滿洲日報

蘇家屯を目標にして東北軍進擊を開始す
わが軍の後方攪亂か

打虎山に本據を有し張學良の參謀、榮臻に指揮される强力な黃顯聲の率ゐる部隊は愈々榮臻の命令を受け該部隊を第九路に分け第一路より第四路までは北寧線北方を進擊、第五路以下は北寧線上東南方に向つて進擊を開始した、一路は三千乃至四千名の部隊で蘇家屯を襲ふて日本軍の後方を攪亂し一擧に日本軍を擊滅すべしと目下進擊開始中である【奉天電話】

廿五日ころ總攻擊か

【天津特電十七日發】張學良が錦州軍撤退命令を發したと傳へられるが錦州方面の戰備が却つて積極的となり風雲益々險惡で日支衝突は免れぬ形勢だが錦州軍は二十五日全線總攻擊令を出す模樣である

戰鬪力は五萬を突破
張學良の對外僞瞞策

學良は事變後北平方面に引揚げた正規兵を徒手にて錦州に數百名づゝ送つてゐるが別に其の武器を貨車で送りつゝあるは推測に難からず北平來電によると最近南京政府が英獨の商人より買入れた武器は價格一千萬元にのぼり其の一部は學良に分與するもので、すでに天津方面に送致せられてゐると、右の如く學良は外部人士の目を晦まし僞瞞策を弄して錦州の兵力を增加しつゝあり衞隊を增加せると黃顯聲の努力による公安隊を戰鬪用員に充當する計畫實現などにより目下錦州方面一帶の支那側戰鬪力は五萬を突破するであらう【奉天電話】

錦州軍の別働隊活躍

張學良の別働隊は果して錦州政府並びに學良の指導に依るものであるがその證跡は何處に在りやといふ質問を爲す外人もあるがそれは支那の實情を知らぬもの、淺墓な考へで今回鐵嶺附近中固方面に潛入して滿鐵線を破壞せんとした兵匪は錦州より直接派遣せられたものでわが討伐後その捕虜の自白によれば約一千名の正規兵は錦州で便衣隊に改裝して東進し去る十五日夜八時より十二時の間において滿鐵線を橫切りたるものである、この討伐においてわが死傷者特務曹長以下十三名（內戰死五名）に及んでゐる、この戰鬪は長時間激戰したるが如き從來の匪賊の戰鬪と全くその趣きを異にし頑强に抗戰したものである【奉天電話】

東北政治分科會けふ北平にて成立
北支那各省を統治

【北平十七日發】東北政治分科會委員三十三名は昨夜推薦されたが張學良を委員長として明日成立するに決定した、統治區域は河北、山西、山東、綏遠、察哈爾、熱河で尚右の外國民政府分會並に北方財政委員會も設置されるに決定した

中央執監會議 來廿一日開く

【南京十六日發】本日の中央常務會議は蔣介石氏議長となりて開會廿一日午前九時より中央執監全體會議開會の件を決定し全委員に對し通告を發した

政治分會北平に設置
廣東派の計畫

【北平十七日發】廣東派は目下北平に政治分會を設けんと準備中であるが這は擴大會議派をして實際政治の收拾に當らしめ奉天系を退けんとするもので主席には閻錫山を推さんとしてゐる

閑院元帥宮殿下を參謀總長に推戴
來る廿一日親補式

【東京十七日發】金谷參謀總長は十五日辭意を表明し近く後任の決定をみる筈だが南前陸相は假令交迭があつても絕對受諾せずと而して現下の時局は滿洲問題を中心に極めて重大だからこの機會に一層部內を一致團結鞏固にするため大參謀主義を執り閑院元帥宮殿下を推戴し奉ることは陸軍部內一致の希望だが荒木新陸相は十七日午前九時お召しに依り閑院宮邸に伺候し殿下に拜謁、退下したが殿下には右御親補を御承諾されたるやに承る

【東京十七日發】荒木、金谷、武藤三長官の懇請に依り閑院宮殿下には十七日午前九時半宮中に荒木陸相を召され參謀總長御就任の御內諾あつたと承る、依つて荒木陸相より陛下に奏請し廿一日左の通り親補式行はせらる

元帥陸軍大將　載仁親王
補參謀總長
參謀總長　金谷範三
免本職補軍事參議官

支那の學生運動
裏面に動く煽動の魔手
各種政團、共産黨、某野心國

全支那における學生運動は恰も五三〇事件當時の勢ひに還元するものゝ如く日に益々高揚するばかりであるが、殊に上海における學生運動の激化はあらゆる政治團體その他の煽動も加はつて今や南京政權に對する隱然たる敵國を形成したのみならず、その傍若無人な振舞とその壓力は、如何なる權力もこれを如何ともなすことを得ず、文字通り學生恐怖時代を現出してゐる、卽ちさきには外交部長王正廷氏を毆打負傷せしめて且つその辭職を餘儀なからしめ、近くは新外交部長顧維鈞氏をして僅に三日天下にして雲隱れせしめ同時にジュネーヴの施肇基代表をも辭意を洩らさせしめるに至つた程である。

學生團が斯くも暴威を揮ふに至つた所以が南京政權の無權威に基因することはいふまでもないが、同時に南京政權に對立するあらゆる政團がそのバックとなつて有力なる煽動を試みつゝあることを見逃してはならぬ。

學生のバックに就いてはこれを一々擧ぐるに暇ないが、第一廣東政府の左右兩派、第三黨、國家主義派、安福派、共産黨の國內諸勢力の外英、米、佛、露等の列强までがこれに有力なる援助を與へ、學生運動の激化をより促進してゐる事實がある。就中英米露の三國の如きは上海、南京方面に在留する自國の有力なる人物をして多大の軍資金を以てその對支國策を目標として大々的活動を行はしめてゐる。卽ちイギリスは南京に駐在する第二インターナショナル系のエド・フィンメン並に宣敎師にして同時に敎育家として有名なドクター・エデー等を中心として專ら支那學生の指導權獲得に奔走せしめてゐる。この兩人は殆ど每日上海各大中學校に對して巡回講演をなし滿洲事件を題材とする排日親英の宣傳を事としてゐる。彼等は單に思想方面の宣傳に重きを置くのみならず、學生團の組織に就いては特に力瘤を入れてゐる。彼等は馬占山援助の寄附に名を藉り數十萬の軍用金を學生團に交附した形跡がある。現在學生團の集めた馬占山援助金は三百萬弗を突破したと發表されてゐるが、そのなかに外人からの意味を含ませた金が多分にあることは注目に値する。

次はアメリカであるが、アメリカも亦イギリスに劣らず在支宣敎師並に學校經營者等を通じ學生團に對する大々的煽動に從事せしめてゐる。復旦大學一學生の談によると、彼等はアメリカ留學系の大學敎授連を組織して間接に學生團を指導せしめ、以て排日親米の方向へと學生運動を導きつゝある。現在上海における大學敎授の態度は資格において學生も敎授も同等の待遇をなしてをり、學生團の運動に對しては敎授連は學生團の一員として參加し學生指導權獲得の成績如何によつてそのバックたる某々野心國から多大の報酬を受けてゐるとのことであるが、今次の學生運動によつて英米各國が支那の學生運動に對して平常から如何に用意周到であつたかが窺はれる。

次はソウエート・ロシアである。ロシアが支那の勞働者と學生團の指導に對し何國よりも優先的地位を占めてゐることは、その絕對命令を奉ずる支那共産黨の指導者といふ地位にあるためであるが、而もロシアの目標は英、米のそれの如く單なるその場當りの謀略でなく遠大な計畫のもとに進められつゝあることは殊更にいふまでもない。滿洲問題といふ英、米方面よりも直接的な大きな利害關係を有するロシアがこの學生運動高調の時に當つてその指導權を英、米に奪はれまいと努力することは當然であるが、共産黨方面の情報によるとロシアは農村に比較して著しく遅れてゐる都市の赤化に對して、この滿洲問題による學生運動の激化を看過してはならない。百パーセントの努力を以て學生團の指導權を獲得せよとの密令を發しこれによつて支那の共産黨は學生運動の指導權獲得にあらゆる策動を試みてゐるとのことである。言ふまでもなく反日感情の高調による左への轉回を企圖するものであるが、最近における學生運動の左傾は彼等の高唱するスローガンによつても窺はれるが如く、之は既に南京當局の大いに憂慮してゐるところである。

要するに學生運動の猖獗は恰も德川末期における武士階級の墮落により俠客連が尻をまくつて武士等を脅かしたと同樣な傾向で中央政權並に軍閥の墮落に歸因するもので、政府も軍閥も吾々の前には總て屈服するものだ、その慢心は彼等學生團をして益々增長せしむるばかりであらう。同時に國內野心家の煽動と、野心に燃える各國がこの時に乘じ、益々學生運動をして激化せしめ延ひては如何なる重大なる事態を惹起するやも測られずとして一般民衆はその成行を興味を以て重視してゐる。（一九三一、一二、九日上海にて日森生）

米穀委員會

【東京十七日發】農林省は十七日協議の結果來る二十一日米穀委員會を開き昭和七年度の標準米價の最高最低基準價格を決定する事となつた

滿洲總督制を布き初代總督に南大將
三長官會議を經確定

【東京十七日發】滿洲事變の一段落を機會として政府は滿洲總督若しくは滿洲都督制度を實現する方針を定めてゐるが陸軍では初代總督に軍事參議官南次郎大將を推すことに三長官會議を經て確定してゐる、南大將は二十日若しくは二十一日東京發滿洲に向ひ來月十日歸京の豫定である

【東京十七日發】南前陸相の渡滿は滿洲軍慰問旁々視察を爲すと共にこの外陸軍中央部の重要使命が託され今後支那の新政權樹立に伴ふわが國の滿洲建設を如何にするかについて今回事變勃發以來責任者として擔當して來た同大將を煩はし視察せしめんとするもので南大將の滿洲行は注目されてゐる

廣東派けふ南京乘込

【上海十七日發】蔣介石氏の下野後南京には廣東非常會議代表汪精衞、孫科氏等に打電し、赴寧を促し來つたが、汪精衞氏は病氣のため尚數日當地に留まり靜養する事となり、孫科、伍朝樞、陳友仁、李文範、鄒魯氏等は本日午前九時南京に向ふ事となつたが、其他の在滬廣東委員四十名も同行する、汪精衞氏は二、三日後廣東より胡漢民氏の來滬を待ち同行する筈

蔣介石氏下野經緯

【上海十六日發】蔣介石氏が下野通電を發するや當地公債市場は一時立會を中止し相場も多少低落したが後引返して昨日と大差なく引けた、之は浙江財閥と廣東側との間に現狀で推移するにおいては學生運動を始め反政府運動は何時終熄するか見當がつかず、內政、外交共打開の途無し、依つて兎に角蔣氏の下野を實現し可及的速かに政權を安定するにしかずとの意見一致し右の旨浙江財閥から蔣氏に通じたのと一方上海南京の實力を握つた陳銘樞氏が最近廣東派の側に立つに至つたので形勢愈々非と觀て蔣氏も遂に投げ出す肚を決め愈々廣東派の南京入りに依つて內政は一應安定し且廣東派が政權の中樞を占めれば從來の關係からみて對日關係も多少好轉するであらうとみたために爲替市場でも政權不安に依る總强氣分も薄らいだやうである

綏靖公署主任に張學良任命さる
事實は何等變化無し

【北平十七日發】張學良は副司令を免ぜられ十六日綏靖公署主任に任ぜられたが事實上は何等變化を見ない

學良も下野通電起草中

【天津十七日發】某方面の得たる最も信ずべき情報に依れば張學良は新に任命された北平綏靖公署主任を辭退する旨國民政府に電報すると共に下野通電を起草中である

學良系の要人色を失ふ

【北平十七日發】張學良の副司令辭職を許し北平綏靖公所主任とすとの國民政府命令は昨夜到着したが張學良は辭職を申出たことなく全く抜討ち的免職であるとして張學良系要人は色を失ひ善後策協議中

林森氏執務

【上海十六日發】南京來電、林森氏は本日午後三時國民政府第一會議室に各院、部、會長及び國民政府委員を召集し就任挨拶の茶話會を開き正式國民政府事務を執る事となつた

蔣介石歸省

【南京十七日發】蔣介石は午後三時二十分飛行機で郷里奉化に向つた

犬養首相より滿洲派兵上奏

【東京十七日發】犬養首相は十七日午後五時半參內滿洲派兵の理由及び經費に就き詳細上奏した

明年度豫算編成方針昨日閣議で承認決定
植民地在勤加俸減額

【東京十七日發】十七日の臨時閣議は午前十時半開會島田法制局長官より兌換停止に關する緊急勅令案は樞府本會議の通過を待ち直ちに閣議を經て本日中に公布の手續きを執ることゝなつたと述べ次で高橋藏相より明年度豫算編成に關し議會切迫のため變更の餘日なきを以つて大體前內閣の歲入歲出概算を採用することゝしたが只左記諸件につき特に閣議の決定を請ひ度いと述べ質問應答の後閣議はこれを承認し零時半散會した

一、拓務省は存置し其の人員及び豫算は適當にこれを整理す

一、樺太廳特別會計の廢止はこれを中止し將來更に研究し印刷局特別會計豫算は適當これを整理す

一、俸給恩給及びその他諸給與に關しては左記に依ること

（イ）官吏その他の減俸は臨時の意味で繼續す

（ロ）外國在勤加俸は本邦との均衡上當分相當の減額を行ふべき筋合なるも爲替變動の程度を考慮するの要あるを以つてその措置は後日に讓る

（ハ）植民地在勤加俸は新に相當の減額割合を定めこれを減額す

（ニ）海軍航空加俸は現行率を維持す

（ホ）議員歲費は減額せず

（ヘ）旅費は現在の減額（原則一割五分）をその儘繼續す

（ト）恩給の根本的改正案はこれを實行す

官吏減俸は當分臨時の處置なるを以つて減俸を理由とする恩給法別表に定むる軍人恩給額の改正はこれを行はず、文官に對しては減俸せざる場合の俸給額を基礎として恩給金額を決定す

一、前內閣の計畫せる失業救濟事業はその種類金額等を追加豫算に計上す

一、前內閣に於て計上せる調査會その他の經費にして歲入を要するものは一應これが計上を見合せ追加豫算で審議す

一、減債基金の繰り入れは一部中止す

一、新規の政策に關する經費は追加豫算に於て審議す

一、前內閣の計畫したる稅制整理、內國稅々及び關稅の增徵を中止す

增稅案中止の財源補塡策

【東京十七日發】政府は明年度の豫算編成に當り增稅案（四千萬圓）を中止することとなつたためこれが補塡のため一部を公債に依り一部を減債基金繰り入れ中止に依つて行ふことに決定したが中止さるべき減債基金繰り入れ額は一般會計負擔額中外債並びに震災善後公債關係を除く三千百萬圓であると

政府の豫算案に民政黨反對
庶民生活の脅威

【東京十七日發】犬養內閣で決定せる豫算大綱に關し民政黨では十七日永井幹事長の名を以て左の反對意見を發表した

政府の豫算編成方針は前內閣の計畫した國民負擔の不均衡を公平にする意味の稅制整理の社會政策的意義を有する增稅を一擲する等恒久的財源を無視しその缺陷を公債に求め一時を糊塗せんとする政策を採りたるは驚くべき欺瞞政策にして財政の基礎を破壞したるものと云ふべく然かも公債政策に依ることのみを標榜して同時に減債基金の繰入れ中止を行ふが如きは必ずや公債の暴落となり且つ募債條件の不利益となり惹いて國民の負擔を增加し增稅以上の惡結果を招來するは火を見るより明かである、斯くの如き放漫なる財政と巨額なる公債の發行とは直ちにインフレーションを激成し金輸禁止の政策と相俟つて物價を暴騰せしめ庶民階級の生活を脅威し國際貸借を著しく惡化せしめ國民生活を危殆に導くことは必然である

地方長官更迭けふ閣議で決定

【東京十七日發】地方長官更迭詮衡は手間取り明日の閣議で決定の模樣である

川越總領事奉天へ轉任
林總領事はブラジル大使

【東京十七日發】林奉天總領事に對し本日歸朝命令を發せられた右はブラジル大使に轉任のため後任は青島川越總領事に決定してゐる（寫眞は川越總領事）

去るは寂しい
林總領事談

十七日歸朝命令に接し愈々ブラジル大使に榮轉となつた林奉天總領事はこの報を齎した往訪の記者に對し「それは意外だ」と前提して左の如く語つた

ブラジル大使になるなんて全く初耳だ、また何時もの新聞辭令だらう、自分自身としてはこの時局多端の折柄滿洲を離れたくはない、ブラジルといへば大變遠いところだ、滿洲と緣を切るやうになれば餘程寂しい氣持がする

滿洲に强い執着を持つ樣子が窺はれた【奉天電話】

閣議人事決定

【東京十六日發】本日の閣議で左の人事決定を見た

任文部次官（一等）　粟屋謙
文部次官　名川侃市　依願免官
任遞信大臣秘書官（三等）　米田規矩馬
任農林大臣秘書官（三等）　深澤豐太郎

樺太長官更迭

【東京十七日發】閣議決定事項
任樺太長官（一）　岸本正雄
樺太長官　縣忍　依願免本官

埼玉縣知事

【東京十七日發】文部省普通學務局長篠原英太郎氏は埼玉縣知事に決定した

社說

南京政府の政變と學生運動　學生運動を怖るゝ理由

南京政府主席蔣介石氏は、十五日全國に通電を發して、遂に下野した。蔣氏は廣東派を南京に招致して、今一應の妥協を謀る積りであつたが、此前此手に一杯喰はされた廣東派は大事を取り、蔣氏先づ下野するにあらざれば入京せずと頑張つたので、蔣氏も遂に我を折つたわけである。此事は通電の中にも自白して居る。そこで廣東派の見込通り政局急轉して、政權の授受となつたものである。廣東派は蔣氏が兵力を以て頑張り通さず、政策の行詰りを自認して退位した事について、其決意を稱讚して居る。但し此處に至るまでには、蔣氏はあらゆる術策を廻らして、其の地位を保持せんと試みた。早くから形勢は自己に非なるを知り、自己の直屬軍を河南に引揚げて、根據を固め、下野後の地盤保持に努むると同時に、或は汪精衞、陳濟棠、陳銘樞諸氏の廣東派政治家軍人との握手を策し、或は張學良氏を勸めて頑張らしめたり、又は内密に閻錫山、段祺瑞諸氏の北方派と安協して、現地位を保たんと企てた。併し其の何れの手段も未だ目鼻がつかぬ中に學生の暴動となり、遂に行詰りとなつたのである。

◇

從來の反蔣運動は頗る激烈であつたが、主として蔣氏の專擅を責むるものであつた。其政策に對する攻撃もないではなかつたが、攻撃の主たる題目ではなかつた。故に蔣氏は之れに對して抗辯の辭に苦しまなかつた。卽ち蔣個人に對する攻撃でも、政策に對する攻撃でも、黨の正當な機關により、且つ正當な手續によつて之れを爲す可きものである。或は陰謀により、又は武力によつて、南京政府を覆さんとするに於ては、是れは黨國に對する叛逆行爲である。故に之を討伐するは南京政府の正當な行爲であると云ふてゐた。實際は蔣氏側にも陰謀あり、私敵を倒すに公器公論の濫用も辭せなかつたのではあるが、兎に角其宣傳には理由があつた。其上浙江財閥の後援あり、其財光に浴せんとする軍人政治家の支持もあつて、其地位を保つを得た

◇

然るに今度學生が主動となつて、北支中支にかけて捲き起つた反政府運動は從來の反蔣運動とは趣を異にする。反日運動から轉化して對日策の攻撃となり、遂に反政府となり、更に轉じて反國民黨の色彩を帶びて來た。卽ち從來の如く、蔣個人の下野を目的となす所の、同じ國民黨同志の内爭ではない。蔣氏が三民主義の危機として、國民黨元老全體の相談を要すると云ひ出したのも、強ち理由のない事ではない。勿論、學生運動が反國民黨の色彩を帶ぶる以上、國民政府は斷乎として之れを剿滅せねばならぬ。黨内の爭に對するよりも、より強硬な態度を以て之れを鎭壓せねばならぬ道理である。黨國の主たる責任者を以て任ずる蔣氏は、身命を擲ちて之れを抑止せねばならぬ道理である。然るに蔣氏が敢て之れを爲さないのには理由がある。軍閥の反抗は兵力を以て抑へる事が出來る。術數に對するには術數を以てする事が出來る。誘惑に對するには誘惑を以てする事が出來る。何れも蔣氏の得意とする所で、從來、幾度も成功して居る。只兵力なき、術數なき、しかも誘惑に乘らぬ學生運動には、さすがの蔣氏も手の出し樣がないのである。

◇

元來支那に於ける學生の勢力は、昔から強大である。近時、政爭に利用さるゝ樣になつてからは、その勢力は殊に增大した。一度學生の反感を買ふものは、到底頭が上らぬ。段祺瑞氏が執政時代に、武力を用ゐて學生運動を阻止して以來、浮び上る事の出來なくなつた殷鑑もある。蔣介石氏は、學生の反感を買ふ事を極度に恐れて居る。故に若し武力を以てせんか、武力を有せざる學生の鎭壓には何の譯作もない

に拘らず、蔣氏は敢て之れを用ゐない。軍閥に對して果敢なる蔣介石氏も、學生に對しては頗る怯弱である。

◇

學生の對日宣戰主張の如きは時勢を知らない迂論たるは論なく、客氣國を誤まる暴論であるから、之れを擊破する理論に乏しくはない。又反三民主義に對しても、國民黨の立場から、之れを說破する理由は大にある。但し彼は此際、辯論も武力も、學生の氣勢を緩和するに足らぬ

事を知つて居る。斯くの如き形勢に立至らしめ、學生を此處まで導いたのは、蔣氏始め國民黨の態度及び政策の然らしめたものであり、之れを鎭壓する事の出來ない程に、國民黨の力を弱くしたのも、蔣氏等の罪過ではあるが、蔣氏は敢て之れを反省したわけではない。只現在の事實上、辯論も武力も、學生を緩和すべからざるを知り、之れを緩和し又は鎭壓せんとすれば、益々自身に對する學生の反感を昂めて、將來の再起に大妨害あ

兌換停止緊急勅令案　昨日樞密院會議通過　御裁可を得て公布

【東京十七日發】樞密院審査委員會に於て可決せる兌換停止に關する緊急勅令案は十七日午後一時半宮中東溜間で開かれる樞密院臨時緊急御前會議に於て審議御批准を得たる後内閣より上奏手續を執り御裁可を得たる上これを公布することに決定した、勅令案全文左の如し

銀行券の金兌換に關する件

一、日本銀行は當分大藏大臣の許可を受けたる場合を除く外兌換券の金兌換をなすことを得ず

二、朝鮮銀行は當分大藏大臣の許可を受けたる場合を除く外朝鮮銀行券の金貨引換をなすことを得ず

三、臺灣銀行券の金貨引換へをなすことを得ず

附則　本令は公布の日よりこれを施行す

勅令公布

【東京十七日發】樞府本會議は陛下御親臨の下に午後一時半開會、銀行券の金貨兌換並に引替に關する件御批准奏請の件を滿場一致可決、終つて陛下には午後一時五十分還御本會議は午後二時散會した

依つて政府は持廻り閣議で勅令公布の手續を採り卽日勅令二百九十一號を以て公布された

西園寺公小康

【興津十七日發】西園寺公は十七日午後二時勝沼博士の來診を受けたが熊谷執事は語る

風邪から氣管支加答兒を併發し一時發熱も三十七度（平熱三十六度一）に上り咳も激しかつたので憂慮されたが十七日朝から小康を得てゐます只今濕布をして警戒中です

交替部隊の出發は　來る十九、廿日ごろ　きのふ御裁可を仰ぐ

【東京十七日發】金谷參謀總長は午後二時宮中に參内内地師團より支那方面に增兵及び朝鮮部隊歸還の件につき奏上御裁可を仰ぎ直に關係師團長、軍司令官に奉勅命令を發することゝなつたが内地出發開始は十九日夜乃至二十日頃と見られる

在滿部隊は困憊　荒木陸相閣議で說明

【東京十七日發】十七日の閣議において荒木陸相より

現在の滿洲全兵力は該地方治安維持のための最少限度にして事變勃發以來三月の久しきに亘り幾多重要任務遂行に當つた爲め疲勞困憊の狀況に在り而して右兵力中朝鮮より派遣せる混成旅團は朝鮮防衞上速かに歸還せしむる要あるを以てこの際内地より略同等の兵力並に若干特殊部隊を派遣しその到着後現地狀況を見て朝鮮旅團を原駐地に歸還せしむることゝせり尚は天津方面に對しては騷擾勃發と共に取敢す滿洲に在りし朝鮮部隊の一部を急派せるも右は應急の措置なりしを以て朝鮮旅團原駐地歸還の當然の歸結として右部隊と交代の爲め内地より一部隊を急派することゝした

との提議を爲し高橋藏相より右財源に就き說明した結果閣議はこれを承認した

滿洲天津軍隊派遣費

【東京十七日發】滿洲派遣に要する經費は十七日の閣議で左の如く決定した

滿洲派遣費　百七十萬圓
天津派遣費　四十萬圓
合計金　二百十萬圓
（第二豫備金より支出）

瀋海鐵路の營業成績

瀋海鐵路は丁鑑修氏が總辦に就任以來業績著るしく良好となりつゝあるが十一月中旬以來の營業成績は左の如くである

十一月中旬
旅客收入　四三、七二六元
貨物收入　一〇九、六九八元
一日平均　一萬五千元

十一月下旬
旅客收入　四〇、六八二元
貨物收入　一二一、一一三元
一日平均　一萬六千元

十二月上旬
旅客收入　三五、六一三元
貨物收入　一八〇、五五一元
一日平均　二萬一千元

鐵路公司當局は一日平均三萬元の收入を目標として努力しつゝあるが（イ）結氷運れ特產出廻り不振（ロ）匪賊の跳梁（ハ）金融機關の不活潑（ニ）最近の銀高で貨物が滿鐵線に出る等の諸原因でなほ所期の如き收入を擧げ得ない狀態

第一線に立つ滿鐵社員（10）

機關車の給水に二時間もかゝる

チチハルにて　五百旗頭佐一

さうしたことから一時間半を經た午前二時突如司令部から「三百騎の敵騎兵列車襲擊の模樣あり、前進中止」の命が來た、スワ襲擊か、殆ど非戰鬪員ばかりである一同の心は極度に緊張、車を停めて敵の襲來に備へたのであつた然し幸ひにも襲擊も事實となつて現はれず、再び列車は徐行をはじめた鐵道破壞箇所以後列車の前方二百米の地點を斥候班として步む修理班の令鬪燈と、同じく徒步の車掌の令鬪燈が寒い闇の中に相交されるのみであつた、消えがちの灯を溫めく足をゆすぶつては徒步をつゞける、彼等の意氣や壯、勿論列車も人の步みと同じである、一同の頭には今は唯「昂々溪」だけがこびりついてゐる、夜は次第に東方から明けて來た、そして十九日午前六時半朝靄の中遙か彼方に家らしいものを見つけたのであつた「昂々溪だ」一同の心は勇みに勇み午前七時はつきりと昂々溪のシグナルを認めた時は一同抱き合つて思はず男泣きに泣いたといふ

◇

もう水もあらう、チチハル迄も一息だ、が然し事實はしかく簡單には運ばない、支那從業員は一人もゐない、早速モーター室に一人が飛込みモーターは動かしたがタンクの水は上らない「さてはパイプが凍つたな」今度はパイプをドンドン溫めた、水道栓によつて入れる水は一つの機關車に二時間を要する、一同の努力空しくなくタンクの水は翌日に至つて出始めた

この間の機關士の苦心なども實に涙ぐましいものであつた、かくして二十日朝勇氣百倍列車はチチハルに向つた、唯私達は、この一番乘の滿鐵社員達は決して自分の受持だけを果したのではなく、全員一致相助けてあらゆる者があらゆる仕事をしたことを記憶せねばならぬ、そして彼等座談會の一同は最後に口を結ぶのであつた

◇

「然し兵隊さんのことを考へれば私達の苦勞はなんでもない、相扶け合つて列車に來る負傷兵達を見れば私達は自分の苦も忘れるのでした、敵の壕壕に躍り込んで勇敢な死を遂げた一軍曹の亡くなつた死體を取まいて部下の兵士たちが直立敬禮をしたまゝ手を下すことも出來ず泣いてゐる姿などに接した時は、私達もどれだけに泣かされたことでせう、また瀕死の苦む兵士に「なぜ上官に知らさぬか」と聞いた時兵士は「言へば後方に送られるのが殘念だから」と言つてゐましたが、實際私達は今度こそ日本の強さを知りました、そして唯私達として喜んでいただけることは私達は滿鐵社員としての面目を充分に保つことが出來たといふことだけです【挿畫は勇士】

滿鐵幹部恒久性で社員會運動を開始　中央要路に要望電報

既報の如く滿鐵社員會では從來から揭げ來つた同會のスローガンたる滿鐵首腦部の原則としての恒久性確立並に現下の滿蒙の重大性に鑑みて現正、副總裁の更迭を不可とし三萬社員の意思に基き具體的運動を起すべく十七日午後より社員俱樂部において本部役員會を開催、六十餘の各地支部の返電につき協議を重ねた結果社員會の名を以て左の如き要望電報を中央要路にそれぞれ打電し目的の貫徹を期することゝなつた

滿鐵幹部の恒久性確立と時局の重大性に鑑み滿鐵社員會は全社員の要望に基き此際現首腦部の更迭なからんことを切望し、右特に懇願す右電報發送先（總理大臣、松岡洋右、山本条太郎、内閣書記官長、衆議院議長、清浦奎吾、阪谷芳郎、貴族院議長樞密院議長、鐵相、藏相、外相陸相）

卸賣市場問題急速に解決　關東廳の態度決定

小川大連市長は十七日關東廳に三浦局長日下殖產課長を訪ひ、同市多年の懸案たる中央卸賣市場問題に關して熟議したが、その結果關東廳では、同斷乎實行の腹を決めた市當局の態度を諒として近く市場取締に關する廳令を公布することゝなつた模樣である、從つて小川市長も今後卸賣人の保證金問題その他の内部的問題を急速に處理する筈であるが、こゝもと中央市場問題もいよいよ實現近きにありと觀測されてゐる

第二回米買上　三萬七千名

【東京十七日發】政府の第二回米買上げは百五十萬石申込みを十五日締切つたが大養内閣成立に依る米價暴騰に依り實際は三萬七千三百四石と云ふ少額に止まつた、而して價は最低基準價格を遙かに上廻つてゐる爲め殘餘の追加買入れも當然行はれぬものと見られる

奉天省政府の首腦者決る　第二第三兩科長復活

奉天省政府の各機關の首腦者は目下縣新省長の手によつて人選中であつたが十七日左の如く決定した【奉天電話】

最高顧問　袁金鎧
省政府祕書長兼財政長　趙鵬弟
實業廳長　梁玉書

尚趙欣伯氏の奉天市長、丁鑑修氏の東三省交通委員會長兼瀋海鐵路局長及び吳恩培氏の東三省官銀號總辦は何れも留任し省政府内部の第二と第三の兩科を復活し事務の擴張をなすことになつた【奉天電話】

趙市長放送

臧氏の出馬、正式政府成立の立役者を演じた趙欣伯市長は十九日午後九時「奉天新政權について」と題して日支兩國民に對しラヂオを以て自己の忌憚なき意見を吐露し同三日後更に外人に對しても英語を以て同樣の放送をなす筈である尚奉天放送局の波長は四百十米である【奉天電話】

臧氏新任挨拶

奉天省政府主席となつた臧式毅氏は十七日午後、軍司令部に軍司令官を訪れ新任の挨拶をなした【奉天電話】

阪神爲替市場

【大阪十七日發】對外爲替市場

支那調査の英米委員內定

【パリ十七日發】支那調査委員の詮衡を急ぎつゝある聯盟理事會はイギリスよりマクミラン卿アメリカよりハインズ氏を委員に任命する模樣であるなほフランスのギヨーマ將軍は本日不健康の理由で委員たる事を拒否した

甚しき暴言　一中學生

◇杞人なる人は中學生は生氣に枯れて若人の無邪氣さがなく恰も居所に行く羊の如き觀があるといつてゐるが何を見てかくいふのであるか、吾々は諒解に苦しむ。

◇徒らに悲憤慷慨するを以て意氣があるといふのか、我々は徒らに悲憤はせぬが、内に鬱勃たる意氣を有し、起つときには如何

【投書歡迎】

京城高商軍　全大連軍と試合　メンバー

來る廿五日全大連軍と對戰する京城軍のメンバー左の如し

東北地方の凶作救濟策

【東京十七日發】農林省は東北、北海道方面凶作救濟の爲め七百萬圓の低利資金を融通する外に非常手段として應急策を施すべく目下調査研究中である

英政府明年の建艦を中止か

【ロンドン十六日發】英國政府は一九三二年度海軍建艦計畫の全部又は一部を一時中止せんとし目下策協議中で若し軍縮會議の如何では全部の建艦を取止める

米國際司法裁判所加入案

【ワシントン十六日發】アメリカ上院外交委員會は年末の聯盟アメリカの國際司法裁判所加入に關する決議案を愈々上院に否の表決を求むる事に本日決定した

米共和黨大會　明年六月開催

【ワシントン十五日發】共和黨の最高中央機關である全國委員會は

海軍航空隊員　十七日着奉

大興の激戰における飛行隊の活躍に一層駐滿飛行隊擴張のため、海軍航空隊本部より派遣されたる飛田大佐、近藤中佐、山田、岡田兩海軍航空隊員一行四名は十七日十三時着奉線急行にて着奉、ヤマトホテルに入つたが同日より三日間奉天、長春、チ、ハル の飛行隊を視察する【奉天電話】

關東廳辭令（十五日附）

關東廳辭令（十六日附）

人事

大觀小觀

こんどの政變に伴ひすぐ考へられたのは例の「滿鐵幹部恒久性」の問題だ

市況（十七日）

株式　內地株續騰　當市も騰り　滿鐵新卅圓

特產　銀の軟化で大豆強調

商品　麻袋晒り　綿糸保合

錢鈔　引際小緩む

奧地市況

市場電報　神戶特產　橫濱生糸　大阪綿糸　大阪期米　神戶期米

強窃盗防止は
これから物騒！玄關より勝手口
警察の歳末警備と相俟つて 主婦は戸締にご注意

年末につきもののやうに警察官を年毎に困らせるものは強盗、窃盗などですが石井大連警察署長は家庭の主婦に對して次のやうに注意をされました

懐中工合 のよい者が多く住んでゐる大連では年末になると、いつも刑事事件が起るのですが、今年の暮は四圍の情況から押して例年よりは相當事件も多く起るものと推察して警備に當つてゐます、何分忙しい時期であるのと奥地に警官を多數派遣してゐますので當然こゝでは手不足を感じ、非番を出してゐましても思ふやうな警戒が出來ない場合もあるのです、これも

警察の方 ばかりで力を入れましても家庭の主婦が共によく萬事を取締つていたゞかないと効果の擧がるものでないのです、支那人は盗むだけでなく命までやつけてしまふので困ります、最近の西崗子や紅葉臺の事件など皆御主人の留守を覘ふ奴で、いつも表玄關よりは入り易い裏の勝手口から忍び込んで居ります、家庭では表玄關は鍵或は丈夫な錠をおろして絶對嚴重な戸締をやつてをりますが、頭かくして尻かくさずの諺にもれず賊にとつては此の上もなく

忍び入り 易い勝手口の錠はいつも開放してゐる向きが多いのです、盗人が表玄關から入つたり、或は硝子窓をぶち破して侵入すると云ふやうな事は稀れで、いつも這入り易い勝手口から入つてゐます、奥地で横暴を擅にしてゐる彼の匪賊は州外ばかりでなく、この年末、舊正月を見込んで密かに州内に入り込むものと推察し、當局ではできるだけの警戒はやつて居りますが、家庭でも警察と相俟つて殊に郊外に住まはれる主婦は、戸締を嚴重に自衛自警して頂きたいのです

今の緊張した子供の心情を毀はすな
女學生の不良化は殆んどが家庭の缺陥から

活動寫眞の子供に及ぼす弊害について近頃各中等學校でも大變この方面に關心を持ち學校或ひは學生デーなどでやゝ映畫のほかは絶對に觀覧を禁止してゐるやうですがこれは大變結構なことです、小學校でも

保護者 に對して相當注意を與へてはゐるやうですがこの方はさう強制的に禁止するわけにも行かず心ない親たちはやはり子供たちを引つれて映畫館に出入してゐる人たちが相當あるやうですあの男女關係のいかゞはしい映畫や、殺伐なチヤンバラ物の子供に與へる惡影響は今更申すまでもありませんがたとへ無邪氣な何等害のないものでも時には寧ろ教育的效果のあるやうなものでも親たちがこうした所に出入する

習慣を 與へ遂にはどんなに叱られやうとかくれて活動を見ずにゐられない樣になる因ですから別に害のないものだからとて決して見すごしには出來ません、又衛生上から見てもこれは決してほめた事ではありません、私は時々中等學校の訓育主任會議に出席いたしますがあの嚴重な禁を犯してまで活動館へ潜入する不良分子はきつと小學時代にかうした惡い習慣を養はれてゐるのです、これは子供がわるいのでなくてその責は保護者にあるのです、家庭の

缺陥に あるのです、近來特に目立つて軟派（男女關係）の不良少年少女が多くなりました卽ち不良中學生がさうした缺陥のある家庭の女學生をねらつて誘惑するのです、學校で先生方がいくら訓育方面に力瘤を入れても家庭がこの方面に無關心であつては到底徹底した教育は望まれません、先達てもある女學生が家をとび出して友人のうちへとまつたといふやうなことがありましたがよく原因をたゞして見ますと兩親が

娘一人 を置きつぱなしで活動へ出かけ娘はたつた獨りとりのこされて怖いのと淋しさにたえかれて同級の友達のうちへ泊りに行つたといふのです、これはほんの一例にすぎませんが兩親があまり子供に對して理解がなさ過ぎると思ひます、人手の多い家庭なら或は子供を殘りした他の者に託して兩親が活動見に行くのもたまには許せるかもしれません、しかし子供の教育に熱心な親であつたらこれすら躊躇なしにゐられますまい、まして子供だけをうちに置いてきぼりにして人の親である者が深夜まで享樂に耽るといふに到つては以ての外です、中學生の

不良性 も多くはその家庭に基因しますが女學生に到つてはその百パーセントが家庭の缺陥から來てゐます、年のくれ、お正月と酒や藝妓にふけり易い時期が又迫つてゐますが少くも人の子の親である以上天下御免のあの醜態を子供等の前にさらして貰ひたくないと感じます、この重大時局に際し學校でも極力この時局を利用して訓育方面に力を注いでゐられるし學生の氣分も今迄にないほど緊張してゐる昨今この悦ばしい緊張した子供の心情を親たるものが打こわしてしまふやうなことがあつたらそれこそ千古の恨みだと思ひます（大連警察署不良少年係三牧刑事談）

孤兒を收容する子供のお家
一般からは羨望の的

著名なドイツの建築家メーベス博士の主宰するドイツ建築會社の建てたベルリングラニッツ街の子供のお家―カスタニエンホーフ」は兒童教育會社事業の發達を以て有名なドイツでも屈指のもの、一つです、父母のない孤兒を收容してゐますが最近の經濟的不況で生活苦に惱んでゐる中流家庭の兒童よりは幸福なので一般から非常にうらやまれてゐる程の生活を送つてゐます【寫眞上はカスタニエンホーフ、下は遊戯室で遊ぶ可憐な子供たち】

アサヒノボル
中滿しんいち作　河野さし画（十二）

一 ソレカラ「クチノナカニ ハリガ、カカツテ トレナイ ダンダン オクヘ ハイル」トイフ

二 「ドウカ ナホシテ クダサイ」クチヲ アイタママ イクド モ タイチヤン ニ タノンダ

三 タイチヤン ハ キノドクニ ナツテ ノドノ コワゴワ ノドニ テヲ イレテ ハリ ヲ トツテヤル

四 ダガ シツポノ ナイノハ ナホセナイノデ コマツテ キルト コヒハ コゴエデ ササヤク

オコトワリ アサヒ ハ ノボル ノ サシエ 十一 ト 十二 ガ マチガヒ マシタ キリバリ シテ キル ヒト ハ ハリカヘテ クダサイ

冬期の婦人服と子供服（上）
永井ツル

滿洲に於ける生活の主要點である衣食住の改善に就いては先覺識者に依つて盛んに唱へられたことであり、滿洲に居てさへ大連以外に一歩も出たことのない私が、滿洲に於ける一般服裝の改善に就いて述べる資格は勿論ありません、けれど私が五年前歸朝當時大阪に於て抱きました婦人子供服に就いての感を、滿洲の一大都市として海外の事物に觸れ易く物質的にも惠まれて、食は改善し易く住は既に外觀のみでも改善されて居る此の大連に來まして今尚變へ得ないで居ります點を少し項別にして見度いと思ひます。

婦人服 婦人の洋服は一部有産階級の贅澤品として輸へされました爲めか、現代叫ばれて居ります生活改善の一部としての服裝改善案として社會に實用されて居ないことを殘念に思ひます、洋裝が便利輕快、衛生的でしかも或意味からは非常に經濟的であることに何人も異論はないと信じます、それにも拘らず洋裝を實行なさる婦人の少いのを見ますと、其所には各自に多くの困難とされる理由を持つて居られると思ひます、洋裝を生意氣だとか新しがりやだとか惡口を云ふ人が今も無いではありませんが、そうした片輪な思想に壓迫を受けた時代は過去の思ひ出となり今日では男女子供共に洋服が時代に適應した服裝であると云ふ考へが一般的に認められて來ました、只日本婦人の體格が歐米人のそれに遠く及ばないために、進んで改善する勇氣がないのだと考へられますが之も必ずしも正しい考へではありません、ロシア人、ドイツ人、ユダヤ人等の中には醜い姿の持主が誠に多いのであります、然も男子と子供の服裝が階級を問はず洋服を日常着として、恰も昔からの日本服でもあるかの如き親みを持たれて居る今日、婦人服も男子の洋服と調和した洋服に改善さるべきではありますまいか、洋服の長所を取入れた和服の改良を唱へる人がありますが、此の考へ程不合理且不調和なものはありますまいと云つても私は無條件に歐米の讃美者ではありません、如何に外觀に洋裝を凝らしても外人に成り切ることは出來ないのであります、日本婦人にピッタリ合つた洋服を着ます時、日本婦人のみが持つ懐味が自然に現れて、日本婦人の洋服になる筈であります。

洋服を 仕立ますにも生地は巾物の洋服地に限ると考へる人が少くない樣であります、背に或は前に縫ひ目があつては醜いと云つた樣な因はれた考へから解放されて、もつと自由にもつと廣く何んな生地でも使用出來る樣に日本の生地織物を使つて、世界に誇り得る洋服を日本婦人の頭から生み出したい生み出さねばならないと思ひます斯う云ふことが只單に專門家の空想に止まらず、漸次日本婦人の間に實行されます時、日常家庭の雜用も短時間に手早く輕快に、年中の難事とされて居る夏冬二回の洗張り縫ひ返しの骨折も省け、時間を利用すれば、日本婦人に最も缺けて居ると云はれる讀書も自己の修養も出來ませう、最近叫ばれて居ります戸外デーも僅に二回に止まらず日毎大氣生活を樂むことは左して困難なことではありません、日本婦人の體格が歐米婦人のそれに及ばない主な原因の一つは服裝であると云つても過言ではないと思ひます、漸進的に、先づ家庭着は必ず洋服に改善し漸次生活樣式に伴つて改善さるべきです。

●新時代的に最も優秀な和七年 ライオン日記

おびただしい日記類のなかに、常に明星のやうに光つてゐるのはライオン日記だ、何所がよいのか？何所が優れてゐるのか？この疑問を解決するには、先づ一本を買つて見なければならない。が、年年改良に改良を重ねた結果、ライオン日記の愛用者が年毎に激増してゆくのは、明らかにその比類ない特長が、新時代に適合してゐるのを語つてゐる。表紙の裝釘や意匠の新鮮さはもとよりだが、その印刷の鮮明、紙質の優良、製本の堅牢等も言ふを待たない。然し、ライオン日記が、斷然他と類を異にしてゐるのは、その豐富な附録である。例へば、その一斑を示せば

○一般向としては、萬年日曜表、年齡早見表、滿年算月表、暦の話、星圖（表紙裏にあり）星圖の説明、祝祭日の説明、七曜の由來、獸帶の説明、厄年の辯、忌服例、地震の話、外國聖日等

○家庭向としては、越ゆる花時計の話、世界國花、月の花誕生石月暦、誕生石の説明、結婚指環の話、人生記念祝賀親等圖、小笠原諸禮拔華、和洋食の心得、支那食の心得、犬の飼方、金魚の飼、鳴く蟲の飼方、動物の生命、全國溫泉、家庭常識、家庭常備藥民間療法等

○新人向としては、社交語彙、建築用語、芝居言葉、諺の稱日英米語の對照、ローマ字綴方、エキスリブリスの話、音樂の聽き方、圖書の形式、ビリヤードの話、ゴルフの話、キヤピング、水泳記録、時計の扱方等

○園藝趣味としては、草花の作り方、接木と挿木、春秋の七草と其利用、切花の保存等其他、狩獵の趣味の記事、メートル法、郵便、租税、利子早見、諸屆雛形等あらゆる方面のものが收めてある。

全く、ライオン日記一册あれば日記としての外に、讀み物としても亦、相當の獨立價値があるといつても差支ない。

種類は左の二種がある。

（1）彌々近代的内容の充實せる中形（四六判）定價八十錢送料十二錢

（2）可憐眞に愛すべく親しむべき小形（菊半截）定價五十錢送料八錢

（3）毎年賣切を告ぐる大好評の普及版（四六判）定價五十錢送料十二錢

いづれも、全國の本屋に在るが若し品切の節は、東京淺草區橋際ライオン齒磨廣告部（振替口座東京四八三五五）へ申込まればよい。素晴しい賣行だそうだから賣切れにならぬ内買つたらいゝだらう。

キング新年號

大衆小説界の兩巨頭大佛次郎氏は「時代小説、薩摩飛脚」を菊池寛氏は現代小説「未來花」を掲げてゐる

子供雜誌の近代性

子供の讀物は、子供の將來に對して極めて大きい影響を與へる、然るに最近の子供雜誌を見るに甚だ杜撰なものが多い、漫然と子供の好奇心を唆る卑俗極まる非教育的なもの、又は大人趣味の高踏的のものばかりで、眞に子供の生活を理解し、彼等を啓發指導するものは極めて稀であるが小學館の八大學習雜誌は「子供園」「幼稚園」「小學一年生」「小學二年生」「小學三年生」「小學四年生」「小學五年生」「小學六年生」は學習を中心とし、最も權威ある全國高師の教授が、年齡と學年に應じピツタリ合はせて、面白くて解り易い説明をして居り、讀物は教育的で面白く各誌の大小幾多の附録は學習的で新年にふさはしく加之、創業十周年記念事業は讀者への一大福音といふべきである。實に子供のため、學習と趣味を合致させた眞に「面白くて爲めになる」雜誌指導研究會の責任編輯になる小學館の八大學習雜誌である多忙な近代生活者が愛兒へ安心して與へられる最もよき教養の糧はこの雜誌より外は絶對にないと言つても恐らく過言ではないであらう。（發行所は東京神田表神保町小學館）

意氣に燃へる雄辯

雜誌「雄辯」は新年號に入つて俄然甦生的面目を發揮してゐる新渡戸博士の「動亂支那見物記」下位春吉氏の「祖國青年に與へた警醒的論策」「世界の青年と語る座談會」賀川豊彦氏の「海豹の如し」は「一粒の麥」に次いで待望さるゝ雄辯、其他處生修養の道案内となる各記事滿載 附録四種の第一が「新時代の五分間演說集」第二「世界新英雄兒傳」第三「古今愛誦名文集」第四「演說資料美談逸話選」

滿日各地版

避難鮮農の子弟に精神的訓育を施す
普通學校で精神陶冶に當る
撫順での美しい企て

【撫順】奥地より追はれ撫順に避難せる邦農の内約百五十名は内鮮に送還したが今尚撫順民會收容者六百七十名の多きに達し内學齢兒百餘名、是等過半は無教育なので何とか救濟方法はないか永住性のあるものなら普通學校の一教室を借り特殊の方法に依る教育も出來るが永住性がない上各年齢を異にする爲それも出來ぬ依って學科的授業は第二として精神的訓育を施す事を主眼とし臨時普通學校に集め有益なる講話を試み精神的陶冶を計る一方普通學校生徒の手に依り時々學藝會等を開催前記避難兒童にも幾分でも文化の恩惠に浴せしむる事となった、右御行に關し石原普通學校長は十六日午前赴奉總領事館に到り打合す處あった

馬家塞の匪賊は敗殘兵一味
わが軍は十六日歸還

【鐵嶺】事變勃發以來鐵嶺中隊が空前の激戰を交へたる馬家塞の奮戰は既報の如く過半以上敗殘兵の集團にて頭目金山紅、野龍、六合金旗、胡龍等聯合の一千餘名なる事が判明した、賊團は左腕に東北邊防聯合自衛軍と記せる白の腕章を卷き敗殘兵將校が指揮統制の下に巧妙なる防禦構築と抗戰に出で屢々我軍を惱まして

危地 に陥らしめたもので

ある、而も敵は千餘の大部隊我は僅かに百餘名殊に敵は起伏せる連丘の天險地物に據り上部より我軍を攻撃したる爲め積雪に惱み地理に暗く低地にあって應戰する我軍の苦戰筆舌に盡し難く遂に死者五名傷者八名といふ多數の犠牲者を出すに至った、十六日朝田所大隊長自ら五大隊管下の精鋭を率ゐ六時半山頭堡出發十時二十分馬家塞に到着したが敵は救援部隊出動を知ってか前夜日沒頃より孟家塞方面に退却し我主力到着の際は賊團の影なく

一兵 に血塗らずして馬家塞を占領し戰場整理の結果敵の屍體四十を發見した、斯くて我軍は正午馬家塞を撤退し午後三時山頭堡に到着、軍を纏めて歸還の途に就いた

鐵嶺市民の出迎へ

【鐵嶺】多數の犠牲者を出した鐵嶺守備神田中隊は十六日午後五時半着臨時列車にて歸還したるが在鐵官民は中隊凱旋の報に狂喜し折柄寒氣凜烈肌を刺すやうに思はれたが我等の爲めに連日連夜奮闘する將士の身を思へば些々たる事のみと數百名が手に〳〵小旗を振つて驛頭に押寄せ鐵嶺空前の熱誠なる歡迎振りであった、前田地方事務所長發聲の下に第三中隊の萬歳を三唱したが將士一同多數の戰友を失った心の痛手に堪へぬものゝ如く士氣旺盛なうちにも一抹の哀愁を感ぜしめた

頭目が署長に

【遼陽】遼陽城西小北河に於て頭目三勝と合流四百名の部下と精鋭なる武器を有し一時に勢力を得た元三勝の親分株である大辮子は十四日唐馬寨の有力者王某外一名と共に密かに來遼午後五時頃縣公署に楊自治執行委員長訪問第八區（唐馬寨）警察署長たらんと獵官運動をした處楊委員長は劉警察處長と協議の結果愈々十六日警察署長に任用することに決定したと

邦人警手方に數名の匪賊
家財を掠奪して逃走

【奉天】十五日午後七時半頃安奉線下馬塘南攻間の古松子の警手稻留義輔方に數名の匪賊現はれ入口より戸を破壞して侵入せんとする物音に家人は匪賊と知り辛うじて身を逃れたが賊は家に人なきを幸ひ家屋内に入り手當り次第家財道具を掠奪した急報により南攻驛より警官隊が現場に驅けつけたが賊は既に何れかに逃走してゐたと

海城の緊張
自警團召集

【大石橋】近時海城方面に於ては錦州附近に於ける支那軍隊の戰備充實に伴ひ〇〇兩軍〇〇乃至鞍山方面に於て張學良の別働隊匪賊頭目老北風等何れも多數の部下を集中し遼河の結氷と同時に相呼應して滿鐵沿線を襲撃せんとする計畫ありやの風説旺に行はれ海城居住民等は地理的關係に依り何れも戰々兢々として人心頗る動揺し居るに鑑み〇〇に於ても萬一を慮り之を設くべく計畫し十四日大石橋〇〇〇〇〇〇〇〇は海城自警團長を訪問し之れが實行方を慫慂する處ありたるを以て各地自警團は即日午後四時より地方事務所に急遽役員會を召集し種々協議を爲した

軍隊へ、警察へ
各方面の赤誠

小國民の美擧

【開原】開原家政女學校生徒並に開原小學校兒童一同は事變勃發以來軍隊の送迎其他熱誠に慰め來つたが軍事獻金募集の擧を聞きて何とかして應募せんものと酷寒をものともせず班を分ちて愛國マーク並に日章小旗を賣り歩き又は晝夜を分たず作製した手藝品のバザーを開催して辛苦に因つて得た獻金五十圓二十九錢に軍隊に對する熱烈なる感謝と後援の書面を添へ軍事獻金に加入方を十二月十四日開原時局後援會へ申出たので後援會委員は深く感激して受領した一般に小國民の燃ゆる純眞な赤誠を稱讃して居る

一少女の赤誠

【遼陽】遼陽本町十三番地鹿松妙子（一二）さんは日々菓子を行商し何程宛かを母から褒賞に貰って蓄へた金三圓十錢也を甚だ輕少で草代にもなりますまいが遼陽歩兵第十六聯隊の兵隊さんに上げて下さいと十六日警察署に持參したので同署では送付の手續をとつたと

開原の獻金

【開原】開原時局後援會が軍事獻金募集を發起するや競ふて應募し十二月十五日締切當日の總額金二千百二圓三十九錢に達した數年來財界の悲境に困憊を極めたる事變勃發以來燃ゆる赤誠は軍警慰問、戰殁將士弔慰、避難鮮人救助其他後援的事業に盡瘁し今回獻金募集の擧あるや競ふて之れに應じたる開原市民の熱誠に對し發起人は深く感泣し誠意を表し感謝してゐると

鞍山の演奏會

【鞍山】鞍山時局婦人會主催、兵士及び出征軍人慰問三絃演奏會は既報の通り十六日午後一時より扇屋樓上大廣間に於て催された、出演者は富森大檢校師及び門下生十數氏並に柳町一樂、橘家の美妓連と折柄滯鞍中の京都東福寺明暗協會員島田水月師の特別出演があり八十餘名の兵士達は接待の茶菓、果物等に大喜びで和氣靄々裡に午後四時半散會した

大石橋婦人會

【大石橋】大石橋聯合婦人會は既報の如く聯會早々大石橋の各方面は勿論各地要路を歴訪其趣旨に向ひ多大の努力を拂ひつゝあるに對しては各方面より賞揚將來なほ積極的活動を期待するものあり今回は又臨時に總會に於て決定せる通り左記の通り夫れ〴〵慰問金を贈呈其の至誠を表した

大石橋警察署へ　二十五圓
同憲兵分遣隊へ　十圓
大石橋守備隊へ　五十圓
在鄉軍人分會へ　二十圓
滿鐵へ（奥地派遣現行員へ）　二十圓
關東軍へ　百圓
計二百二十五圓

熊本縣慰問使

【撫順】時局發生以來こゝ滿洲の野に轉戰祖國の爲晝夜奮闘しつゝある在滿將卒慰問の爲熊本縣代表慰問使中根正常少將、植山九日新聞社長、高木九新主幹等四氏は十五日十一時列車にて來撫內野博士、棟工學校長、月野撫新主幹等の案內で守備隊、警察、憲兵隊等を訪問、鄭重なる慰問の辭を述べ序に露天掘、製油工場等を視察十五時五十分發列車にて離撫した

幼稚園兒達の可憐な寄附

【撫順】撫順昭和幼稚園々兒の大人も及ばぬ美擧——同園兒一同は「お八つ」の菓子代を節約し依つて得たる金二十一圓七十一錢を飛行機購入費の一部にして下さいと兩日前守備隊に屆出た、この可憐なる申出に川上守備隊長始め鬼をもひしぐ勇士達も袖を絞ってゐた

撫順慰問團體

【撫順】酷寒零下三十度の北滿洲の野に在り殊に時局突發以來寧命に疲れてゐる將卒慰問は各種の形式で行はれてゐるが本月に入り撫順駐屯守備隊を訪へる慰問代表その他次の如し

△十二月四日西日本慰問代表原田貞吉氏外五十二名△七日愛國學生聯盟三輪他兒氏外十四名△天臺宗慰問使大増部篠原亮靜師他三名、南禪寺派管長赤井義勇師王手秦巖氏△十一日女子青年團主事野田松平氏他七名△十三日名古屋慰問代表青木嗣天氏他十九名、國粹會慰問使武藤與三郎氏乃木山道場總裁半松亮鄉氏△十二日撫順新舊市街婦人有志は代表藍澤モキ本川ハツヱ片峰ナガ三氏訪問九十圓廿錢を寄贈△十三日東鄉坑酒井三郎氏は隊を訪問書籍寄贈△十四日千金小學校生徒川崎富清外十三名は春日町倶樂部で開催したる音樂會の收入全部を守備隊へ寄贈庶務有瀨修二氏九名は同夜隊兵慰問義太夫大會を催す△豐橋陸軍教導學校學生隊長山田中佐外四名

慰問金を寄附

【鞍山】鞍山大日寺大師講員有志七名はこの頃の寒夜に毎夜市中を横行し淨財三十二圓四十二錢を得たので十六日地方事務所に出頭し右金額を左の通り分割寄贈方を申出た

鞍山署五圓、自警團五圓、戰傷軍人十圓、第六大隊十二圓四十二錢

多門師團長

【營口】多門〇〇師團長は幕僚を隨へ十八日午後二時四十五分着にて來營滿林館に一泊十九日は午前九時から營口守備隊の閱兵を行ひ離營の筈又天野〇〇旅團長は同日午後零時半着にて來營直に營口駐屯各部隊を巡視し同二時半引返して多門師團長一行を迎へ共に滿林館に一泊の筈

沿線往來

◀岡村陸軍省補任課長　十五日來奉
◀佐野關東軍經理部長　十六日來奉
◀出口日出麿氏　十六日安奉線にて來奉
◀山口高商學生代表三名　十六日十三時着安奉線急行にて奉天着駐奉軍隊を慰問
◀櫻井忠溫氏（陸軍少將）　十六日急行で來遼
◀西田爲次郎氏（遼陽第二區長）病氣全快十六日各所歴訪挨拶
◀細矢楯吉氏（遼陽在鄉軍人分會長）十七日朝赴奉

る當業團員中より每日四十四名を召集し開鑿工事に努むる事に決定愈々本日より線路〇〇に長大なる〇〇を設くべく之れが工事に着手した

撫順縣下匪賊

【撫順】縣下得力伯吟部落に十五日午後十時長銃所持三十名組の兵匪現はれ掠奪附近一帶居住民は大恐慌を呈してゐる

氷滑選手出發

【安東】日本代表の氷滑選手として瑞の舞臺に出場の石原省三、木谷德雄の兩君は十五日午後五時廿五分發にて途中まで見送りのため同車の河原地近重氏と共に出發したが驛頭には米澤領事、高山署長、多田所長其他多數の見送りありプラットホームに於て記念撮影後乘車汽笛と共に徐々に列車が動き出すや地方事務所鈴木社會係主事の發聲にて萬歲の三唱ありあちこちより「頑張れ」「日本の爲めに」「安東健兒の爲めに」と口々に連呼兩選手は感激の涙さへ目に浮べ「死んでも頑張ります」と悲壯の言葉を吐き驛頭は全くの劇的シーンを演出これらの聲に送られ列車は離れ過ぎた

北滿事業開發に東拓として融資
中野理事奉天で語る

【奉天】在滿軍隊慰問と各關係會社の實情調査のため東拓理事中野太三郎氏は十五日來奉ヤマトホテルに滯在中であるが同氏をホテルに訪へば語る

私の用向きは軍隊慰問と關係會社の實情視察に過ぎぬ十七日大連に赴き一旦引返して北滿方面の視察に向ふ豫定である、東拓は事業資金の擔保貸付けとして八千萬圓位もあるので縮小して來たが今回の事件で多年懸案となつてゐた諸問題も一掃され開けて來る事と思つてゐる、しかし滿蒙の開發は南米のそれのやうに移民政策では感心せられぬ即ち人と資金により企業的移民政策が極めて肝要と思はれる、水田の開墾もよいが北滿方面における林礦業の事業は大いに開發の必要がある東拓として今後かうした事業方面には相當の融資をなしてその開發を期せねばならぬと考へてゐるが自分としてはまだ纏った意見を持ってゐない

學生母國訪問講演隊

【奉天】滿洲醫大、旅順工大、教專、大連一中、安東中學の各學生々徒代表廿四名を以て組織する母國訪問講演隊一行は三班に分れ全國に亘り大遊説を試みることになったが第一班は廿五日奉天發東北地方に一月十日まで前後八回の講演會を催し第二班は北陸方面に前後十回、第三班は九州一帶に八回講演をなし若き血と熱とを以て滿蒙に對する大理想と大抱負を祖國の人士に訴へることになった

西南の利に見えれば山上の雪も自ら氷解
呑象氏、張景惠氏を占ふ

【長春】軍部の慰問と在滿各地の支那側要人訪問のため來滿中であつたわが國易學界の泰斗高島呑象氏は奉天ハルビン間定期航空路の處女航に當つた雲雀號にて十日奉天を出發途中長春に着陸一日滯在十二日再び雲雀號にて長春發哈爾濱に向つたが十五日午前六時二十九分着列車で歸長富士屋旅館に投宿した、氏を訪へば哈爾濱に於て張景惠氏と會見張氏の懇望でトつた易について大要次の如く語る

張景惠氏とは十二日正午から二時間餘に亘つて會見、哈爾濱領事館の松本氏及張氏顧問の新井氏との通譯で談話を試みたが易學上に出た張氏の東北政治方針としては、山上に雪ある象が出て、雪が降積つてゐれば從來からあつた路も雪のため消えてなくなり、行くに行かれず、登るに登られず、行惱んでゐる、即ち進むべき案を持つてゐない、寛りいろんなことで覆被されてゐるわけである、斯く迷があり惱みがあるとき自分の意見を押し通すことは結局うまく行かないことになる、これを救ふ道としては西南に利あり、大人に見ゆるに利ありの句があつて、自分の意見を出さず一に西南方（奉天）の採つてゐる方針をよく味ふて、それを基礎に更に大人に見えて方針を樹つれば、初めて山上の雪も徐々に解け、四月になれば全く雪の惱みが取りのけられて新らしい樹木の芽が根底強く延びて行くことになる即ち右の易によると張景惠氏としては奉天の新政權樹立を含味し大人即ち日支人の偉い人に會見して意見を問ふた後徐々に自分の方針を樹てよといつた譯のやうだが更に錦州方面については本紙に既報した通り、虎尾を履んで人を咥はず、帝位を履んで疚からず、で來る十八日から兵匪攻撃の軍を起されることにならう、滿洲にとつては十八といふ數字が非常に縁喜をつないでゐる即ち九月十八日は奉天攻擊、十一月十八日は大興攻擊で十二月十八日は錦州の風雲が急を告げてゐると、尚政友會の組閣については、危ふけれどとがなしの象で議會も無事に行くことゝなつてゐるそうである因に氏は十六日吉林に凞洽長官を訪問十七日歸長、十八日朝奉天着、二十日頃安奉線經由歸京の途につく模樣で大連には行けないものゝ如くである

諸税率の改正で鴨江材浮ぶ
蘇る安東邦人貿易商

【安東】奉天省財政廳は民國二十年十一月二十一日附で諸税率の改正を發令し同日より之を實施すべき旨安東税捐局にも通告があつた産出税（原税百分三）大豆税、豆油及穀類税、柞蠶絲及柞蠶税（原税各百分五）の原税半減は生産原價を低減せしむる點に於て邦人貿易商に少からぬ好影響を及ぼすものと見られてゐるが殊に木税六分六厘の全廢は邦人木材商に對して直接の利益と言ふべく昨年安東日支木材商の負擔は約二十八萬元に達し其のうち邦商の納付は其の約四割十萬元以上に及んでゐたが其の負擔が無くなりそれだけ露領及朝鮮材に壓迫されてゐた鴨綠材の取引は有利になつた譯である

補充兵北行

【安東】第〇師團補充兵〇〇〇名は十四日の午後八時四十五分發と十五日午前十一時四十分發の二回に亘り安東通過奥地に向つたが兩回共安東官民有志其他各團體小中女學校生徒の送迎者は驛頭を埋め五十分間の停車時間中萬歲々々の聲は天地を震はす程にて例の如く婦人團員紅裙連中は列車中に入り慰問し軍人も非常に感激して一死君國に報ゆる決心を顏に現はし萬歲の聲に送られて北行した

さても多忙な話
押迫る年の瀨と共に
撫順署に持込まれた離婚三件

【撫順】押迫る年の瀨と繁忙を極める保安机上……連日各種の事件が持込まれるが十六日はどうした事か午前だけで離婚話が三件も持込まれ流石の織田保安主任も眼を廻した、まづ午前九時かけ込んだ中年夫婦者、男は市內東四條協榮洋行店員池田友次（三）以下假名と內縁の妻宮田繁（三）同人等は一年半許り前意氣相投じ同棲したが男は元來呑む買ふ方で女の持物全部は片ッぱしから入質費消到底見込ないと云ふので別れ話となつた女は一しよになつた當時の衣類寢具等悉く返せと言ふ男は金に替へ使つて了つた今日返せるかと怒鳴るなり愈々別れる事となり男は衣類數日間奮闘の結果到頭警察沙汰に相應する金を調達次第女に返却すると共に辛くも現在殘つてゐる布團は店のボーイに電話し警察に運び女に渡し漸く幕

◇

右の問題が片付くか片付かぬ內撫順邊では一寸珍らしい貴婦人タイプ二十八九の奥さんが十二三と八歳位のとても美しい女の子を連れて這つて來た、署內の視線は期せずして同夫人に集注される、この佳人は目下撫順の親もとに假寓する岸川艶子（二八）と云ひ四年前亭主が雄志を抱いて渡米する事業に失敗爾來三年九ケ月一片の通信もない艶子はまだ散るには早い三十路前である上天性の美貌降る如き縁談もある事とて妻子を遺棄扶養の義務を缺く亭主と別れ再婚し度い何んとか花も實もある處置をつけて下さいと願出たものであつた

◇

お次は某所に勤務する藤原蕗藏（三）と云ふ滿鐵社員數年前連子のある秋田サキ（三）と結婚した處最近藤原にはサキ女よりもぐつと若く美しい女が出來且つ先妻の子と連子との紛糾處置にも窮し女に別れ話を持込んだ、女は五年間も勝手に使つてこのまゝ捨るとはひどい別れるとしても只は出ぬ縁切り金二千圓出せ男は出さぬと云ふその尻が警察へ來たもの偖も多忙な事であるが不景氣の底にある世相を如實に語る哀話の三幕

長春　地委例會開會

本年掉尾の地方委員會例會は十六日午後一時より地方事務所會議室に於て開催されたが出席者は幽崎議長ほか委員八名、猪岡地方事務所長、三重野地方係長ほか社員三名それに來長中であつた栗屋地方課長も參加した、議案としては各自の持寄で決定したものもなかつたが荷馬車の附屬地通過整理を今後地方事務所と警察との協同で整然とやつて貰ひたいとか、徹底を叫ばれつゝある消費組合問題に對する意見、建築規程に關する件、長春の宗教團が二派に分裂してゐるのは餘り面白いことでもないからこれの和合策といつたことが雑談的に持出されしも何等纏まるところもなく來月までに各自が研究して更に協議しようといふことになり二時半散會したが前期地方委員の會議出席歩合は二十二回會議に對し幽崎二一、宇野一八、赤羽一八、山本一八、得丸一五、王維延一三、武居九、孫九桑八、加藤七、張汝翰五、齋藤五(途中轉任)山下四、孫化南四、董子山四等で四五名を除くほかは餘りに好成績とはいへない様である

奉天　野添書記長

内地は東京、大阪、名古屋、尾の道、門司、福岡等の各地を奔走し滿洲の特殊事情を訴へ大いに母國民の輿論を喚起しその使命を果し歸奉した野添奉天商議書記長は大連より來奉の篠崎書記長と共に十五日關東軍司令部に三宅參謀長等を訪ひ母國における情勢と各地の熱烈なる希望等につき詳細に亙り報告した

撫順　年賀郵便取扱

撫順局年賀郵便特別取扱ひ時間は二十日より二十九日迄十日間と決定一月一日の引受日附印を押して元日早々親戚知己その他へ配達して貰ひたい希望者は左記心得て差出されたしと

一、特別取扱を爲す郵便物は左に掲ぐる料金完納の普通々常郵便物及切手別納郵便物に限る但し中華民國以外の外國宛のものは取扱はぬ

(イ)第一種郵便物(書狀)

(ロ)第二種郵便物(葉書)

(ハ)第四種郵便物の内名刺(謹賀新年の如き四字以内の慣用語記入は差支へない、尚右の外關東州外の軍人軍屬より差出す無料軍事郵便物に對しても特別取扱をなす)

一、郵便物差出方、局より差廻された年賀郵便表示の紙を年賀狀の上に乘せ堅く括つて局の窓口に出すべし但し數量少きものは丈夫な封筒に納め年賀郵便と記載最寄のポストに投入しても差支ない尚押迫るに從ひ多忙を極める故年末年始贈答用小包はこの際至急出され度い然らざれば間に合はぬとの事である

誘拐され酌婦

朝鮮人趙某の娘李玉姫(二〇)は平安北道で文雁淳金宗逸等に誘拐され新陽町文の家で酌婦となつた

映畫會決算書

去る十二日十三日の二日間公會堂に開催された時局後援資金募集映畫觀賞會は各方面の熱烈なる御後援の下に大盛會に終始致したが收入支出決算書左の如し

▲收入の部

項目	金額
收入高	一、〇四二、五五
△内譯	
千金小學校	一六、五〇
永安小學校	三三、一五
新屯小學校	七、一五
普通學校	二、一〇
高等女學校	二五、〇〇
婦人會會員會券賣捌高	九六九、六五

▲支出の部

項目	金額
支出高	三九七、二〇
△内譯	
映畫買受一切料金	二六〇、〇〇
ミツワ印刷代	二八、四〇
辻ビラ代	一〇、五〇
新聞廣告料	一二、〇〇
立看板代	五、〇〇
乘込汽車賃其他	六、〇〇
一行宿泊料	七、二〇
蓄音器使用料	七、〇〇
公會堂使用料	四〇、〇〇
下足掃除料	二、〇〇
運動費	五、八〇
雑費	三、三〇
差引收入殘金	六四六、三五

殘金全部を時局後援會に寄贈

應援警官交替

時局應援の爲め九月十九日以來撫順署に派遣されてゐた大連署光増警部補野口間野水野巡査は十五日十一時列車にて官民多數見送り裡に歸連右と入替りに大連署より坂上警部補清水五味林田巡査等は同日十七時三十五分の列車で來撫

藝妓鞍替激増

撫順各料亭は前例にない不景氣を告げてゐるが藝妓連の奉天其他へ鞍替最近激増十二月に入つてのみ三十餘名の多きに達した、新高亭の如きは根こそぎ奉天轉出「青柳」の龍將お光さんは四名の藝妓を引率洮南へ遠征

安東　給水所修祓式

支那街水道の給水所修祓式は十五日午後二時より財神廟街切符給水所に於て行はれたが都甲神官の祝詞奏せられ次ぎに多田地方事務所長、王自治委員長代理黃秘書、米澤領事、高山警察署長、高橋地委議長、沙河鎭驛長、白[illegible]切符給水請負人、水間工事請負者等の玉串奉獻あり、滞濟を酌みて二時四十分終了した、因に給水營業開始は十六日よりなるも工事直後の事とて水が濁りなるため十八日頃よりとなる豫定である

遼陽　青年團へ謝狀

遼陽實業青年團から市内各方面から募つた金三百九十四圓を警察署を經へ關東軍司令部に獻金せるに此の程叮重なる謝狀をよせられた

營口　商議役員會

營口商議役員會は十五日午後四時から開會今井會頭就任第一回の役員會にして同會頭の就任挨拶あり終つて消費組合撤廢に關する件、乘合自動車に關する件、碎氷問題に關する件其他數項を附議散會

年賀郵便取扱

營口郵便局にては例年の通り來る二十日から二十九日迄年賀郵便取扱ひを開始の筈

鞍山　巡回施療終る

鞍山醫院の巡回施療は十一月十日より去る十五日まで其の間日曜、祭日を除き正味三十日間八卦溝、鐵道西、長店鋪一帶に亙り全醫員交代にて出張し延人員支那人一、二三八名、鮮人四十九名の多數患者に施療し頗る好成績にて終了したので問野院長は十五日夜慰勞倶樂部に施療班及び警察、消防隊等各關係者を招待慰勞の宴を張つた

……し大手術の必要があるので同行し目下入院中であるが、二三日中に同院にて腹部切開大手術を行ふ筈であるが、右患者は去る十四日長店鋪部落にて施療の際診察したもので同所某の妻徐周氏(二〇)と云ふ美貌の婦人であるが本年四月以來下腹部が次第に膨脹し最近では身動きも自由にならぬ程ふくれ出し、勿論姙娠ではないが何れ手術の結果病名判明することならんも不思議な患者であるとて醫院内で大評判である

大石橋　減税を請願

海城縣税捐局は數年來打ち續く財界不況の爲め諸税金徵收困難に陥りたるに鑑み減税方上申中の處時局勃發又地方兵匪の横行甚だしく愈々税金徵收不能となり既報の如く各小學校も無期休業の破目に陥りたるが最近新政權樹立したるを以て同縣農務會長超庚南は十四日孫委員長に對し左記の如き請願書を提出した

從來の家畜賣買税中改正を請願す家畜賣買市價低落したるため同税率の輕減方税捐局に嘆願せる處目下民生の凋落により更に低落し前請願率は財政局に於ける高率の嫌あり且家畜税は尚高率であり從て税務の整理の要ありと思料せらるゝもの前途を察し公平且つ合理的決定を期するため財政當局にこの會合も必要なるべく以つて弊害を避けんとするものなり茲に請願す

旅順　年賀郵便取扱

年末も愈々目睫の間に迫つて來たので郵便局でも例年の如く年賀郵便及び小包の特別取扱ひを開始、旅順局では二十日受付を開始するが本年は時局柄夥しき數に上る豫想で隨つて可成り早く差出さないと年内に先方へ届かない處もあるから局では此點に關し出來得るだけ徹底したいと云つてゐる

黃金臺

◇全滿邦人時局後援會より母國へ派遣さるる各地代表者中旅順よりの派遣者は竹中延太郎氏と内定せるが内閣更迭の爲め一時靜觀する事となつた處大連では當初の通り派遣する事となつたので同氏は十五日午後八時二十分發列車にて急遽一行と共に上京出發した

◇塚本長官は十六日午後六時より關東廳出入記者團一同を官邸に招き晩餐會を催した

獻金 金百十三圓五十錢 米内山民政署長外署員一同 ▲同二十一圓 長風丸朝日丸乘組員一同

市中の噂

今度の事變以來支那人間に與へた印象の内にも奧地の支那人は一層其度が深刻だそれは總ての事柄が直面されるからで比較的薄い旅順在住の支那人間にはそれ程でも無いと思つてゐた處役所に勤めてゐる支那人は最近著るしく日本國民の赤誠に全く感激して仕舞つた▲それは衛成病院の小使や警察署勤務の者なぞは最も深刻で傷兵の手厚き看護、或は市民老幼男女の慰問、扨ては内地から來る慰問團の來訪枕頭に飾る數々の慰問品には全く心の底から感恩の念を起し今更日本國民の立派さ美しきに感激してゐる

湯崗子療養所近く擴張

【鞍山】湯崗子溫泉玉泉館内の陸軍療養所は現在四十名の收容能力であるが目下三十五名の傷病者あり逐次增加の傾向があるので同館全部を提供すれば尚四十名の收容力を有するも一般入場客を考慮し其の館内の一部を提供してはとの説があり近く擴張する事に決し準備を進めて居る

消費組合撤廢請願書提出

【奉天】奉天商店協會長中村政市外十名は滿鐵の消費組合撤廢に關する請願書を携へ十六日午後一時ヤマトホテルに内田總裁を訪問し更に宇佐美奉天事務所長を訪ひ請願書を提出し種々事情を訴へ午後四時半頃辭去した

第二の反抗 (106)

三宅やす子　阿部金剛畫

女同士(十)

(そんな風では、折角上京したのに、彼に逢ふことは難しいかもしれない)

佐枝子は良人の不機嫌を押し切つて敢行した上京を、まるで無意味なことにさへ思はれはじめた。

が兄の手まへ、さりげなく

「そんなに變つちまつちや、逢つてもつまらないわれ。あたしなんか子供扱ひされちまふわ」

「さうでもないだらうが——」

兄はまじめで

「人の噂だから信じられやしないが、好きな女があるとか無いとか、ほんとは好きな女に逃げられてからの自棄酒だなんていふものもあるし、現在いゝ人があるんださうもいふし、何がほんとか、さつぱりわからないけど、あの人も早く結婚でもした方がいゝんだれ。立派に月給取つてるんだから、家庭を持てば落ちつくんだよ」

どつちかといふと理づめにする癖の兄は、すぐにさうきめて

「佐枝ちやんの友達にでも、お嫁さんの候補者はないかなあ」

「そんなこと——餘計なお世話ぢやない？好きな人があるんなら」

「そこまで噂がほんとなんだかわかりやしないよ。どうせ、一寸したカフエの女か何かさ、少し近しくした位のことだらう。妻君を持てば、落ちつくよ」

兄は何もしらないのだ。

「兎も角手紙を出して見やう。佐枝ちやんも來てるから、遊びに來ないか、つて」

「……」

「それで來なかつたら、二人で押しかけて行つて逢はう」

「行つても留守よ」

「アハヽヽ。來るよ。佐枝ちやんとは、幼馴染の喧嘩相手だ」

「……」

寥一宛に出した手紙の返事の來る日を、佐枝子は待ち侘た。往信の着く日から返信の來る時間を計算して——佐枝子は郵便の來るたびに、もしやといふ期待で待受けた。

返事はなかなか來なかつた。

返事をよこさず、いきなり訪れて來るやうな氣が、佐枝子にしはじめた。

が、やはり彼は來なかつた。

佐枝子は悲しくなつた。

あんな知らせを、兄に出して貰はなければよかつた、と後悔した。

黙つて、あのまゝ歸つてしまつたら、こんな不滿を、田舎の家まで、持ち越さなくても濟んだのに

「どうしたんだらう」

兄はそんな筈はないが、といふ顔をした。

「だから——寥一さんは、もう、親類なんかに興味がないのよ」

さう云ひ乍ら、佐枝子は、興味のなくなつた「東京」に、もう、暇を告げたくなつた。

そして、急に、母に云つた。

「あたし、用事があるのに出て來たのよ。一度歸つて又出なほして來るわ」

早くも歸り支度をはじめた。

すると母は

「おや、もう歸るのかい」

びつくりした顔で云つたが、聲をひそめて

「それぢやあ、佐枝さんに、實は折入つて頼みがあるんだよ」

初冬に多い胃腸の病氣

病状を知つてそれに「適した手當が肝要」

殊に慢性症は寒さの來ぬ今が治療の好機

この頃は冷え込みや食過ぎからよく胃腸の病氣が起ります。その共通する症候は痛みと下痢でありまして、その工合によつて大體これは何病かといふことがわかります。

食後直ぐから、一二時間までの間に心窩部が痛むのは、胃潰瘍に特有の症状でそれも烈しく／＼痛い位の程度のものから、えぐられる様な痛みのものなど様々であり、ひどくなると吐血して昏倒したりします。又食べた物が何時までも胸に痞へてゐる様な氣持や、胃の膨滿感は

胃擴張 と胃アトニー（胃弱）とに共通する容態で、空腹時に胃部の痛むのは、大概胃酸過多症といつて胃液の分泌が多過ぎる病氣であります。

主に食あたり等から起る急性胃カタルでも胃は痛みますが、これは大抵先に嘔吐が起り、そして下痢を伴ふ事が多いものです。その他食後の不攝生をしてゐますと、俗に胃病持ちといはれる慢性胃カタルになります。

舌に苔 が生え、口中が臭く、胃に大した痛みはありませんが壓すと痛く、胸やけ等の伴ふのがその主なる症状です。腸の病氣で最も多いのは腸カタルで、急性のものは大抵胃カタルと一緒に來ます。下腹部にさし込むやうな痛みを覺え、一日數回或は十數回もの下痢を催し、大腸を犯されますと、所謂シブリ腹となります。

慢性腸 カタルは、急性症の手當が悪いためになる事が多いが、食物の不攝生を繰返してゐると、始めから慢性症として起る事もあります。一日一回又は數回下痢をするのが普通ですが、中には下痢と便秘が交る／＼來るものもあります。その便を見ますと、大抵粘液を混じてゐますが、更に血液や膿等を混じて居り殊に毎朝下痢をするのは

腸結核 の疑ひがあります。便秘は下痢の反對ですが、これもやはり腸の病氣で、多くは腸筋肉の内容物を排泄する運動が衰へたゝめであります。

ところが是等の胃腸病には、容態に應じて様々の薬が用ひられますが、近頃では濱村博士の發見せられた「錠劑わかもと」が胃アトニー、胃擴張、胃酸過多症、胃潰瘍、胃カタル、腸カタル、便秘といふやうな種々の胃腸病にひろく用ひられて、大變効果を認められて居ります。

これは普通の胃腸藥のやうな化學的製劑ではなく、ヘーフエ菌といふ貴重な一種の

微生物 を主劑としたもので、ヘーフエ菌の體内に自然に含まれてゐる數々の酵素や、ヴイタミンなどの作用によつて、胃腸の機能が強まり、種々の異常が正道に引戻されますので、對症藥では及びもつかないやうな、各種の病症に一齊で奏効するといふ特徴があるのであります。

胃腸病者が食べてよい物惡い物

消化劑は果して必要か？

胃腸の病氣は申すまでもなく食養生が大切で、食物のために折角の癒りかけた病氣が後戻りしたり癒るべき病氣も癒らなかつたりします。一般に胃腸がわるいといひますと、消化のいゝ、柔かい物を食べなくてはならないと考へ

御飯もお粥に して幾月も食べてゐる人がありますが、急性胃カタルや、胃潰瘍の重い時には止むを得ませんけれど、お粥は柔かい代りに水分が多く、榮養價が低いものですから、長く續けては榮養を害し、且つ胃腸を却つて無力にします。殊に胃アトニーなど、水分をなるべく攝取しなくてはならない病氣には不適當です。それから

脂肪濃い食物は 胃アトニーや腸カタルには禁物ですが、胃酸過多症には植物性の中性脂肪に富んだ食物がむしろ適當です。纖維に富んだ野菜や、果物は一般に胃腸の病氣には余りよくありませんが、便秘の人は却つてこれを多く攝つた方が結構です。

食慾素

近頃治療界で評判なのは、ヘーフエ菌と呼ばれる一種の黴菌で、其體内には十數種の消化酵素が含まれてゐますので、食物をよく消化せしめ、血となし肉と變せしめる働きを營みます。殊に食慾を進める作用は、在來の化學的製劑では全く見られない強さでありまして、有名なフランスの胃腸病學者ボアス博士をして「これは食慾素とも云ふべきだ」と驚嘆させた程であります。「わかもと」を服むと胃腸病の治療と榮養の補給に著効があるといふのは、この藥が、食慾素ともいはれたヘーフエ菌の全成分を基礎として製られたものであるからです。

それから藥としては普通に消化劑が必ず用ひられますが、最もよく用ひられるデアスターゼは主に

澱粉だけを消化 する作用のあるもので、他の成分には無力です。それで理想をいへば食物のあらゆる成分をそれ／＼消化する働きを持つたものでなくてはなりませんが、濱村博士の「錠劑わかもと」は消化作用の方面から觀ますと、デアスターゼは勿論のこと、蛋白質を消化するプロテアーゼ、脂肪を消化するリペーゼといふ風に、主なる消化酵素でも十餘種に及んでゐて右の

理想に甚だ近い ものといへます。その上にわれわれの體内の酵素と一緒になつて、その作用を數倍に強める働きをもつた助酵素といふものをも含んでゐますので、消化劑としても在來のものに勝つた特色があります。

そして幸ひなことには、發見者濱村博士の念志により、專ら我國民の健康增進を目的とする榮養と育兒の會から、二十五日分一円六十錢、八十三日分五円といふ奉仕的廉價で頒布されて居ります。希望者は東京市芝公園大門際四、榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇〇番）へ藥價だけ送付すれば、送料は會で負擔して一瓶でも急送されます。

更生の喜を語る

永年の慢性胃腸病に糖尿病 神經衰弱を併發したのが

（旭川）淺田源造

私は 當地で材木商を開いてゐますが、仕事の關係から多數の人夫等を使用せねばなりませんので、體がいくつ有つても足らない程にも拘らず、數年前より胃腸を害し、永い間醫藥は勿論のこと、浴びる程賣藥にも親しみましたが、下痢、鼓腸或は便秘等の苦しみは依然として去らず、身體の苦痛は精神の苦しみをも呼び起して、昨年一月より遂に神經衰弱となり、家業を人手に委して靜養することになりました。

然る に間もなく、食物の關係からか糖尿病を併發して、愈々身體の衰弱を來しましたので、市内一流の病院に入院して四ヶ月程も養生致しましたが、更に恢復の見込なく、根治困難を宣告されて自ら退院し、再び自宅で療養する事にしましたが、益々衰弱の度を加へ、そのためか本年三月には感冒にかゝり發熱甚だしく、心臟衰弱のためカンフル注射なども行つて漸く生命を取止めました。しかし胃腸の方は更に快方に向はず、益々衰弱して歩行も困難となり、全く悲觀の極に日を暮してをりました處、或日、雜誌で「錠劑わかもと」の事を知り、早速藥店より買ひ求め、試みに服用してみました處、二三日目より

食慾 が大に進み同時に今まで嘗てなき快い便通がありました。そして日を經るにつれて、胃腸の工合もよくなりました。爾來現在迄續けて服用してゐますが、もう便通も平常に復しましたし、身體各部も次第に回復して殆ど健康體になりましたので、一層元氣をつけるため近々轉地療養に出かけやうと存じてをります。

永年 の苦痛の生活から一轉かくまで快方に向ひましたのは、ひとへに「わかもと」のお蔭でありまして、家内一同感謝と悦びに滿ちてゐる次第であります。又自家の子供達が胃腸を害した際には、眞先きにまづ「わかもと」を服用させてゐますが、何れも忽ち効果が現れますので、その効能の著しいのに感服してをります。

私は決して虛僞の事や誇大の報告等をする者ではありません。これは私が「わかもと」に對する感謝の眞情から申し上げる言葉であります。

不安の街新民を訪ふ

錦州軍と匪賊に脅かされて　全く死の都と化す

十七日新民にて　島田特派員發

雪も高原に閉ぢ籠められた高原に零下二十餘度の寒風にさらされてゐる新民は今や錦州軍の別働隊と匪賊のために前と左右の三方を圍まれその絶えざる勞苦に全く沈默の街と化してしまつた、聞くところによれば錦州軍別働隊の第一線の主力は新民より二十二キロ離れた同じく北寧線上の白旗堡にありその軍隊を西方に放ち別働隊と連絡をさる匪賊は新民附近の部落を掠奪し盡して牛拉窪、大荒地、腰高臺子を中心として附近一帶に充滿し何れも虎視耽々として新民襲撃の機會を狙つてゐるのである、これに對して新民を守るものは嵯峨大隊長の率ゐる僅の巨流河守備隊と鐵務會、公安隊、保安隊とよりなる義勇隊約三百名のみである、ふだんなれば特産の集散地として荷馬車は絡繹として續き活氣を呈する新民も今は全く寂寞として見るかげもない、附近の部落の連絡も殆ど絶えた、避難して來るものがその地方の狀況を傳へるのだが、今新民は狙はれてゐる何時襲はれるかこの恐怖に戰々兢々としてゐる住民は特産の集散どころではない、既に偵察のため避難民に化けて潜入した匪賊が二、三人連れで盛町を歩いてゐるなどすらの流言が立ちこれを取締る土屋領事の苦心は大變なものだ、大商店は何れも戸を閉して働いてゐるものとして目につくものは露店商人のみだ、既に奉天に引揚げたものも尠くない、電話の如きも十六日のみで取毀しの申込みが六軒もあつたとのことだ

新民電話局では種々なだめてゐるが「何時歸るか判らんのに電話の必要はない」と答へてゐるといふ、夜は守備隊によつて市街が取圍まれる、支那に珍しく城壁がないからだ、それでも人影一つ見られない、夜の新民は全く死の街だ、街に出て「こんな狀態が續けばどうするか」と支那人に聞くとかならず「戰な事ないふな、取引の出來ない我々は既に兵糧攻に遭つてゐるのだ、この儘やア二月も經てば餓死だ」と答へる、後二ケ月——何と悲壯な言葉ではないか、これを聞いた時記者もホロリとさせずには居られなかつた

滿鐵沿線の西方は無數の兵匪で充滿

わが嵯峨守備隊長談

北寧線新民に屯ろして警備と治安維持の第一線に當つてゐる巨流河守備隊長嵯峨少佐を領事館の假本部に訪へば僅か三疊敷の薄暗い部屋に案内される、机と椅子が一つ、のんびりと床を延べる餘地も無いお粗末な大隊長の室である

學良の指揮する別働隊及び馬賊の跳梁は近來頓に熾烈となつた、白旗堡には既に有力な便衣隊の根據を置き八方に活躍し今や滿鐵沿線に近くその西方一帶は無數の兵匪を以て充滿されてゐる、白旗堡の西方前牛家窩棚に本據を置いた闞の指揮する三千の別働隊も新民襲撃の目的を以て頻りに策動を開始し新民商務會に脅迫狀を送るなど日増しに增長の度を高めてゐる、僅少な兵員で而も消極的防禦の範圍で活動してゐる守備隊はこれ等の警戒と防備に非常な努力を拂つてゐると語つた、流石に逼迫した緊張の色が面に漂ふことが出來る

約百五十名の匪賊と交戰二時間に亘る

わが軍黑林臺を占領

沙河驛西方約一邦里の黑林臺に賊目大詳子の率ゆる匪賊百五十名集中し附近村落に暴威を振ふので之れが討伐のため鞍山より獨立守備第三大隊第三中隊の味岡大尉以下六十八名は狙擊砲一、迫擊砲一、重機關銃一挺を携行して十七日朝六時十分發列車で急行、沙河驛に下車し煙臺小隊と合し午前十一時萬花園に到着、黑林臺に向ひ前進中突如黑林臺の敵は七百米の前方よりわが軍に對し猛烈に射擊を浴びせたので直に重機、狙擊、迫擊砲を以てこれに應戰し交戰二時間に亘つた結果、さしもに頑強に抵抗を試みた匪賊團も西方に潰走し午後一時四十分黑林臺を占領した、敵は死體十二個を遺棄し我軍は敵の馬三頭を捕獲した、わが軍に損害なし、中隊は尚附近を掃蕩し午後三時現地を引揚げ同十時四十五分歸隊した【鞍山電話】

匪兵破壞の吉敦線復舊成る

【吉林特電十七日發】馬賊約三百名は吉敦線蛟河驛西北方の橋梁、電線を破壞したるに對し吉林警備司令部より討伐隊を派遣したことは既報の通りであるがその後の模樣は左の如くである

十六日午後四時武久大隊は江密峰驛にて支那軍隊二百八十名を乘車せしめて出發し午後七時五十分無事拉法驛に到着した、驛員は大部分避難してをり殘存者より聞き得たるところによれば十六日午前十一時頃拉法驛附近は約四百名の馬賊のため掠奪せられつゝの馬賊は蛟河方面に移動した、大隊は鐵道破壞地點まで前進し修理班を掩護しつゝ蛟河に向け前進中である

なほ十六日午後十一時三十分の報告に依れば派遣大隊は午後八時五十分鐵道破壞地點に到着したが、鐵道破壞は簡單なため約二時間にて復舊したので大隊は十七日午前蛟河に到着の豫定である

學良別働隊　我警官と交戰

公太堡西方約十町の五道溝に十七日夕刻學良の別働隊約數百名現はれ附近部落を占領しわが警官隊と猛烈な銃火を交へつゝありとの報に接して奉天警察署より重利警部補以下十名は機關銃手榴彈を携行し十八日午前六時現地に急行することになつた

滿鐵沿線附近に匪賊跳梁す

黑林臺附近で匪賊掠奪

蘇家屯南方沙河驛西方一里の黑林臺附近に十六日夜匪賊百三十名現はれ掠奪中との報により鞍山守備隊より第三中隊長の指揮する歩兵約一中隊は十七日朝討伐のため出動した

チチハル附近の匪賊益々猖獗

チチハル省城の周圍における匪賊の猖獗はその後益々猛威を振ひ而も從來の匪賊は少數の小銃を携行してゐたが近來は多數の小銃を攜帶してゐる

自警團豹變

十六日夜奉天西方大凌家子の自警團は突然敵別働隊に投じ合せて二百名は高臺子を占領し枷楊子の勸業公司農場を襲撃せんとする樣子あり、同地居住民は奉天に引揚げつゝある【奉天電話】

勸業公司農場を再襲擊か

公太堡の勸業公司農場より十七日わが新民領事分館に入つた報告に依ると十七日午前東北民衆同盟義勇軍代表なるものが訪れ反張學良武裝團隊を編成中なれば日本側の諒解を得たしと申込んだが或は同農場を再襲撃の目的で內部の偵察に來たのではないかと云はれてゐる、因に同義勇軍は目下頻りに募兵中で近く一萬五千名に達する見込みである【奉天電話】

支那船員の乘換問題

起るは當然

海務協會主事綿田可坪氏は當地海軍協會分會を代表し海軍協會總會に出席のため上京中であつたが十七日入港香港丸にて歸任した船中語る

景氣はまづ政變によつてグツと遊び表面的のみのものであるかも知れないが、デパートの如きも政變後兩三日と云ふものは約三億の購買者を見たといふことだ、でも海運界のみは相變らず不景氣だ、失業救濟會邊りの大汽支那船員の乘換へは當然の事で少くも內地行船舶のみは變へた方が好いと思ふ、勿論採算の點や色々考へさせられることもあるが失業船員にさつて見れば仕方ないだらう、その代り支那船舶乘組日本船員がその反對に困るよ、本當を云へば外の失業者と違つて海員の失業者には授産所等の設備があるからそれほどでも無いのだ

滿蒙に對する抱負を母國學生層に愬ふ

在滿六校、二十四名の若人が講演隊を組織して

今回の事變に際會した滿蒙の將來に對し滿洲の學生達が有する理想抱負を祖國人士特に若い學生層にうつたへることをスローガンとして滿洲醫科大學八名、旅順工科大學五名、滿洲教育專門學校六名、南滿洲工業專門學校三名、一中學校一名、安東中學校一名、合計六校二十四名で在滿學生母國訪問講演隊を組織し…

軍隊や警察官に心をこめた品々

——殺到する獻金やお守札

寒さの募るにつれて出動軍隊、警察官への思ひやりが一層熾烈となり獻金、御守札、千人針など心を籠めた品々が日に增して大連署へ殺到する——

◇…市內山縣通十八番地大倉ビル首藤定氏は五百圓を軍隊へ、百圓を警察官慰問金として獻金の手續をした

◇…大連商業學校生徒一同は五十圓を持寄り軍隊へ獻金した

◇…市內大和町十一番地元木はま子女は御守札八千五百枚を出動兵士へ千五百圓を奥地警察官に寄贈

◇…市內信濃町十八番地北林ヤス女は十五圓を軍隊へ、また市內薹町六一番地谷口モトヨ女は街頭に千人針の依賴のため出進その片手間に寄附金を集め二十二圓八十錢集つたので軍隊へ獻金

◇…楓町四十番地三崎市太郎氏は百圓を軍隊へ、また星ケ浦小松臺常深隆二氏も百圓獻金した

◇…東本願寺別院內眞宗婦人會は會員から獻金募集をした結果百五十圓集まつたので寄贈の手續きを執つた

◇…市內白金町三番地御厨勇、同俊子の兄弟は小使を溜めた四圓十七錢を寄贈した

本紙夕刊賣上を慰問金へ

五人組の娘さん

遼東ホテルの喫茶部の女給さんが自發的に公休を利用して本紙の夕刊を賣り軍隊への慰問金に充つべく努力しつゝあつたことは既報の如くであるがその結果右賣上げ代金は二十六圓十四錢に達しこれを全部本社に委託して駐滿軍隊へ送達の手續きを取ることになつた、この優しいて女等の雄々しい努力によつて得た慰問金は駐軍當局者を喜ばすことであらう、因にこの尊い奉仕をした女給さん達の名前は左の通りである

寺日嘉子、中西由子、酒井照子、原田八重子、中山外良子

戰死者遺族に慰問金

大連一中、同二中、大連商業、同女子商業、神明、彌生、羽衣高女、技藝女學校、家政女學校、遞信講習所、滿鐵々道教習所より成る大…

大連市內の十ケ所に同情箱

市民の篤志に愬へる

社會事業協會歲末同情週間

滿洲社會事業協會並に關東廳方面委員では大連婦人團體聯合會の後援を得て昨十七日から二十三日までの一週間を歲末同情週間とし、年の瀨の貧苦に惱み失業に喘ぎ、飢に泣き、寒さに慄へる窮困者に對しせめて正月なりとも和やかに樂しく迎へさせやうと義捐金品を募集しこれを給與する事とし市內滿鐵本社前、遼東百貨店、中西醫院前、埠頭待合所上り口、滿電前、日本橋圖書館前、逢坂町入口、沙河口市場前、ヤマトホテル內、三越內の十ケ所に同情箱を設置し一面各家庭に義捐金袋を配布して喜捨を仰ぐ事とした

日蓮宗慰問使

日蓮正宗滿洲軍慰問僧として中濱宏宣、有元日仁の兩氏は十七日入港香港丸で來連、市內各方面に挨拶するところあつたが兩氏は東京において信徒より集めた慰問金三百六十四圓、慰問袋六三二袋、九州において集めた慰問袋七百袋を以て奉天に關東軍司令部を訪問して傳達しそれより各沿線出動の將兵を親く慰問するさ

…學校訓育聯盟はその事業の一つとして毎月一回中等學生映畫デーを開催し生徒の情操教育上有益と認むる映畫を觀覽せしめて居たが十二月十日、十一日に催した第三十一回を今回事變に於ける戰死者遺族慰問のため特別デーとしその會費の全額を贈る事とし參加

獻金受付數

陸軍關東倉庫へ屆出でた獻金は左の通りである

▲六百三圓五錢（內譯百五十圓警察官、百五十圓鮮人救濟、三百三圓五錢軍隊）若狹町眞宗布教所新田ミサチ
▲百圓（軍隊の鐵兜購入使用）近江町三平田ミサチ
▲百三十四圓五十一錢、大連技藝女學校生徒代表土田ハル子
▲一圓五十錢　伏見臺小學校生徒兼田ハルエ、同靜江

一少女の赤誠

大廣場小學校六年生の一少女は金一圓に左の手紙を添へ市役所へ屆けて來た

私は奥地で日本祖國のために働いて下さる兵隊さんの方に何かお送りいたしたいと前から思つておりました、ですから時々母樣から頂いたお金を心がけてためておきました、それに私がほんとうに欲しいと思つて居りましたレコードも買はずにそのお金を一所にしてお送りいたしますから何かおたしにして下さい。私は兵隊さんのお蔭で毎日安心してゐられる事を心から感謝しております（原文のまゝ）

…人員三千二十一名、金額三百二圓十錢の贓財を得たので十七日市役所に傳達方取扱を依賴して來た

三師團の將兵遣外艦隊慰問

【東京十七日發】第三師團の將兵は在支遣外艦隊に對し慰問金を贈つた

赤十字救護班旅順に派遣

【東京十七日發】日本赤十字社は關東軍衞生勤務補助のため救護員以下二十四名より成る臨時第三救護班を朝鮮本部で編成廿二日頃旅順衞戍病院に派遣する事に決定した

大連二中で時局講演會

展覽會も開催

大連第二中學校では來る十二月二十一日午前九時より時局講演會を開催し滿蒙並に時局に關する生徒の研究を發表せしめて例年開催の學藝會に代へ、なほ別室において時局に關する出版物、ポスター、寫眞その他これに關する職員生徒の蒐集物を陳列して展覽に供し同時にこの機會に學校と生徒父兄との懇談會を開催する筈であるが時局講演會の演題及び演者は左の通りである

▲滿蒙の資源に就いて五年A神田稔▲ソビエト露西亞の東進途上に於ける滿蒙五年B高木成助▲最近に於ける滿蒙中心の日支關係五年D田…

お年玉

坊つちやん嬢ちやんへのお年玉は幼年倶樂部新年號に限ります。大評判のオマケが七つもついて、どこへ行つても大評判です。

大連醫學會例會

大連醫學會では十八日（金曜）午後三時より大連醫院に於て例會開催左の講演がある

▲「アルコール」の迷路反射に及ぼす影響に就て四宮雅實君、永見廣君▲腸「チフス」經過中に發現する急性胃擴脹の治療に就て町井秀成君▲發疹「チフス」及胃「チフス」に於る赤血球沈降速度に就て荻野貫一君

安樂椅子

最近矢繼早に大問題が續出したので、大連の産業經濟界にも大なり小なりあちこちに悲喜交々のショックを與へた。

◇……滿洲內の邦人水産業者が長江沖の素晴らしい漁獲物を景氣よく上海に持込んだら、折しも日本軍奉天攻撃の報が傳はつたので支那官憲は斷然荷揚を拒んだ。

◇……業者は陸戰隊の力を借りてどうやら捌いたが、今度は支那新聞が「帝國主義日本の侵害お義は軍人を看賣りにした」とワイく書立てたさうだ。

◇……錢相場に殆ど素人の人が今度の上げ相場で三萬圓ばかりとつたなんでも日本は早晩必ず再禁止だやるといふ堅い確信のもとに數ケ月前、家屋を擔保に借金しそつくり買玉を建てたまゝチットも數日前まで氣永に機會到來を待つてゐたのださうだ

永昌號捜査願

當地海務局への情報によれば上海永昌行所有永昌號（船長安原儀三郎氏）は去る九日上海を出帆青島附近石臼所に向つて出たまゝ今日に至るも消息なく同日上海を出帆同方面に向ひたる船舶も永昌號の姿を見なかつたと云ふのでその行方が疑問とされ捜査手配をしてくれと拔び店より十七日依賴があつたので海務局では取扱はず無電をつて航行船舶に注意方を促した

遭難戎克救助

目下大連に向つて航行中の大汽所有萬達丸より當地本社宛無電によれば十七日午後一時過ぎ北緯三十五度五東經百廿四度の地點において遭難戎克を發見直に船を寄せて乘組支那人六名を救助本船に收容の上該戎克船體はそのまゝ打棄てた因に萬達丸は十八日大連入港豫定である

證人を喚問し放火詐欺公判

鞍山吉川牧場主外一名にかゝる放火詐欺事件公判は十七日午前十時大連地方法院で長島裁判長係り開廷、放火場所たる鞍山タクシー車庫（吉川經營）に當時雇はれてゐた佐藤某を證人喚問したが、放火當時の模樣に就きコンロに山の如く灰火を盛りこれを自動車の下に入れて車體の修繕をなし、そのまゝ二階に上つて食事中、コンロの火は忽ち車體に引火し附近の揮發油等に燃え移つて遂に車庫を燒いたもので、その際ストーブの煙突も眞赤にまで燃してゐたと人爲的發火と認められるが如き被告に不利な證言を與へ午後續行

…兄上より見たる滿蒙四年A河原武男▲經濟上より見たる滿蒙四年B福島守▲滿洲事變と國際政局の動き四年C木村道雄▲鮮人問題について四年D船橋敬雄▲國防上より觀たる滿蒙三年A日方光信▲排日の秘幕三年B江邦之介▲支那三年C萩原俊男▲排日に就いて三年D岡坊隆

うるはしい乙女心

大連彌生高女生が慰問金募集の菓子調製

曙の鐘 (142)

倉田潮　河野想多畫

忍び逢ひ（三）

お冬とむかひ合つて其の部屋に坐つてゐる二人の男の一人は、昔お夏が藝者時代にひいきにしてやつたことのある嬉熨斗と云ふ役者だつた。お夏より五つも若いので今でも可成り美しい。女の着るやうな藍がかつたつゞれ織のおつひに、角帶をきゆつと結んで、お冬の手に持つた盃に酌をしてゐた。

もう一人の男はお冬がおよりの爲によんでやつたものらしい若い洋服を着た役者だつた。

お夏は目前にチラと見えて消えた部屋の樣子に冷笑を送りながら

「なあーんだい」

と呟いて、そつと部屋を出たが心の底では餘りよい氣持はしてゐなかつた。嬉熨斗はお冬と昔からの知り合ひなのか、それとも近頃出來あつたのか。剛太郎の生前お冬は妙に忠義ぶつて餘り外出もしなかつたから、或は昨日今日のつき合ひなのかもしれないと、お夏はいろ／＼に考へながらもとの部屋に戻つて來た。

部屋には淸二郎が來てゐた。お露は非常に醉つて、ことも違と賑やかに話しをしてゐた。お夏はお露に禮を云はれながら、默りこんで座についた。すると、由太郎が小さい聲で

「大變運かつたですね」

と、れたましげに云つた。

「浮氣をして來たのよ」お露さん階下にお冬やおよりが役者をつれて來てゐるのよ」

「まあ」

「一人は嬉熨斗と云ふ大概だが、顏は島渡見られる役者よ」

由太郎がお夏の手を強く引つぱつた。かすかに體を傾めにしながら、お夏はその手を拂ひのけて

「何をするのよ、御醉でもなさいよ」

と由太郎に德利を渡して立て續けに盃をほした。お露は譯の解らないお夏の素振りに、笑ひながらも不審の眼を見張つてゐた。

夜は可成りたけてゐるやうだつた。戸外にはろの音が稀になつて波の音ばかり寂しく聞えてゐた。

やゝ暫く沈默を續けた後にお夏は立て續けにあふつた盃をおいて、考へこんだやうな面持で云つた。

「お露さん、私、すまないけど今夜はこれで歸らして貰ふわ」

「何うしてなの。姉さんが歸れば私も歸るわよ」

「そんなことを云はないで、譯があるのだから歸して下さいな」

「あの役者なの」

「さうぢやないんだけども……」

と口で言ひながら、由太郎に氣を兼ねて、眼で反對だと云ふことを瞬いて見せた「察して下さいよ」

「さらばこの關……」とお露は氣をよくして聞きかじりの唄ひの調子で云つた「御通りあれ」

「虎口をのがれし心地して……」

とお夏は仕舞ひを眞似て肥つた體を妖艶に踊らせながら、階段をかけおりて行つた。

「私も、歸つていゝの」

と其の後で悲しげに聞いてゐる由太郎の聲が聞えた。

階段をかけおりたお夏は先程の女中を呼んで、直其の家を出た。

そして、闇の中に白足袋を浮かせて歩きながら

「明日は乘るか反るかの勝負をやつて見るのだから、今夜は思ひ切り面白く遊んでやれ」

と、冷たい川風を深く呼吸しながら獨り言を云つた。

川ばたの道を「勢」から牛丁ばかり下つた處に「松の屋」と云ふ小さい家がある。お夏はずか／＼と其の帳場へ這入つて行くと、昔顏なじみの女將が驚いて、わざと頓狂に口をあけ眼を見張るのを尻目にかけて

「昔のことを思ひ出したから來たのよ。私のもとのひとが今勢にゐるから、こつちの名を云はずに呼んで下さいな。大概の嬉熨斗さ」

と云つて笑つた。彼女はお冬の座敷から嬉熨斗を引きぬいて鼻をあかしたいと云ふ肚もあつたが、それよりお冬が嬉熨斗に何んな風に屋敷のことを話したか、それが聞きたいのだつた。

柳壇

『皮肉』　高橋月南選

周水子　内田まなぶ
皮肉にも一人息子は青い顏
子寶といはれ淸貧かげで泣き

大連　森　良水
最初から皮肉つて見てちと溫め
一寸した金に會每皮肉られ
小僧とも得意に歸じ皮肉る氣

遼陽　阿伊　惑
年頃の娘皮肉をうまく受け

旅順　上倉　都一
二次會へ皮肉混りの電話が來

大連　菊坂　正峰
皮肉にも火鉢にくべるラブレター

大連　福田　阿呆
皮肉にもわが戀人の二人連れ
質屋にて隣の人と顏合せ

大連　佐伯　一軒
金借りに來た友人とバーで會ひ
皮肉にもかくれ煙草に咳を立て
知つてると云はぬばかりの皮肉なり

●

惡友に皮肉られてる妻の前
夜業だと言ふ口許は酒の息

大連　蘇富　淀月
皮肉くつた後へ意外なポチを出し
停留所十圓紙幣の面にくさ
餅花が眼障りになる滿員車

旅順　上倉泥柳
怒鳴れない妻へ皮肉な慰撫がなり
病床の月日へ皮肉が強い武器
斷落をする頃寒い冬になり
カフエから皮肉を悟り世故に長け

大連　上海邊紫浪
退職と榮轉の人一つ船
嫁の耳姑のせきも胸に受け
榮養がすぎてか醫者の子が病氣
やりくりの話眞中聞くピアノ

大連　山元　不動
驅け付けた停車場汽車は未だつかず
いゝ加減皮肉に馴れて憎まれる
貧乏もなれつこさあと皮肉られ

奉天　新谷　白雲
艷書讀む窓に皮肉な咳拂ひ
妥協談背に聞く皮肉な銃の音

大連　水野　薫
愛人の皮肉今夜も寢付かれず
小姑の皮肉女房は痩せていき
午前二時歸れば妻は起きてゐる

大連　林　子禾
お揃ひへお猿お猿にじやれて見せ
超然と姑膝から皮肉の眼

大連　今中　市路
責任のバツター皮肉にも三振し
皮肉にも出張に出た夜妻にあひ
痛んでる虫齒へ皮肉に好な菓子

けふの放送

大連　JQAK　十二月十八日

▲午前七時ラヂオ體操
▲午後五時四十分ニユース
▲露語講座「テキスト第二十四課」大連語學校講師グロースマン、
▲講演「オリンピック大會出場のスキー及スケート選手を送る」（以下内地中繼六時三十分）大日本體育協會長法學博士岸淸一「スキー選手を送る」スキー聯盟會長男爵稻田昌植「スケート選手を送る」スケート聯盟會長子爵安野政邁
▲ピアノと管絃樂（一）歌劇アウリスノイフイゲニア、グルツク作（二）ピアノ競爭曲ト短調作品第二十五メンデルスゾーン作（三）圓舞曲花のあゆみ、ドリープ作、ピアノレオシロタ、日本放送交響樂團、指揮萩原榮一
▲歌澤「年の瀨」「わしが國」唄歌澤寅美代次、三味線同寅美代助
▲富本節「道行念玉蔓」淨瑠璃富本轉前、同同豐喜代、同同豐美都、三味線同都路、上調子同都常
（以下大連放送局より）
▲職業紹介事項
▲天氣豫報
▲ニユース
▲中國劇「趙五娘」連黃倶樂部々員

新年俳句川柳募集

◇俳句　課題「新年雜詠」五句以內、東京市牛込區若松町八一島田靑峰氏宛（滿日俳句と朱書の事）
◇川柳　課題「編」五句以內大連市能登町十高橋月南氏宛
◇締切　十二月十五日
◇賞金　俳句川柳とも天五圓、地三圓、人二圓づゝ

滿洲日報社

約二千の便衣隊員 打虎山から東進中
一部は巨流河附近で我軍と遭遇撃退さる

最近黃布の腕章を附せる便衣隊約二千は打虎山方面より東進中でその一部五、六十名は十六日巨流河東南方約一里の地點附近に現はれわが遼河守備隊約一個中隊と遭遇し撃退された、また皇姑屯附近に去る十三日夕瀋陽地方面より來れる騷動不斷の支那人五名あるを發見、支那巡警がこれを誰何せんとするや最後の一名は突如拳銃を發射し逃走した、これがため巡警二名は負傷した【奉天電話】

門臺堡に匪賊集結

十六日夜八時半門臺堡部落に集結中の兵匪團は依然同地にあるが午後九時板橋子より約二十町の靖安堡部落に馬四十頭を強要した、同部落には先月末まで奉天自警局長たりし馮景翼居住し居り、門臺堡集結の兵匪を公安隊に編入の勸告をなして居るとか、これを率ゐて蹶起の機會を狙つて居るとか種々噂されて居る、然し嚢に我軍部より嚴重戒告を受け排日的をなさざることを誓約せる關係上邦人に危害を加ふることもあるまいと觀測されて居る【奉天電話】

奉天近郊で移動中

奉天の近郊門大堡部落には八十名の匪賊あり騎馬隊増大しつゝありなほ同地西南方一邦里の高家窩棚には百二十餘名の兵匪あり漸次移動の形勢あり目下我方警戒中【奉天電話】

討伐隊、懷德に入城
兵匪は逃亡した模樣

十七日午前十時懷德方面の兵匪の動靜偵察のため長春を出發した飛行機は零時三十分歸長した、吹雪のため偵察に非常な困難を來したがその報告によると前日同樣異狀ないやうである、而して懷德にあつた兵匪はわが討伐軍の出動を感知し夜陰に乘じて逃走したもの、如くである、それは機上より城門より西に通ずる道路上の雪が夥だしい車と足跡を見る事が出來るからである、なほ正午討伐軍の主力は懷德縣城に入城した【長春電話】

高臺子附近で匪賊を撃滅
長春守備隊が出動

十五日長春より出動した芳賀大尉の指揮する長春守備隊は十六日午前十一時頃范家屯の西南方小黑林子の南方高臺子附近において七十餘名の匪賊と遭遇して銃火を交へ匪賊二十名、馬十二頭を殪した、右は范家屯、小黑林子間の通信方法なく案ぜられてゐたが飛行機との連絡によつて判明したものである【長春電話】

公太堡へ警官

公太堡附近の兵匪集團が形勢が現地保護の必要を感じ十七日朝奉天署より永松部長以下十名同地に急行した【奉天電話】

破格の思召で警官御慰問
皇后陛下から御沙汰

【東京十七日發】皇后陛下にはさきに皇太后陛下と共に在滿出動部隊將卒に對し防寒のため眞綿を下賜せられたが更に今回事變以來邦人の生命財産保護に從事し居る外務省及び關東廳警察官へも破格の思召で御慰問あらせらるゝ御沙汰あり、兩三日中に皇宮職を經て關係各長に御沙汰傳達ある筈

時局文庫と陣中文庫
愈よ設置

滿鐵の時局文庫並に陣中文庫設置方についてはこの程重役會議の決定に基き十五日内田總裁の決裁を得たので愈々着手することゝなり地方部に於て大體のプランを作成し十九日午前九時から奉天圖書館に於て大連、奉天兩圖書館長及び全滿各圖書館主事を網羅した圖書館業務研究會職合會を開催、滿鐵本社からは中根社會教育係主任が出席、趣旨を説明して兩文庫の内容充實並に運用に關して具體的取きめをなす筈である、なほ陣中文庫設置の報傳はるや早くも朝鮮龍山鐵道圖書館より圖書三千册の寄贈申出があつた

故板倉少佐の遺骨東京到着

【東京十七日發】滿洲各地で戰死した犧牲者板倉少佐以下の遺骨は十七日午前五時四十分東京驛着それ〴〵郷里に運ばれた

第一線の警官を慰問したい
東京で設立された警官慰問會の理事長來る

駐滿軍隊同樣國防の第一線に立つて活躍する在滿警察官の慰問といふことが最近内地各方面でしきりに叫ばれてゐる、それのトップを切り淺見法學博士多賀陸軍少將等の發企のもとに去る廿九日各大學教授等約四十餘名が參集して在滿警察官慰問會が設立されたが十七日入港の香港丸で同會理事長佐野榮志氏が警察官慰問使として來連した船中語る

第一線に立つ警察官の慰問が最近叫ばれだしたが幸ひ各方面の意見が纏り慰問會が出來た同時に約一週間に亘り新宿と日比谷公園に加慰問槽をおいて行人の純情な寄附を各大學生の後援を得て仰ぎ千六百圓を得たのでそれを關東廳出張所に託した樣なわけでその寄附者の延人員三萬九千餘名、最近の街頭宣傳としてはこんなに市民の心を打つたものは無いと云はれてゐる要するに在滿警察官の苦しみが最近になつて漸く普遍的に解つて來たらしい、自分は直ちに旅順に行き小學生その他から寄贈された明治神宮神符三千と南前陸相が協力と認めたハンカチ千三百枚を塚本長官に手交するつもりでゐる、奥地は大きな警察署は皆廻る豫定だ

勇敢な巡査表彰
井戸内の小學生を救ひ出す

市内眞金町八八番地沙河口小學校一年生野上敬（え）は去る十二日午後一時頃學校より歸途降雪のため沙河口霞町十四番地空地内にある深さ三丈餘の井戸に誤つて墜落し人事不省に陷つてゐるのを同地派出所勤務の根本、久米兩巡査が發見し非常繩を腰に結びつけて井戸内に入り近隣の者と協力し救助したが沙河口署で兩巡査に對し人命救助として目下關東廳に表彰方を申達中

邦人拳銃强盜 目星がつく
犯行後非常線を突破して大膽極まる行動判明

師走の巷に出沒する邦人ピストル強盜は大連署鑑識の捜査を尻目にかけて悠々と警戒網を突破し容易に逮捕するに至らないが、賊はさきに寺内通支那旅館に押入り百餘圓を強奪した同一人物であることが突き止められ、一縷の光明を投げかけてゐる

賊の行動は極めて大膽不敵で、さきに支那旅館を襲ふてから非常線區域に進んで足を踏み入れ春日町附近の警戒員と共に非常線を守るが如く裝ひ、警戒員が同僚と間違つて安心してゐる隙に大タクを呼び止めて飛び乘り「沙河口驛へ」と命じて途中大連神社前で下車、さらに引返して小崗子遊廓某樓に登樓してゐる

吉敦線の兵匪勢力を增大
蛟河市街に入り込む

吉敦線拉法、蛟河兩驛を襲撃せる馬賊はその後勢力を增大し蛟河守備ノ支那兵も參加せるもの、如く總勢六百餘に達し既に蛟河市街に入込んでゐる、木橋及び電信、電話線の破壞個所は拉法驛の東方三キロの地點であつて目下討伐隊掩護の下に修理を急いでゐる、長春敦化間の直通列車は第二列車のみ長春、額赫穆間を往復してゐる、蛟河居住の邦人三名は事件前所用で吉林に來てゐたので遭難を免れた【長春電話】

勇ましい軍馬の慰靈慰安に來た
軍馬慰問使一行語る

朔北の曠野を驅け廻りわが忠勇なる勇士と共に或はたほれ或は傷いた軍馬の慰靈慰安のため立つた關東學生乘馬協會では日本學生馬術協會と聯合のもとに去る六日東京市において千五百頭の馬をつらね大デモンストレーションを起すと共に夜は慰問の夕を開きこれ等の收金を軍馬慰問に充つる事となり十七日入港の香港丸にて軍馬慰問使として小泉正夫、檜眞市、横溝清彦、鈴木猛男の四君が來滿した、船中刺を通じると小泉君は一行に代り

自分達が乘馬協會のものであると云ふところから軍馬の慰靈慰安を思ひ立つたのです、六日の大示威行列に對しては南前陸相も心から後援して下さいました千五百の乘馬行列は東京市中でも未曾有の事でした、夜の慰問の夕では約千圓許の收金があつたのでこれでにんじんでも買つて軍馬に送つて下さいと陸軍省に贈りました、聞くところによると軍馬の戰死數は四十頭、負傷は六十頭餘りだそうです、我々は軍馬を慰問すると共に本當は軍隊慰問に目的がある事は勿論です、今夜すぐ奉天に行つて十八日戰死馬の慰靈祭を行ふつもりでゐます、奉天着後豫定を決めますが廿八日の船で歸京の豫定です（寫眞は一行）

支那人强盜容疑者
沙河口で檢擧

沙河口署では去る十一月十七日午後二時ごろ市内和泉町十八番地福和棧こと林均璞方を襲つて小洋八十圓、金票十八圓を強奪した拳銃強盜容疑者として十六日朝龍王塘に潛伏中の斬福有（こ）を福島刑事が引致して目下取調べ中であるが餘罪相當ある見込み

前科五犯某を有力容疑者として捜査方針を樹て旅順へ藤本警部補奉天へ吉岡強力班を派遣するなど必死の活動を試みたが、十六日夜近江町八十番榮質店に押入つてから全然見込み違ひであることが判明、捜査方針を變更し第二段の活動を開始し、悲慘事の未然防止に血みどろとなつてゐる

西部市民主催で國運進展祈願祭
廿日に約六千名行進

曩に本社主催のもとに時局に際し護國祈願祭を執行したのに刺戟されて西部大連でも來る二十日西部大連市民主催のもとに國運進展祈願祭を執行することゝなつたが、當日は各學校五年生以上その他大連工場從業員、青年訓練所、各區町内會より總參加人員約六千名にて午前九時半沙河口神社に集合祈願祭後引續き旗行列にて工場地區、沙河口市内を行進して最後に聖德太子堂に參拜散會する筈であると

元主家の名を騙り詐取する

十六日午後十一時ごろ市内近江町百八十八番地繩田常治方へ伊勢町「不餅子」の店員だと稱する三十四、五歲の男が訪れ二圓七十錢貸して呉れといふので同家では不餅子に借金があるのでいふがまゝに二圓七十錢を渡すと程經て件の男が引返し更に七十錢貸せと金を受取つて立ち去つた、同家では不審に思ひ不餅子に問合せた結果、詐欺漢の所爲と判明、大連署では不餅子の元雇人佐藤某を指名犯人として捜査中

布哇大學野球部の來朝決る

【東京十七日發】法政大學野球部招聘のハワイ大學野球部は明年六月中旬卒業生との混合チームで來朝東都各大學と戰ふ事に決定した

警官の慰問に苦力が献金
金票三圓七十三錢を

南沙河口二三一龍ケ岡淨水工場内臨時苦力劉洪財（二）外廿三名は日支事變以來北滿各地で治安維持のため働くわが警察官のため金三圓七十三錢を沙河口署へ寄贈したが彼等下級支那人の獻金はこれが最初でこの美擧に對し沙河口署でも大いに喜んでゐる

避難民中に猩紅熱流行

昌圖縣一帶は匪賊の跳梁甚だしきため部落民の昌圖城内に避難し來れるもの現在五萬五千人の多きに達してゐるが、これ等避難民は不衞生の結果病人續出し就中猩紅熱猖獗し小兒の死亡する者一日平均十數名に達する狀況であつて、滿鐵附屬地も警戒を要するものがある【昌圖電話】

裁縫師六名募集

洋和住込通動共、技倆次第相當給料差上、希望者至急本人來談乞ふ
若狹町八番地　大連會館專屬　昭和裁縫所

献金柔劍道試合
京城高商軍を招聘し來る廿五日全大連軍と對戰

滿洲體育團體聯盟の一員たる大連講道館有段者會及び滿洲劍友會では來る二十五日午前十時より大連道場に於て朝鮮高專の雄京城高等商業學校柔劍道兩部を招聘し全大連軍と對抗試合を行ひ入場料を聯盟の名で軍隊慰問金に當てることゝなつた、なほ當日全市中等學校柔劍道對抗試合を行ふことに決定したが、兩試合とも非常な白熱的試合が豫想されてゐる、柔道は午前十時劍道は午後一時より開始し會員券は兩試合通じて二十錢と決定會員募集方法は追つて發表の筈

ロ君天津へ

「滿洲事變の事なら僕に聞いて下さい、僕が一週間そこ〳〵ですつかり解つてしまつたよ」ノッポのウイル・ロジャース氏は相變らず愉快な警句を飛ばし乍ら十七日出帆の濟通丸で天津に向つた、記者が握手を求めると「この船の天井も低いし貴方の手も小つちやいれ」とくる

滿洲はハルビン迄行つて來ましたよ、これからですかこれからは支那の若い學生の旗を立て、偉らそうに力味返つてゐるデモンストレーションを見に行くんですよ、なあに出來れば僕は先頭に立つて運動のしかたを教へてやるつもりです、天津は一日北平に二日それから南下して上海に出て香港を廻つて歸米します、日本も滿洲ももう濟みました、歸米したら滿洲事變のキネマでも撮りますかアハハハ

電線を盜む

十六日朝十時五十分ごろ奉天郊外北陵街道より城内四平街に通ずる電線數個所を切斷され居るを守備隊巡羅兵が發見、取調の結果、柳河溝居住鮮人朴應奎（二）といふもの、贓品を所持し居るを發見、モルヒネ中毒者より買入れたと白狀したので目下嚴探中【奉天電話】

久留島武彥氏

童話の大家としてお馴染深い久留島武彥氏は十六日下り機にて來連十七日朝の急行にてチチハルに向つたが各地視察をかねての慰問旅行で年内一ぱい在滿し陸路歸京の豫定である

閑雲野鶴を伴侶に
淸澄な袁翁の仙骨振り
新しく力强い後繼者に送られ奉天省政府を去る

解 兵馬倥傯の間に保境安民の一の過程として作られてゐた地方維持委員會は、十五日臧式毅氏を首班とする強堅な執行機關が出現するに及んで、その必然的な過渡期的機構な

消した、事變以來約三ケ月間、代行執政機關の長として省政府首席辦理處のアームチエアに落着かない腰をおとして、靄々乎たる瀋陽の一墨客の風格を半月餘の激務に乘らしながらこち吹かば東行き、のほゝんに構へてゐた袁金鎧氏は、十六日午後三時を最後として新らしく萌えいづる權力に對して、虚脱した仙格さで印璽の授受を終つた。

……◇……

寛 錦桐の尖端のやうにする老く双の唇端に垂れ下る口髭、ニスを刷いたやうにツルりと光る圓い頂顱、秀でた左顴骨にへばりついた黒子濶な支那服の袖口から突き出た手先は進に繋もつ人の柔かさを思はせて、しらじらと女性的な美しさをもつ「新らしい後繼者も出來ました、さぞ重荷の下りた氣安さでせう」と今日を最後の辦理處で慌ただしく古ぼけた鞄に書類を詰め込む老袁金鎧氏に呼びかけると、ニッコリと親み深い八重の瞼を近眼鏡の奥からほころばせる。

……◇……

私は素より瀋陽在の一墨客、筆硯に親んで餘生を樂しむのが無上の願望だつた、圖らず兵燹の裡に四民の推輓によつて、唯舊くから地方民に知己を有するの故を以て維持委員會長の重職に擧げられ、荏苒三ケ月その職に在つた、大過なかつたのは

四 民各位の後援指導の庇護に外ならず、菲才短慮の私如きが克くこの重責を負ふべきではなかつた、臧式毅氏の政府首席はこの意味から譲つて寔に適任これに過ぎぬ、私は些かの私心もなく臧氏の就任を慶んでゐる解放されて柔の野鶴に還つた私は北平、天津の知己辱友からの招請で、中支へも赴きたいし、又曾遊の地、大連の山紫水明をも賞したい、然し兵亂治まり、中國復興して今や東四省に新政の曙光將に萌さむとする今日、私は多數の辱知をこの地に棄てゝ身一人で

放 浪自適する氣持にはなれない、及ばずながら新政府要路の新人の指導誘掖を得て、自治、統政の翳に一臂の力を添へ老後の奉公を爲したい存念だ多年兇軍閥の苛斂誅求に懊惱した三千萬の民衆は殆ど消滅して爾後需むるところは衣、食、住の安易さのみ、私は只管にこの三つのものが民衆に惜みなく與へられることを希つてゐる。

……◇……

新滿蒙の統治方策は墨客のよく圖り知らぬところと拔けた老袁翁に「予等を以て云はしむれば東北の中軍閥下に四分五裂した往時の東四省は、恰も二千年の昔、呉、魏蜀が鼎立し、墨客、謀將横行した戰國時代の樣相を再現したものと思つた、今や平安、萬里に順風吹く、卿は舊軍閥下にあつては何人を第一人者とするか」と質れると袁翁慾しくかぶりを振つて「桀王と紂皇と誰か辨別しやうか？それも御免だ」重ねて三千年の靑史の中

爲 政者として何人を推すかと疊みかけると「諸葛亮が最大、至高の爲政者だと思ふ、私は素から文字の業が好きだ悠々として書を曝さ、諸人の需めに應じて詩を賦して贈りたい」と語り、臧首席、趙市長に送られて三月の寓居に充てられた省政府を出たが、老袁翁のものさびた後姿には、壯烈鬼神を泣かしめる臣亮の風貌よりも、むしろ草廬に閑雲野鶴を伴侶として逍歩吟を作す孔明の仙骨味が偲ばれた【寫眞は臧主席、趙市長に送られて省政府を出る袁金鎧翁】

天氣豫報
十八日
北西の風　晴時々曇

各地溫度
十七日午前十一時　十六日最低

	十七日午前十一時	十六日最低
大連	零下三、六	零下七、五
旅順	同　三、〇	同　六、九
營口	同　九、七	同一四、四
奉天	同一三、六	同一九、〇
長春	同一五、一	同二二、四

けふの小洋相場（正午）
金百圓は一八五圓六五錢

暗流阿修羅館 (274)

生田蝶介
挿畫　藤井耕達

海へ(三)

「さうか」と、周太郎は笑つて見返した。新左衛門は、「何を笑つてゐる」と訊きかへした。

「ところが、その新左衛門とは一緒にいまゝで田圃で鴨撃ちをしてゐた。そして、いま、ついそこで別れたばかりだ。いろいろと話した」

「さうか、俺のこともいろいろときいてゐたか、詳しく話したか」

「なるべく兄貴のことには觸れまいとしたが、先方はずんずんと突つ込んで來た。何でも大方調べがついてゐるらしいよ」

「ふうん」

「だから、もういゝ加減に俺に討たれてくれるか、潔くへ姿をくらますかしないといけない。もう一刻もしないうちにどうかすると捕手がくるかもしれないよ」

「捕手位は恐れないが、どうだ、佐々木、貴公も海に來ないか」

「海?」

「さうだ、海だ。海は廣々として自由でいゝよ。陸地には限りがある。まして日本の領土は掌ほどだ。江戸と來ちや、たゞうるさいばかりで手も足も出やしない」

新左衛門のこの言葉に周太郎は目を丸くした。が新左衛門は言葉をつゞけた、

「俺も覺がさしたのだな、いや、急に人間の世界が戀しく人がなつかしくなつたのかも知れぬて。なまなか祖先の怨みを晴らさうなどと江戸へ入込んで來たが、さうしてゐるうちに天下が欲しくなつたのかも知れぬて、いや、いま思ふと、小さい慾望だつた、さて窮屈な思ひをして天下を取つて、それでどうといふことも無いのだつた。やつぱり自由自在に廣い廣い海を飛んで歩いてゐる方が、氣がせいせいする。もう田沼はあんなになつたし、家治は死んだし、天下を取らうと思へば朝飯前だが、もう止さう、少し馬鹿々々しくなつて來たから」

「ぢや、やつぱりさうだつたか、田沼の殿にもいくらかその事がわかりかけてゐたんだな」

「さうだらう、あれほどの人だからな、とやかく非難はされても人物は人物だよ、貴公をあれほど信じさせて、一生かゝつても俺を討つなどゝいふことも、あの老人の魅力だ。じつさい老人はこの世の中で俺を一番恐れてゐた。それはもう一つには、尾張家といふ背景があつたからだ」

「尾張家といふのも出鱈目だらう」

「それとも今日來た男の方が出鱈目かな」

「まん更尾張家にゆかりが無いでもないが、俺の方が出鱈目だ」と云つて、新左衛門、はじめて大聲でからからと笑つた。

「尾張家が今日までよく默つてゐたな」

「尾張家は、田沼を老中に入れることを非常に反對だつた。が、これが用ひられなかつたので田沼が城中にゐる間は、尾家と絶交だつた。其所を見込んで入り込んだのが俺だ。仲直りの形で、また尾張家の學者山村新左衛門が俺より二つ年上だが、まこと俺と瓜二つ、よく似てゐたのが何より、山村新左衛門になり切つたので、今日まで仕事は大へんに仕よかつたよ」

「まことよく似てゐた」

「似てゐたであらう。似てゐたと云へば、先刻お前をたづねて來た男があつた」

「ふうん、こんどは本物の佐々木周太郎が來たのだらう」と云つて周太郎は苦笑した。

「冗談ぢやない。田沼の使らしい何とか要といふ若侍だ」

武門血笑記

下村悦夫作
工藤義正挿書

十九日夕刊から連載

作者の言葉

古いものが行詰つた後には必ずそれに取つて代るべき新らしいものが熾烈な勢ひを以て現出展開する。その大轉換期に臨んだ人間の態度や生き方!これは大きな興味であり問題であらねばならぬ。

そこで私は今からそれに就いて、明治維新の風雲を孕んだ幕末といふ大革命大變化期の舞臺を借りて、武士階級に屬する三人の若者を登場させ、彼らがその大轉換期に臨んで如何なる態度をとり、如何なる生き方をしたかを書いて見ようと思ふ。卽ち、この「武門血笑記」一篇である。

而も、この大きな興味と大きな問題!これは、幕末といふ遠い過去の話だけではなく、今以て生々しい現實性を有つてゐる問題であり興味である——とも考へられる。御愛讀を祈る次第である【寫眞は下村悦夫氏】

キネマと演藝

學生デー會費 半額慰問寄附

大連滿鐵社員倶樂部主催の第三十一回中等學生映畫デーを戰死者遺族慰問の特別デーとして開催、參加人員三千二十一名で會費の半額三百二圓七錢を得て大連市を通じて寄贈した

來年こそ國産トーキー時代

國産トーキー時代來るの聲を耳にしてからもう大分になるが愈々來年こそは本當に各社共トーキー製作に全力を注ぐことになる模樣である、これはフオックスの「再生の港」の出現も與つて大いに力あることで、これ迄洋畫トーキーの不評だつたのも結局喋る言葉が解らなかつたからで「再生の港」の樣に完璧の技術に依つて日本語を吹込まれて見ればトーキーの良さがはつきりと解るから若しこの種洋畫トーキーが續出する樣なればこれは正に邦畫の大敵であらねばならない、機眼な各社がこの情勢を察知しない譯はなく既に蒲田では新春第一週封切の「若き日の感激」に次いで第三回作品「上陸第一歩」を井上、水谷主演で撮らうといふ本格的な態度を見せてゐるし、延び／＼になつてゐた日活も今度こそは粘村の「寫眞化學研究所」と提携した樣だし新設の國際發聲株式會社も陽春頃までにはデフオレー式及びフランスの無電會社製になる優秀な發聲機を擁して大々的な邦畫トーキー製作の計畫も實現するであらうし、その他新派の俳優を使用して舊マキノスタヂオで製作してゐる映音商店や富士發聲もあるし、新歸朝の勝見庸太郎も時期が來れば自らトーキー製作に乘り出すと言つてゐるから來年こそは待たれた國産トーキー時代が來やうといふのである

常盤座はSP

常盤座は今回チエーンと契約し新春を期して大々的に活躍することに決定した

西檢新年初唄

西檢番の新年初唄は御題「曉雞聲」で雨鶴軒主人作詞西川鶴三作曲振附で左の如くである

本調子「惠みます昭和の御代の七歳は八聲の鳥の心地よく 合 歳は明け行くほの／＼と常世の闇の昔より長鳴鳥の 二上り「音にめでて 合 開く岩戸の初明り 合 光しら／＼曉のきぬ／＼飽かぬねぐら鳥思へばつらき鳥の聲惜しうは聞かず壬のさるにても世はめでたしや國家幸さぞひびきける

噂話

各映畫館正月興行の陣容が次から次へと決つて殘るのは常盤座と寶館の二つとなつたが▲寶館は既に内定しながらいろ／＼な駈引で發表されぬものらしく▲また既報以外の正月プロのうち優秀映畫として期待されるものは▲デトリッヒの「間諜X廿七」が十五日内地があくので廿日頃には映樂館に上映の豫定で▲またメトロの猛獸映畫「トレイダホーン」は月末になる見込みだとのこと▲日活作品では「白い姉」があり、興行成績の最も期待されるのは中央館第三週の松竹發聲映畫「マダムと女房」だらうと見られてゐる

本社特選 新棋戰(其二)

平手香交　五段▲齋藤銀次郎
平手番　先 四段△樋口義雄

【圖は六六歩迄の局面】

△樋口氏「持駒」歩

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
香	桂		金		王	銀	桂	香	一
	飛					金	角		二
歩			歩		歩		歩	歩	三
		歩	銀	歩		歩			四
									五
		歩	歩	歩		歩	飛		六
歩	歩			銀	歩			歩	七
	角	金		金					八
香	桂	銀	玉				桂	香	九

▲齋藤氏「持駒」歩

▲七五歩　△六五歩●
▲同銀　△二五飛
▲八八角成　△同銀
▲七四銀●　△七五歩
▲三三桂●　△二八飛
▲七五銀

【土居八段講評】△樋口君は一旦六六歩と突いた主意を飽迄繼續の意ドを以て六五歩と突き出し敵銀の形を惡くしたのは此の場合に於ける最善策である▲其時齋藤君に於ても敵が銀を壓迫して來た際、少しも屈せず手順に三三桂と利用して飽迄攻勢的の意味に出たのは活氣ある手段。

【萩原六段解説】後手の七五歩は當然の攻めであつて、捨て置くと敵より六五歩と突かれ同銀六七金の形になつては銀の打死となつて惡い。先手の六五歩は六六歩突きの繼承で敵の七五歩を同歩と取つては同銀と進まれて八筋を敵に攻められて先手惡くなる。後手の八八角成は一旦七四銀と引き敵七五歩なら八八角成、同銀、七七桂と譜の如くなる。然し敵七五歩の時三三桂、二六飛、七五銀で八筋を攻める事が發る。八八角と交換して同銀と敵に取らして敵の八筋が強くなるから一旦七四銀と先に引いて見る手もある。尤も後手が七四銀なら先手も一旦二二角と成り同銀、七五歩と指すと三三桂、二八飛、七五銀、八八銀の順に出來る。故に後手の八八角成は直ちに七四銀と引くと敵に二二角と交換されて銀の形が定まるのを避けたもので、後手が直ちに八八角と交換して次に三三桂と上り七五銀と進んだのは後に三一銀を四二銀の形に出來るからである。この邊の利害得失は仲々判然しにくい所である。

1931年の大連經濟界を顧る……（1）

七月以降低落の一途 先安を見越して越年

滿洲事變や銀價の奔騰等に 祟られた特産界

（上）

昭和六年一月より十一月に至る大連取引所における重要物産銀建先物取引高は大豆十萬六千九百二十一車、高粱一萬五千九百二十二車、豆粕三千五百三十三萬七千枚、豆油四百五十四萬二千罐、總額銀四億五千七百六十九萬二千五百七十四圓八十五錢にして、これを前年同期に比較すれば大豆は一千八百六車の減（一%）高粱は二萬四千九百十車の減（六一%）豆粕は一千百七十九萬五千枚の増（五〇%）豆油は百九十二萬一千五百罐の増（七三%）であるが、總價額においては銀八千七百三十八萬一千四十圓五錢の減少（一六%）を示してゐる。しかして一日平均の取引高は大豆四百十六車、高粱六十二車、豆粕十三萬七千枚、豆油一萬七千七百罐、この總價額は銀百七十八萬九千四百四圓九十六錢に當つてゐる。

◇

取引狀況からみれば本年初頭は流石に出廻り盛期にあるため一、二、三月は出來高六、七、八の三ケ月間は夏枯閑散期で取引高も從つて少いが新穀出廻り期たる十月以後は漸次增加した。更に公定相場の上から言へば一月、二月は安く、爾來月を逐ふて上伸し、五月六月は最も高値を示したが還は銀安の關係や、官商筋が手持品を賣放たざりし等に起因するもので、爾後低落の一途を辿り海外材料の惡化による買氣薄と滿洲事變や磅爲替の瓦落による銀價の奔騰で十一月には各品共記錄的な安値に瓦落して尚先安を見越されつゝ越年せんさしてゐる、以下本年に於ける各品市況の概要を記述することゝする。

◇

大豆、客臘大納會不勢神に越年した大豆は内氣配先安を以て休會明けを告げ、六日新春初立會に於て、奥地の氣崩れを入れ、現物五圓五十三錢、當一月限五圓五十三錢に發會し昭和二年七月以來の安値を示した。アト奥地の落付きに見直りの折柄、月央には四十三圓臺の銀安を眺めて先高氣配濃厚となつたが、中旬以後屢々官商買占め說を入れて浮動歌狀に推移した。二月に入るや銀價は四十圓臺に暴崩込み尚先安氣構へと、他方外國向現物買並に豆粕高に伴れて九日迄漸騰した。折柄舊年關差迫りに手仕舞或は乘替商内あり、流石の官商も金融關係で却て賣進んだので中旬初め軟弱となつた。十三日後場より舊正休みに入り、二十日休會明けを告げたが奥地高と油坊の手當買あり、月末には輸出筋の買で強調を呈した。三月初旬歐州向滿鐵運賃の値下げ發表で一般氣迷ひさなつたが輸出筋の買氣で月中の高値を示した、アト買一巡さ且大連向貨の引下を見るに至りたるさ銀高氣構へで早くも目先五十三圓說擡頭し、一時小戻したみたが結局落潮を辿つた。

◇

越えて四月、邦商の現物買長の折柄銀價四十四圓二十錢なる安値を眺め、先物もまた相伴れて氣味堅く十六日迄漸騰を辿つた。然るに讓て傳へられた支那關稅問題もこれが實施期さへ不明なるため輸出筋ノ見送りさなり、一方河豆出廻り期に直面し、且つ大量の手持品を擁せる官商の態度は、一般注視の的さなり、然許動機待ちさなつた。五月初旬奥地筋の賣浴せさ又河豆の出廻りを眺めて氣配弱かりしも中旬に入るや官商の去就を注目する仕手關係で相場は案外手堅く、一面埠頭在荷は月初五千七百車より漸減を辿れる折柄、外輸向現物の買長に氣配は俄然硬化し騰勢の一途を辿つたが、アト銀價の小康さ共に下旬遂に反落した。六月に入りては銀價軟弱を眺めて底意堅く、結局品薄を強材さして下値淋しく、又此鼻外輸手當の現物買なも手傳ひ、數日漸騰し、十九日には六月限六圓八十八錢さ前年十月以來の高値に躍進し、尚目先七圓說なも擡頭し、先高氣配濃厚の折柄、暫く四十一、二圓を彷徨してゐた銀價は二十二日俄然四十六圓臺に奔騰したので下旬は落調の一途を辿つた。

◇

七月に入るや官商の賣込みあり軟弱の折柄、一面出廻り增加に埠頭在荷は月初二千四百車より四割方の漸增をみて三千三百車を算し、こゝもさ品凭れに五、六錢の下押あつたがこの間官商の買戻しさ、邦商の買氣もあつて、銀價の軟化さ共に訂正高さなつたその後漸次夏枯季の接近に先安を氣構へ奥地の賣り長さなり下旬は逐日下押たが、折柄南滿地方の旱天續きで作柄案れの報を入れ氣配も硬化した。然るに越えて八月、早々適量の降雨に惠まれ、當分その懸念も薄らぎて氣配頓に軟化したが中旬銀價の軟弱さ豆油の好調を眺めて昂騰した、而して高値に傳へて強弱區々の氣配を繰返した

品目		
小豆	二、一三六	二、七三二
其他の豆	二、〇元	八九
豆粕	四、五二一	九五、五三

明年度豫算總額は十五億を突破せん

豫算編成替への方針

【東京十七日發】大藏省では十六日午後二時より省議を開き前内閣の下に編成されたる明年度豫算の編成替に關する根本方針について協議した結果、議會召集期を眼前に控へた今日政友會の政策に基いた編成替へを行ふことは時局的に許されないので大體において前内閣の豫算を蹈襲し政策の相違上止むを得ざるもののみは之を修正することに決定、一兩日中に閣議に附議することゝなつた、即ち現内閣が加へんとする主要なる修正事項左の如し

歳入

一、全體として歳入見積は時日の關係上見積替へを行はざる事

一、赤字補塡のための三千萬圓增税並にガソリン税、第三種所得税の税率緩和の代り財源として立案せる關税引上は之を中止する事

一、右による歳入欠陷は公債の增發並に減債基金繰入中止によつて補塡する

歳出

一、前内閣立案の行財整理案は大體之を蹈襲する事

一、拓務省復活による豫算はなるべく本豫算に計上する事

一、貨幣交換差損金五千萬圓見當を新に計上する事

斯くて豫算總額は優に十五億を突破するものと觀られて居る

公債三億突破か

增税關税引上中止の結果

【東京十六日發】現内閣は歳入缺陷補塡方策として前内閣立案の增税、税制整理關税引上を中止し赤字公債一本で進むに内定したが公債の總額は三億を突破せん

外國船が南支で活躍

新八十五圓五十錢の棒値を以て解合成立した

時局發生以來日本艦船が南支において排日の壓迫を蒙り苦境に陷つてゐるに反し歐州航路就航船の外國船が上海又は香港までのスペースを利用してローカルカーゴーの蒐集に努めつゝあるは注目に値すべく、十一月中の統計を見ると豆油、落花生、大豆等の特産物が約十隻一萬四千三百三十二噸餘を香港、漢口、海州、廣東、上海、江門に送り出してゐる、尚これら外國船のローカルカーゴー扱ひは十二月に入るも前月同樣の狀態を示し漸增の形勢にある

戰債の棒引にはアメリカは反對

【ワシントン十六日發】アメリカ財務次官オグデン・ミルス氏は本日上院財政委員會に對し對米戰債棒引に關する如何なる政策にも斷然反對であると聲明した

高級品入荷で賑つた

十一月中に於る大連魚市場

大連魚市場の十一月中における市況は時節柄比較的殷盛であつたが相場の趨勢が依然として軟弱を脱せないのは需給の法則に支配されたる自然的現象であつて環境未だ需要を喚起すべき何等の材料もないためである、その概況を示せば取引高は數量四十九萬五千六百七十二貫、金額十八萬五千三百圓にして之を前月に比較すれば數量七萬九千七百六十三貫、金額三萬四千九百八十八圓の增加となりしも更に前年同期に比較すれば尚數量において二萬二千七百六十二貫、金額において二萬七千五百三十五圓の減少を示してゐる、入荷狀態は概ね

順調に

推移したが就中鯛、車蝦、スヾキ、サハラ、カヂキなどの高級品は前年に比し非常なる增加を見、隨つて相場も安く市場を賑はした、その主なる入荷品を擧ぐればグチ一七七、六四七貫三八、五九九圓、カヂキ九、八〇十貫二二、三七九圓、車蝦二七九〇二貫二七、四七八圓、カレイ一一八、八八七貫一七、八六三圓、鯛三、五九一貫一〇、五〇九圓、サバ六、四〇四貫六、二六〇圓、平目一三、一三〇貫四、八四一圓、エイ二七、一二四貫四、二四五圓、ホーボー五、九〇四貫三、〇〇八圓、スズキ六、八五八貫二、一〇五圓、コチ七、一五二貫二、二〇三圓フカ九、七一三貫二、一〇二圓、カナガシラ七、〇五八貫一、七三一圓、ニベ一、六九八貫一、三一七圓などにして、これらの賣行狀況は依然活氣に乏しく澁滯勝であつた、相場は品種により區々の商況を呈せるも大勢依然として軟調を辿り總括せる平均一貫匁の價格は金三十七錢四厘となり前月に比し僅に九厘の騰貴を見たるも更にこれを前年同期に比すればなほ三錢六厘の下落を示してゐる、

漁船は

機船底曳網七三隻、航海數二二二回、延繩船四八隻、航海數一七七回、打瀨船一三隻、航海數六八回にして機船底曳網漁船は前年同期に較べ一七隻を減少したるもその他は概れ大差なき狀勢にある、十一月の產地別取引高左の如し（單位は數量貫、價格圓）

產地別	數量	金額
州内物	四四、六二一	一三九、四三三
内地物	三一、三五五	三四、二三一
朝鮮物	六、九五	九、二〇三
支那物	七六	一〇〇
製造物	一、六二二	二、二〇九
合計	四九五、六七二	一八五、三〇〇

金輪再禁止は朝鮮の農産物に好影響

金輸出再禁止は朝鮮における農産物に多大好影響を齎すものと見られてゐるが朝鮮總督府山本技師の語るところによれば

農產物が一般に亘つて安價であるため生產熱が薄らぎ殊に近來の米作は生產費にも不足を來しつゝあり當局としては奬勵上種々不便を感じてゐたが、今回の輸出禁止によつて諸物價は高くなり農產物も當然昂騰することゝ思はれるから從つて生產熱が向上し一般農業方面に頗る好影響を齎らすことゝ思ふさ

品目		
小豆	二、一三六	二、七三二
其他の豆	二、〇元	八九
豆粕	四、五二一	九五、五三
豆油	五、四三七	二、五八六
小麥	一、七六四	一六一
麥粉	二、八二五	一、九六三
蕎麥	一、五六四	三一九
小麻子	八〇	三一九
燕麥	六〇五	四九
大麥	—	六〇
粟	—	四〇
黍	—	—
其他	一、四〇三	一九
合計	二六三、八〇七	三二、七七
比率	四四、六六%	五五、〇四%

大阪の蓋明け諸株共奔騰

鐘紡は二十五圓高 大阪後場再び休會

大阪株式市場は十六日總解合成立十七日より蓋明けをしたが定期の寄は休會前に比し大株二十圓高、大新十七圓五十錢高、鐘紡二十五圓高、鐘新十七圓高と奔騰を示し當地五品市場もこれにつれて解合値より大新九圓五十錢高、東新十七圓五十錢高、鐘新は十三圓五十錢高と奔騰し滿鐵新も二圓擡み高で新高値を示し五品は四五十錢高新豆、錢鈔も小縱かりで商内活況を呈した、なほ大阪市場は後場休會となつた

九百三十枚、大新三百枚、鐘新二百四十枚の内半數だけは休會前の引値より各五圓高の東新百四十八圓六十錢、大新七十圓五十錢、鐘

五品市場の内地株解合

半數だけ成立

大連株式取引組合では内地市場休會により當市内地株建株に對する解合について協議中であつたが十六日午後十一時當市建株東新四千

スチール株遂に四十ドルを割る

一九一五年以來の安値

【ニューヨーク十六日發】本日のニューヨーク株式市場はスチール株百弗掩込みは遂に四十弗を割つて三十九弗八分の五と一九一五年以來の安値に達した

爲替年内もの

ヂリ高步調を辿る

【東京十七日發】爲替年内ものは外銀筋圓資金難から引續きヂリ高步調を辿り賣り進まれてゐるが、一月限三十九弗半、二、三月限三十九弗唱へであつた先物氣配は買氣を滲はせてゐるが正金は引續き建値を發表せず市場同樣のレートを以て期近物小口に賣り應じた後はこれ等の賣物に一段落見越し

朝鮮運送社長

竹内銈太郎氏に内定

朝鮮運送合同會社の社長は屢報の如く加藤鮮銀總裁大村鐵道局長の推薦に待つことになつてゐたが過般桑島國際通運專務が東上の途次京城に赴き關係方面と折衝した上更に東京に於て在京中の加藤總裁、中野通運社長等と會見種々意見の交換を行ひ幾多の紆餘曲折を經た結果、この程通運取締役竹内銈太郎氏が專任社長に内定した、よつて朝運では來る一月十九日臨時總會を招集し竹内社長の承認を求むる筈である、朝運では營業の專任社長の就任を機として社業の更始一新を期するため、合同の儘に放置されてゐた人員の大整理を行ふ筈であると

東京の物價 二分二厘方騰貴

犬養内閣成立で

【東京十七日發】犬養内閣成立と共に諸物價騰貴し十二月一日に比し日用諸雜貨は二分三厘方騰貴した

東南行の積出業績

十月一日より十二月十日に至る滿鐵鐵道協定による東南行積出數量をみるに南行の二十六萬二千八百八十七噸に對し東行は三十二萬一千七百八十七噸で比率を以て示せば南行四五%東行五五%である各品別に示せば左の如し（單位噸）

品目	南行	東行
大豆	二六、四五五	三一、九五五

米本年度農產高

【ワシントン十六日發】米國本年度農產額は五十八億弗であると

黄塵

◇…米國財界の惡化はますく深刻を極めけさ入電のスチール株は遂に四十弗臺を割つた、日米爲替の引締りなども、弗安から來た現象だ。

◇…クリスマスを前の決濟を目前に控へて米國當局が如何なる方策に出でるかこの際注目に値する。

◇…從來のやうな姑息な手段では利目はあるまいからもし對策を講ずるさすれば思ひ切つた手段に出でるさみなければなるまい

◇…國内諸物價の滔々たる落調振と金流出の大勢をみれば米國も亦金輸出禁止を想像されないことはない。

◇…米國の兌換券に對する正貨準備は本年十二月初には六割臺さなり昨年同期の十三割に比較して半減以下を示してゐる。

◇…正貨準備率が昨年より殖えてゐるのはフランスだけであるがこの世界的黄金爭奪戰の幕がどう下りるかは米國の態度如何にあり然許深甚の注目を要するさころであらう。

市場電報

銀塊及爲替

倫敦銀塊	二〇片四分一
同先物	二〇片十六分七
紐育銀塊	三一仙八分五
孟買銀塊	六〇留比八分三
スチール	三九弗八分五
アナコンダ	一〇弗〇分〇
英米爲替	三弗四〇仙八分一
米日爲替	四四弗〇仙
米支爲替	二四弗四分一

棉花

●米棉	
現物	六仙二〇
十二月	六仙〇五
一月	六仙〇六
三月	六仙二七
五月	六仙四六
七月	六仙六五
十月	六仙九一

●印棉	
ベンゴール	一六八留比
ブローチ	一九二留比

市況（十七日）

特産

賣氣強で大豆低落

今朝の定期は賣氣強で一齊に下押し大豆高粱は低落を辿り豆粕は軟調を呈し取引高も多くを呈した

錢鈔

銀塊強調 當市軟り

今朝日米爲替四十二弗丁度（一弗二分の一高）米日四十四弗丁度（一弗高）を入れたるも銀塊紐育三十一仙八分の五（八分の三高）倫敦近物二十片四分の一（八分の三高）同先物二十片十六分の七（十六分の五高）孟買六十三留比八分の三（一留比八分の一高）さ一齊に硬りを報じ、大勢強人氣のため當市軟りを呈す、上海標金は保合、滙申七十四兩三五、滙煙七十一兩丁度大洋九十九圓八十錢

株式

地場株堅調 内地株暴騰

糸

米棉情報は實需買ひにより初め騰貴したがその後株安で反落した尤も引際には空賣りの買戻しで引戻した

商品

麻袋變らず 綿糸弱保合

●麻袋　產地情報は青筋同事鐵筋八分の一安對日爲替も落付き模樣で當市も保合商狀であつた

●綿糸　米棉保合印棉四留比高大阪三品は中限一二圓高先八九十錢安さ區々に寄り引は中限一二圓安先限保合さ結局前日に比し弱保合を入れ當市は手仕舞ひさ新規買で小手合せをみた

埠頭在高貨物

12月8日　（單位噸）

品目	本年ノ本日	昨年ノ本日
大豆 混保	193,659.9	93,562.2
大豆 非混保		
大豆 白眉豆	13,766.1	5,778.9
大豆 青豆	6,767.0	4,173.5
大豆 合計	213,193.0	103,214.6
小豆	5,556.6	5,062.0
吉豆	1,600.3	1,224.4
高粱	10,019.8	9,20.0
包米	4,510.1	1,9.4.2
大米	2,218.8	1,244.1
小米	425.5	477.6
小麥子		4.4
蕎麥	1,135.8	261.5
芝麻子	165.6	52.3
大麻子	155.3	46.
小麻子	1,162.7	388.6
蘇子	806.1	549.1
落花生	6,882.1	3,633.5
雜穀	1,224.7	1,307.5
豆粕	64,452.8	24,576.7
豆油	1,281	485.6
獸骨	98.8	136.5
其他ノ油類	1,265.4	279.2
麥粉	3,038.0	1,806.3
煙草	7.4	
セメント	643.1	2,963.3
麩子	334.9	512.4

上海爲替情報

爲替相場

奥地市況

各地特產發送高

大連埠頭到着高

社説

南京政府の政變と學生運動
學生運動を怖るゝ理由

南京政府主席蔣介石氏は、十五日全國に通電を發して、遂に下野した。蔣氏は廣東派を南京に招致して、今一應妥協を謀る積りであつたが、此前此手に一杯喰はされた廣東派は大事を取り、蔣氏先づ下野するにあらざれば入京せずと頑張つたので、蔣氏も遂に我を折つたわけである。此事は通電の中にも自白して居る。そこで廣東派の見込通り政局急轉して、政權の授受となつたものである。廣東派は蔣氏が兵力を以て頑張り通さず、政策の行詰りを自認して退位した事について、其決意を稱讚して居る。但し此處に至るまでには、蔣氏はあらゆる術策を廻らして、其の地位を保持せんと試みた。早くから形勢は自己に非なるを知り、自己の直屬軍を河南に引揚げて、根據を固め、下野後の地盤保持に努むると同時に、或は汪精衞、陳濟棠、陳銘樞諸氏の廣東派政治家軍人との握手を策し、或は張學良氏を勸めて頑張らしめたり、又は内密に閻錫山、段祺瑞諸氏の北方派と妥協して、現地位を保たんと企てた。併し其の何れの手段も未だ目鼻がつかぬ中に學生の暴動となり、遂に行詰りとなつたのである。

◇

從來の反蔣運動は頗る激烈であつたが、主として蔣氏の專擅を責むるものであつた。其政策に對する攻撃もないではなかつたが、攻撃の主たる題目ではなかつた。故に蔣氏は之れに對して抗辯の辭に苦しまなかつた。即ち蔣個人に對する攻撃でも、政策に對する攻撃でも、黨の正當な機關により、且つ正當な手續によつて之れを爲す可きものである。或は陰謀により、又は武力によつて、南京政府を覆さんとするに於ては、是れは黨國に對する叛逆行爲である。故に討伐するは南京政府の正當行爲であると云ふてゐた。實際蔣氏側にも陰謀あり、私黨を作り公器公論の濫用も辭せなかつたのではあるが、兎に角一應の理由があつた。其上彼等には財閥の後援あり、其財力に依らんとする軍人政治家の支持によつて、其地位を保つを得たのである。

◇

然るに今度學生が主動となつて北支中支にかけて捲き起つた反政府運動は從來の反蔣運動と趣を異にする。反日運動から轉化して對日策の攻撃となり、更に轉じて反政府となり、反國民黨の色彩を帶びて來た。即ち從來の如く、蔣個人の下野を目的となす所の、同じ國民黨同志の内爭ではない。蔣氏が三民主義の危機として、國民黨元老全體の相談を要すると云ひ出したのも、強ち理由のない事ではない。勿論、學生運動が反國民黨の色彩を帶ぶる以上、國民政府は斷乎として之れを剿滅せねばならぬ。黨内の爭に對するよりも、より強硬な態度を以て之れを鎭壓せねばならぬ道理である。黨國の主たる責任者を以て任ずる蔣氏は、身命を擲ちて之れを抑止せねばならぬ道理である。然るに蔣氏が敢て之れを爲さないのには理由がある。軍閥の反抗は兵力を以て抑へる事が出來る。術數に對するには術數を以てする事が出來る。誘惑に對するには誘惑を以てする事が出來る。何れも蔣氏の得意とする所で、從來、幾度も成功して居る。只兵力なき、術數なき、しかも誘惑に乘らぬ學生運動には、さすがの蔣氏も手の出し樣がないのである。

◇

元來支那に於ける學生の勢力は、昔から強大である。近時、政爭に利用さるゝ樣になつてからは、その勢力は殊に增大した。一度學生の反感を買ふものは、到底頭が上らぬ。段祺瑞氏が執政時代に、武力を用ゐて學生運動を阻止して以來、浮び上る事の出來なくなつた殷鑑もある。將來再起の希望を有する蔣介石氏は、學生の反感を買ふ事を極度に恐れて居る。故に若し武力を以てせんか、武力を有せざる學生の[illegible]には何の操作もないに拘らず、蔣氏は敢てこれを用ゐない。軍閥に對して果敢なる蔣介石氏も、學生に對しては頗る怯弱である。

◇

學生の對日宣戰主張の如きは時勢を知らない迂論たるは論なく、客氣國を誤まる暴論であるから、之れを駁破する理論に乏しくはない。又反三民主義に對しても、國民黨の立場から、之れを說破する理由は大にある。但し彼は此際、辯論も武力も、學生の氣勢を緩和するに足らぬ事を知つて居る。斯くの如き形勢に立至らしめ、學生を此處まで導いたのは、蔣氏始め國民黨の態度及び政策の然らしめたものであり、之れを鎭壓する事の出來ない程に、國民黨の力を弱くしたのも、蔣氏等の罪過ではあるが、蔣氏は敢て之れを反省したわけではない。只現在の事實上、辯論も武力も、學生を緩和すべからざるを知り、之れを緩和し又は鎭壓せんとすれば、益々自身に對する學生の反感を昂めて、將來の再起に大妨害あるを認識した。そこで敢て自ら責任の地位を去つたのである。而して此困難の際、學生運動の緩和といふ大問題を、後繼政府者の肩に轉嫁したのである。さすがに政治家としての蔣氏の智謀は、此處に遺憾なく働いてゐる。

◇

此の政策に關して、說く可き事は此一事に止まらぬが、今は只其の一端に止め、他の點は更に他日の機會に讓る。

兌換停止緊急勅令案 昨日樞密院會議通過
御裁可を得て公布

【東京十七日發】樞密院審査委員會に於て可決せる兌換停止に關する緊急勅令案は十七日午後一時半宮中東溜間で開かれる樞密院臨時會議に於て審議御批准を得たる後内閣より上奏手續を執り御裁可を得たる上これを公布することに決定した、勅令案全文左の如し

銀行券の金兌換に關する件

一、日本銀行は當分大藏大臣の許可を受けたる場合を除く外兌換券の金兌換をなすことを得ず

二、朝鮮銀行は當分大藏大臣の許可を受けたる場合を除く外朝鮮銀行券の金貨引換をなすことを得ず

三、臺灣銀行券の金貨引換へをなすことを得ず

附則 本令は公布の日よりこれを施行す

希望條件附で可決 即日施行する豫定

【東京十五日發】本日の樞府審査委員會で決定した兌換停止緊急勅令案は明十七日午後一時開會の樞府本會議で左の如き希望附で通過し、即日施行を見る筈

一、金輸再禁止、銀行券の兌換停止によつて自然的に生じたる物價騰貴は免がれぬ、よつてこれに基く國民生活の不安に對しては政府で諸般の施設を過らざるやう希望する

一、兌換停止は變態的手段で貨幣の信用を失ふと共に種々の弊害を併發する懼れあり、更に公債募集困難等の事態を生ずる懸念あるを以つて政府は速かに之を常道に復すべく萬遺憾なきを期せられたし

東株の立會準備
十七日再開は不可能

【東京十六日發】主要株四銘柄の半數解合によつて立會準備を進めることとなつた東株市場の善後問題は遂に一頓挫を來たすに至り、之がため十六日午前十一時より再び聯合協議會を開きその根本方針につき協議する事になつたが、形勢は再度の紛糾狀態に陷つたので容易に解決の見込たゝず、半數解合値段が新東について見るも大阪側より約五圓方上値にあるので賣方側に苦情があり殘玉の半數を殘して立會を再開するにおいては再び休止の運命に陷るやも測りがたいので、反對者は此點を深く憂慮して居るやうで何れにしても總解合の話が纏まつてもその手續きの上にも相當時日を要するので明日よりの立會開始は絕對不可能と觀らる

東株解合經過

【東京十六日發】東株市場の善後處置は昨日決定せる解決が一頓挫を來たしたので十六日午前十時半委員聯合會を開き再審議の結果妥協點を發見し左の方法で解決を圖る事となつた、即ち長期短期取引における東株、新東株、鐘紡及び新鐘紡については任意解合を行ひその他の諸株については賣買双方より解合希望を申出で組合委員會において之が解合成立に努め前記四銘柄の賣方に對しては最少限度を各建玉の半數以上となるべく多くの解合を慫慂し、なほ賣方の解合希望に對しては組合委員會で之れに副ふやう努力し更に解合希望の向きは十七日午後一時限取引所側に申出でる事になつた、此方針は昨日内定した半數解合に多少の

大株定刻立會

【東京十六日發】大株取引所では十六日商議員會にて協議の結果東株市場整理問題の如何に拘らず十七日定刻より開始する事とし東株市場が尚休會續行の場合は東株市場へ遠慮して長短共東株舊新のみ立會はざる事に決定した

瀋海鐵路の營業成績

瀋海鐵路は丁鑑修氏が總辦に就任以來業績著るしく良好となりつゝあるが十一月中旬以來の營業成績は左の如くである

期間	項目	金額
十一月中旬	旅客收入	四三、七二六元
	貨物收入	一〇九、六九八元
	一日平均	一萬五千元
十一月下旬	旅客收入	四〇、六八二元
	貨物收入	一二一、一一三元
	一日平均	一萬六千元
十二月上旬	旅客收入	三五、六一三元
	貨物收入	一八〇、五五一元
	一日平均	二萬一千元

鐵路公司當局は一日平均三萬元の收入を目標として努力しつゝあるが(イ)結氷運し特產出廻り不振(ロ)匪賊の跳梁(ハ)金融機關の不活潑(ニ)最近の銀高で貨物が滿鐵線に出る等の諸原因でなほ所期の如き收入を擧げ得ない狀態に在る【奉天電話】

臧新主席の就任式
十六日省政府にて擧行

奉天省新政府主席として臧式毅氏は十六日午後三時から省政府において就任式を擧行した、同三時十五分袁金鎧氏以下地方維持委員會の役員及び總商會、公安局その他實業廳長、縣政府趙欣伯市長、交通委員會等奉天省政府首腦部卅餘名大廣間に整列し十五分臧式毅氏は姿を現はした、直に袁氏との間に印璽の引渡しをなし袁氏は

私達は地方治安維持のために何個月かに亘つて皆樣の熱烈な御後援の下に不束ながら事に當つて參りました、然るところ此度完全なる省政府成立しまして臧氏を主席に就いて頂いたことは私達にとつて誠に嬉しい次第であります、私は單に臨時に事に當つてゐたのでその間何らの野心はありませんでした、今まで此の間事に當つて大過なく過して來ましたことに對して皆樣に厚くお禮申上げます、この完全なる省政府の主席として就任された臧式毅氏はどうか國家四民のために無事大任を果されんことを心より祈つてやみませぬ

と挨拶し、これに對し臧氏は答辭として

この度淺學不才にも拘はらず四民の推輓をうけて測らずも省政府主席といふ重大な職に就くことになりました、私はこの重任を果し得るかどうかといふことは一にかゝつて皆樣の協力並びに御後援を得たいと思ひます、目下の急務は四民相和し福利增進を圖り國際關係において共存共榮の實を擧げるこの二つのかゝつてゐるやうに思ひます、丁度從來省の治安維持に當つてゐた人々に今後ともよろしく指導を仰ぎ意見をも頂いて後進の私を鞭撻して頂きたい

との挨拶をなして同三時半めでたく式を終へた【奉天電話】

臧氏新任挨拶

奉天省政府主席となつた臧式毅氏は十七日午後、軍司令部に軍司令官を訪れ新任の挨拶をなした【奉天電話】

省政府秘書

奉天省政府では十六日午後主席臧式毅氏の秘書幹部及び秘書を左の如く任命發表した

秘書長 趙鵬第　秘書 曹承旨　同 李毅　同 苗式叙　同 趙宗娥

四民の福祉增進 日支親善を圖る
臧主席記者團に言明

就任式を了へた臧氏は省政府辦公處で記者團と會見、大要左の如く語つた

自分は社會の公器で市民を指導啓發する方々に就任式に參列して頂いたことは非常な光榮とするところであります、從來舊軍閥と操觚界の人々は圓滑を缺いでゐたやうに思ひます、私は出來るだけ皆樣の御指導を希望するが故に多忙であるけれど寸暇を割いて度々皆樣の御來訪を願ひ御意見の交換を願ひます、先づ第一の急務は四民の福利增進が國家の急務で産業を興し金融を圓滑にするが先づそのうち緊急は諸所における馬、匪賊の群を一日も早く安心して住める土地にすることである、人民の冀ふところは衣食住にある、で治安を維持し衣、食、住に不充分のないやうにしたい、次ぎに對世界的關係で特別に日本とは同文、同種であり、歴史的、文化的過程から觀ても日本と東北省とは緊密不可分の關係にある、これは私の口頭だけでなく日支相提携してお互ひの福利增進、共存共榮の實を擧げなくてはならない【奉天電話】

秦新拓相に祝電と請願
大連會議所から

大連商工會議所では秦新拓相に宛て十六日午後會頭の名を以て左の如き就任祝電を送り旁々拓務省存續及び將來の活躍を要望した

拓務大臣に御親任の趣御祝儀申し上ぐ、拓務省はわが外地發展並にその統整上の必要に迫られて設置されしところ僅かに二年にして廢止されんとせり、かくの如きは省務行政、改善充實を緊急とする今日些々たる財源捻出の犧牲たらしむるは國政を逆轉せしむるものにして寔に寒心に堪へず、よつて當所はさきに是が存續方につき要請するところありたり、閣下今回御親任を機として是非とも是を存續せしめ更に一層その機能を發揮せしめられんことを切望して已まず御就任に當り特に懇願す

第二回米買上 三萬七千名

【東京十七日發】政府の第二回米買上げは百五十萬石申込みを十五日締切つたが犬養内閣成立に依る米價暴騰に依り實際は三萬七千三百四名と云ふ少數に止まつた、而して米價は最低基準價格を遙かに上廻つてゐる爲め殘餘の追加買入れも當然行はれぬものと見られる

對外爲替上伸

【東京十六日發】十六日の爲替市場は海外強調の入電に追隨し對米年内物四十一弗二分の一乃至四分の三の賣に對し買手は四十二弗二分の一見當を唱へ前日に比し約二弗方の上伸を示し對英は二志四片二分の一の賣に對し買手は二志五片二分の一を唱へ之亦前日に比し二分の一内外の上伸を示した、正金銀行は今日も建値を出すに至らず

阪神爲替市場

【大阪十七日發】對外爲替市場年内物賣對米四十二弗、對英二志五片八分の五、一月物賣對米四十弗、二志四分、二、三月物賣三十九弗二分の一、二志三片二分の一にて買手は高唱へに逃げ買手は更に高唱へに逃げ銀行間の商内にして神戸市場にてはハンベルスが實需筋に小額賣應じた正金建値發表せず明日も發表されぬ見込である

商工學校の改組案
乙種商業學校に

大連市立商工學校改革問題の市學務委員會は十六日午後二時半より市役所會議室において開會、小川市長より三年修了の乙種商業學校に改正する原案の說明あり、これに對し甲種商業學校にしたら如何その議論もあつたが結局原案を承認し同四時五十分閉會した、近く市參事會に附議される筈

岡部平太氏 辭表提出を決意

馮庸大學問題で種々臆測を傳へられ一時その生死さへ疑はれて居た滿鐵地方部學務課の岡部平太氏は奉天出張を終つた後一度内地に歸省の上先般歸連し出社して居たが同氏は十六日大森地方部長に辭表を提出することに意を決した模樣である、同氏今回の決意は滿洲スポーツ界のため甚だ遺憾とし運動關係者間には留任運動を試みんとする人々もあるが同氏は公明正大なる運動精神に鑑み些かもやましき事なきを明かにし、同時に軍部及び滿鐵との諒解をも得て辭任する運びになつたものであると

支那調査の英米委員内定

【パリ十七日發】支那調査委員會はイギリスよりマクミラン氏、アメリカよりハインズ氏を委員に任命する模樣であるなほ設置を急ぎつゝある聯盟起草委員フランスのギヨーマ將軍は本日病氣の理由で委員たる事を拒否した

英政府明年の建艦を中止か

【ロンドン十六日發】英國政府は一九三二年度海軍建艦計畫の全部又は一部を一時中止せんと目下討議中で若し軍縮會議の經過如何では全部の建艦を取止める事もあり得る、之により數百萬の歳出を節約し得ると同時にジュネーヴ會議には英國代表は潑剌たる活動を期し得る譯であるが海軍當局も餘り反對してゐない

第一線に立つ滿鐵社員 (10)
機關車の給水に二時間もかゝる
チチハルにて　五百旗頭佐一

さうしたことから一時間半を經た午前二時突如司令部から「三百騎の敵騎兵列車襲撃の模樣あり、前進中止」の命が來た、スワ襲撃か、殆ど非戰鬪員ばかりである一同の心は極度に緊張し、車を停めて敵の襲來に備へたのであつた然し幸ひにも襲撃も事實となつて現はれず、再び列車は徐行をはじめた鐵道破壞箇所以後列車の前方二百米の地點を動條班として歩む修理班の今村燈と、同じく徒歩の車掌の合圖燈が寒い闇の中に相交されるのみであつた、冷えがちの灯を温めく足をゆすぶつては徒歩をつゞける、彼等の意氣や壯、勿論列車も人の歩みと同じである、一同の頭には今は唯「昂々溪」だけがこびりついてゐる、夜は次第に東方から明けて來た、そして十九日午前六時半朝霧の中遙か彼方に家らしいものを見つけたのであつた「昂々溪だ」一同の心は勇みに勇み午前七時はつきりと昂々溪のシグナルを認めた時は一同抱き合つて思はず男泣きに泣いたといふ

◇

もう水もあらう、チチハル迄も一息だ、が然し事實はしかく簡單には進まない、支那從業員は一人もゐない、早速モーター室に一人が飛込みモーターは動かしたがタンクの水は上らない「さてはパイプが凍つたな」今度はパイプをドシく溫めた、水道栓によつて入れる水は一つの機關車に二時間を要する、一同の努力も空しくタンクの水は翌日に至つて出始めた

この間の機關士の苦心なども實に涙ぐましいものであつた、かくして二十日朝勇氣百倍列車はチチハ

私達は、この一番乘の滿鐵社員達は決して自分の受持だけを果したのではなく、全員一致相助けてあらゆる者があらゆる仕事をしたことを記憶せねばならぬ、そして彼等座談會の一同は最後に口を結ぶのであつた

◇

「然し兵隊さんのことを考へれば私達の苦勞はなんでもない、相扶け合つて列車に來る負傷兵達を見れば私達は自分の苦も忘れるのでした、敵の塹壕に飛び込んで勇敢な死を遂げた一軍曹の固くなつた死體を取まいて部下の兵士たちが直立敬禮をしたまゝ手を下すことも出來ず泣いてゐる姿などに接した時は、私達もどれだけに泣かされたことでせう、また凍傷に苦む兵士に「なぜ上官に知らさぬか」と聞いた時兵士は「言へば後方に送られるのが殘念だから」と言つてゐましたが、實際私達は今度こそ日本の強さを知りました、そして唯私達が喜んでいただけることは私達は滿鐵社員としての面目を充分に保つことが出來たといふことだけです【挿畫は男士】

甚しき暴言
一中生

投書歡迎　一行十五字以内

◇杷人なる人は中學生は生氣に枯れて若人の無邪氣さがなく恰も屠所に行く羊の如き觀があるといつてゐるが何を見てかくいふのであるか、吾々は諒解に苦しむ。

◇徒らに悲憤慷慨するを以て意氣があるといふのか、我々は徒らに悲憤はせぬが、内に鬱勃たる意氣を有し、起つときには如何なる難局にも敢然として起ち上る意氣をもつてゐる、上級校の入學難も卒業後の就職難も、この意氣のためには何ものでもない。

◇また杷人は行軍に規律はあるかも知れんが、中學生に求めるのはそんなものではなく延びんとする人格なりといはれたが、これまた暴言だ、正しき規律によつてこそ始めて我々の人格は陶冶され、やがては帝國を背負ふて起つことが出來るのだ。

◇我々は我等のやつたことを無暗に吹聽することを好まぬが、元氣がないなどゝ言はれて默つては居れぬ、我々は十二日あの吹雪の朝三時から八時まで烈風膚を裂く雪の中に大連市警備の任に從事すること實に五時間、寒氣は零下十數度を示し數十名の凍傷者をすら出した。

◇當日老虎灘、星ケ浦等の遠方に住むものは午前二時といふころ吹雪を衝いて登校し、學校に宿泊したものは定刻前に校門前の雪よけさへ爲した、そして警備終了後は歩武堂々降る雪の中を忠靈塔大連神社に參拜して、皇軍の武運長久を祈り皇國の萬歲を唱へた。

◇更に知つてゐるであらうが、一中恤兵部は街頭進出を爲すのである、これらは我々の行事の一端に過ぎないが、かゝる事實さへなくして爲し得ることと思ふか、なほ且つ我々中學生に意氣なしと言ひ得るか

お斷り　右と同趣旨「一中學生」（係り）

米共和黨大會 明年六月催す

【ワシントン十五日發】共和黨の最高中央機關である全國委員會は本日の會合で次期大統領候補者を指名し選擧戰における黨の綱領その他を決定すべき明年度共和全國大會を來年六月シカゴに開催することに決した、右大會では現大統領フーヴァー氏が共和黨次期大統領候補者に再び指名されるものと觀られる

塚本關東長官 來廿二日上京

塚本長官は今次の政變に依り二十二日發連のばいかる丸にて室田秘書官同伴急遽上京することに決定した

海軍航空隊員 十七日着奉

大興の激戰における飛行隊の活躍並に一般耐寒飛行視察のため、海軍航空隊本部より派遣されたる藤田大佐、近藤中佐、山田、岡田兩海軍航空隊員一行四名は十七日十三時着安奉線急行にて着奉、ヤマトホテルに入つたが同日より三日間奉天、長春、チ、ハルの飛行隊を視察すると【奉天電話】

大谷司令官

大谷旅順要塞司令官は十六日關東軍司令官の招電により伴野少佐を同伴同夜急遽旅順出發奉天へ向つた

關東廳辭令（十五日附）

旅順工科大學教授 市川禎治　關東廳在外研究員ヲ命ス
正五位勳四等 西山左内　敍勳三等授瑞寶章
勳八等 新見常次　敍勳七等授瑞寶章
敍勳八等授瑞寶章 牧田太猪藏

人事

▲田中稔氏（貔子窩民政署長）生駒拓務省管理局長案内のため沿線出張中のところ十六日歸來關東廳にて事務打合の上同夕歸任した

▲山中德二氏（大連民政署地方課長）十六日赴旅即日歸任

大觀小觀

蔣介石我を折つて遂に下野、砲火によらずして政策の行詰りを自認して下野したのは支那としては珍しい▲下野の前に、今度の反政府民衆運動は個人に對する反對でなく、國民黨に對する反對だと宣言した▲成る程學生連は共產黨萬歲、打倒國民黨を叫んで居る▲此音頭取りは北平から乘込んだ學生だとある▲國民黨は南支を代表して北支を征服した、征服された北支の代表者は軍閥だつたが今度は北支の學生が南京政府を倒す▲共產黨が軍閥の仇討ちをした形になつて頗る珍妙だが、畢竟支那の騷亂はいつも南北勢力の爭ひだと見てよい▲北平では自今學者、學生全般の空氣が親露抗日一點張りだといふのと引合せて考へ物▲排日と排三民主義とが結合して共產主義が頭を出す▲此際、武漢方面共產軍の活動顯著▲蔣介石が三民主義の危機を叫ぶも無理ならず▲廣東派が南京政府を取るも、一旦橫道に外れた三民主義をよく立て直し得るや疑問。

市況（十七日）

株式　内地株續騰 當市も旋り 滿鐵新卅圓

内地市場は休會なるも當市は依然買氣衰へず五品新豆は三四十錢高錢鈔も四五十錢高大新は一圓高東新は寄二圓高引は更に五十錢高鐘新も強保合であつた

◇定期　後場

銘柄		當限	先限
新豆	寄	一六、三	一六、四
	引	─	一六、三
錢鈔	寄	─	二〇、九
	引	─	二〇、九
滿鐵新	寄	─	三〇、〇
	引	─	二九、五
五品	寄	三三、六	三三、七
	引	三三、七	三三、七
	歩	三三、七	三三、七

◇延取引（單位十錢）

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	八〇	八〇	八〇	八〇
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	九八	九八	九八	九八
滿鐵新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

特產　大豆強調 銀の軟化で

後場の定期は大豆は銀安を眺めて強調を辿り豆粕は保合豆油は添はず續落を入れ高粱は保合を呈した

◇定期後場

▲大豆（強調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 百八十二車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 一萬六千枚

▲豆油（軟調）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 七千百箱

▲高粱（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 四十六車

▲包米 出來不申

◇現物後場（銀建）

品名	寄付	大引
混保（袋込）大豆（裸物）	四七五〇	四七八〇
出來高	三十車	
普通大豆	出來不申	
豆粕	一六八五	一六八五
出來高	一千枚	
豆油	一一五五	一一五五
出來高	一千八百箱	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

商品　麻袋旋り 綿糸保合

●綿糸　大阪三品大引は前場に比し各限區々の市況を入れ當市は利喰ひと新規買に相當手合せをみた

銘柄	約定期	値段	梱數
綿助	三月限	一二一五	一〇
同	同	一二一六	一〇
同	四月限	一二一五	六〇
同	五月限	一二五七	一〇
同	同	一二五九	四〇
同	同	一二五四	七〇

出來高 二百梱

●麻袋

銘柄	約定期	値段	枚數
繩筋	一月限	二四〇	一〇

出來高 一萬枚

錢鈔　引際小緩む

上海標金の小旋りを眺めて當市引際小緩んだ

◇定期後場（單位錢）

期	寄付	高値	安値	大引
近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 三百八十四萬圓

奥地市況

◇現物後場（單位錢）

時刻	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高（銀對金 十四萬圓 / 銀對洋 一萬八千圓）

品名	限		
▲奉天票	現物	九八、〇〇	
▲奉天大洋	現物	六一、七〇	
	先限	一六一、五〇	一六二、四〇
▲開原大洋	現物	六一、七〇	
▲安東鎮平銀	當限	八四〇	八二八
	先限	八五四	八五一
▲哈爾濱大洋	現物	四三、〇〇	四二、九〇
▲哈爾濱大豆	二月	一、八一五〇	一、八一二五
	三月	一、八三〇〇	一、八四〇〇
▲同小麥	一月	一、二九五〇	一、二九五〇
	二月	一、三二五〇	一、三三〇〇
	三月	一、三五〇〇	一、三四〇〇
▲公主嶺高粱	十二月	六三〇〇	六三〇〇

市場電報

神戸特產

品名		
大豆現物	四〇〇	
先物	三一〇〇	
豆粕現物	一一四	
先物	二四五	
滿洲小麥	三七〇	
豆油現物	二〇〇	

横濱生糸

限月	後場一節	後場二節
十二月	五八四〇〇	五八四〇〇
一月	五九四〇〇	五九八〇〇
二月	六一二〇〇	六一〇〇〇
三月	六二四〇〇	六二一〇〇
四月	六三一〇〇	六二七〇〇
五月	六三九〇〇	六三四〇〇

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
十二月	一二〇四〇	一一九九〇
一月	一一九〇〇	一一九二〇
二月	一一九四〇	一一九四〇
三月	一二一三〇	一二一二〇
四月	一二三一〇	一二三一〇
五月	一二五五〇	一二五〇〇
六月	一二七五〇	一二六九〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
十二月	二一四〇	二一四四
一月	二一三六	二一四五
二月	二一三八	二一三六

神戸期米

限月	後場寄	後場引
十二月	二一五九	二一五九
一月	二一五九	二一六八
二月	二一三八	二一三二

これから物騒！
玄關より勝手口
主婦は戸締にご注意
警察の歳末警備と相俟つて

強窃盗防止は

年末につきもののやうに警察官を年毎に困らせるものは強盗、窃盗などですが石井大連警察署長は家庭の主婦に對して次のやうに注意をされました

懐中工合 のよい者が多く住んでゐる大連では年末になると、いつも刑事事件が起るのですが、今年の暮は四圍の情況から押して例年よりは相當事件も多く起るものと推察して警備に當つてゐます、何分忙しい時期であるのと奥地に警官を多数派遣してゐますので當然こゝでは手不足を感じ、非番を出してゐましても思ふやうな警戒が出來ない場合もあるのです、これも

警察の方 ばかりで力を入れましても家庭の主婦が共によく萬事を取締つていたゞかないと効果の擧がるものでないのです、支那人は盗むだけでなく命までやつけてしまふので困ります、最近の西園子や紅葉臺の事件など皆御主人の留守を覗ふ奴で、いつも表玄關よりは入り易い裏の勝手口から忍び込んで居ります、家庭では表玄關は鎖或は丈夫な錠をおろして絶對嚴重な戸締をやつてをりますが、頭かくして尻かくさずの諺にもれず賊にとつては此の上もなく

忍び入り 易い勝手口の錠はいつも開放してゐる向きが多いのです、盗人が表玄關から入つたり、或は硝子窓をぶち破して侵入すると云ふやうな事は稀れで、いつも這入り易い勝手口から入つてゐます、奥地で横暴を擅にしてゐる彼の匪賊は州外ばかりでなく、この年末、舊正月を見込んで密かに州内に入り込むものと推察し、當局ではできるだけの警戒はやつて居りますが、家庭でも警察と相俟つて殊に郊外に住まはれる主婦は、戸締を嚴重に自衛自警して頂きたいのです

今の緊張した子供の心情を毀はすな
女學生の不良化は殆んどが家庭の缺陥から

活動寫眞の子供に及ぼす弊害について近頃各中等學校でも大變この方面に關心を持ち學校或ひは學生デーなどでやる映畫のほかは絶對に觀覽を禁止してゐるやうですがこれは大變結構なことです、小學校でも

保護者 に對して相當注意を與へてはゐるやうですがこの方はさう強制的に禁止するわけにも行かず心ない親たちはやはり子供たちを引つれて映畫館に出入してゐる人たちが相當あるやうですあの男女關係のいかゞはしい映畫や、殺伐なチャンバラ物の子供に與へる惡影響は今更申すまでもありませんがたとへ無邪氣な何等害のないものでも時には寧ろ教育的効果のあるやうなものでも親たちがこうした所に出入する

習慣を 與へ遂にはどんなに叱られやうとかくれて活動を見ずにゐられない樣になる因ですから別に否のないものだからとて決して見すごしには出來ません、又衛生上から見てもこれは決してほめた事ではありません、私は時々中等學校の訓育主任會議に出席いたしますがあの嚴重な禁を犯してまで活動館へ潜入する不良分子はきつと小學時代にかうした惡い習慣を養はれてゐるのです、これは子供がわるいのではなくてその責は保護者にあるのです、家庭の

缺陥に あるのです、近來特に目立つて軟派（男女關係）の不良少年少女が多くなりました卽ち不良中學生がさうした缺陥のある家庭の女學生をねらつて誘惑するのです、學校で先生方がいくら訓育方面に力瘤を入れても家庭がこの方面に無關心であつては到底徹底した教育は望まれません、先達てもある女學生が家をとび出して友人のうちへとまつたといふやうなことがありましたがよく原因をたゞして見ますと兩親が

娘一人 を置きつぱなしで活動へ出かけ娘はたつた獨りとりのこされて怖いのと淋しさにたえかれて同級の友達のうちへ泊りに行つたといふのです、これはほんの一例にすぎませんが兩親があまり子供に對して理解をもたなさ過ぎると思ひます、人手の多い家庭なら或は子供を廂りした他の者に託して兩親が活動見に行くのもたまには許せるかもしれません、しかし子供の教育に熱心な親であつたらこれすら躊躇なしにゐられますまい、まして子供だけをうち置いてきぼりにして人の親である者が深夜まで享樂に耽るといふに到つては以ての外です、中學生の

不良性 も多くはその家庭に基因しますが女學生に到つてはその百パーセントが家庭の缺陥から來てゐます、年のくれ、お正月と酒や藝妓にふけり易い時期が又迫つてゐますが少くも人の子の親である以上天下御免のあの醜態を子供等の前にさらして貰ひたくないと感じます、この重大時局に際し學校でも極力この時局を利用して訓育方面に力を注いでゐられるし學生の氣分も今迄にないほど緊張してゐる昨今この悦ばしい緊張した子供の心情を親たるものが打こわしてしまふやうなことがあつたらそれこそ千古の恨みだと思ひます（大連警察署不良少年係三牧刑事談）

孤兒を收容する子供のお家
一般からは羨望の的

著名なドイツの建築家メーベス博士の主宰するドイツ建築會社の建てたベルリングラニッツ街の子供のお家—カスタニエンホーフ」は兒童教育會社事業の發達を以て有名なドイツでも屈指のもの一つです、父母のない孤兒を收容してゐますが最近の經濟的不況で生活苦に惱んでゐる中流家庭の兒童よりは幸福なので一般から非常にうらやまれてゐる程の生活を送つてゐます【寫眞上はカスタニエンホーフ、下は遊戯室で遊ぶ可憐な子供たち】

冬期の婦人服と子供服（上）
永井ツル

滿洲に於ける生活の主要點である衣食住の改善に就いては先覺識者に依つて盛んに唱へられたことであり、滿洲に居てさへ大連以外に一歩も出たことのない私が、滿洲に於ける一般服裝の改善に就いて述べる資格は勿論ありません、けれど私が五年前歸朝當時大阪に於て掲げました婦人子供服に就いての感を、滿洲の一大都市として凡て外の事物に觸れ易く物質的にも恵まれて、食は改善し易く住は既に外觀のみでも改善されて居る此の大連に來まして今尚變へ得ないで居ります點を少し項別にして見度いと思ひます。

婦人服 婦人の洋服は一部有産階級の贅澤品として輸入されましたゝめか、現代叫ばれて居ります生活改善の一部としての服裝改善案として社會に實用されて居ないことを殘念に思ひます、洋裝が便利輕快、衛生的でしかも或意味からは非常に經濟的であることに何人も異論はないと信じます、それにも拘らず洋裝を實行なさる婦人の少いのを見ますと、其所には各自に多くの困難とされる理由を持つて居られると思ひます、洋裝を生意氣だとか新しがりやだとか惡口を云ふ人が今も無いではありませんが、さうした片輪な思想に壓迫を受けた時代は過去の思ひ出となり今日では男女子供共に洋服が時代に適應した服裝であると云ふ考へが一般的に認められて來ました、只日本婦人の體格が歐米人のそれに遠く及ばないために、進んで改善する勇氣がないのだと考へられますが之も必ずしも正しい考へではありません、ロシア人、ドイツ人、ユダヤ人等の中には醜い姿の持主が誠に多いのであります、然も男子と子供の服裝が階級を問はず洋服を日常着として、恰も昔からの日本服でもあるかの如き親みを持たれて居る今日、婦人服も男子の洋服と調和した洋服に改善さるべきではありますまいか、洋服の長所を取入れた和服の改良を唱へる人がありますが、此の考へ程不合理且不調和なものはありますまいと云つても私は無條件に歐米の讃美者ではありません、如何に外觀に洋裝を凝らしても外人に成り切ることは出來ないのであります、日本婦人にピッタリ合つた洋服を着ます時、日本婦人のみが持つ情味が自然に現れて、日本婦人の洋服になる筈であります。

洋服を 仕立ますにも生地は巾物の洋服地に限ると考へる人が少くない樣であります、背に或は前に縫ひ目があつては惡いと云つた樣な因はれた考へから解放されて、もつと自由にもつと廣く何んな生地でも使用出來る樣に日本の生地織物を使つて、世界に誇り得る洋服を日本婦人の頭から生み出したい生み出さねばならないと思ひます斯う云ふことが只單に専門家の空想に止まらず、漸次日本婦人の間に實行されます時、日常家庭の雜用も短時間に手早く輕快に、年中の雜事とされて居る夏冬二回の洗張り縫ひ返しの骨折も省け、時間を利用すれば、日本婦人に最も缺けて居ると云はれる讀書も自己の修養も出來ませう、最近叫ばれて居ります戸外デーも僅に二回に止まらず日毎大氣生活を娯むことはさして困難なことではありません日本婦人の體格が歐米婦人のそれに及ばない主な原因の一つは服裝であると云つても過言ではないと思ひます、漸進的に、先づ家庭着は必ず洋服に改善し漸次生活樣式に伴つて改善さるべきです。

アサヒノボル
中満しんいち作　河野さじし画　（十三）

一 ソレカラ「クチノナカニ ハリガ カカツテ トレナイ ダンダン オクヘ ハイル」トイフ

二 「ドウカ ナホシテ クダサイ」クチヲ アイタママ イクドモ タイチヤンニ タノンダ

三 タイチヤン ハ キノドクニ ナツテ コワゴワ ノドニ テヲ イレテ」ハリヲ トツテヤル

四 ダガ シツポノ ナイノハ ナホセナイノデ コマツテ キルト コヒ ハ ココエデ ササヤク

オコトワリ アサヒ ハ ノボル ノサシエ 十一 ト 十二 ガ マチガヒ マシタ キリバリ シテ キル ヒト ハ ハリカヘテ クダサイ

◉新時代的に最も優秀な 和 年 ライオン日記

おびたゞしい日記類のなかに、常に明星のやうに光つてゐるのはライオン日記だ、何所がよいのか？何所が優れてゐるのか？この疑問を解決するには、先づ一本を買つて見なければならない。が、年年改良に改良を重ねた結果、ライオン日記の愛用者が年毎に激増してゆくのは、明らかにその比類ない特長が、新時代に適合してゐるのを語つてゐる。表紙の裝釘や意匠の新鮮さは、もとよりだが、その印刷の鮮明、紙質の優良、製本の堅牢等も言ふを待たない。然し、ライオン日記が、斷然他と類を異にしてゐるのは、その豐富な附録である。例へば、その一斑を示せば

○一般向としては、萬年日曜表、年早見表、滿年算月表、暦の話、星圖（表紙裏にあり）星圖の説明、祝祭日の説明、七曜の由來、獸帶の説明、厄年の辯、忌服例、地震の話、外國聖日等

○家庭向としては、[illegible]花時計の話、世界國花、月の花、誕生石月暦、誕生石の説明、結婚指環の話、人生記念祝賀、親等圖、小笠原諸禮拔華、和洋食の心得、支那食の心得、犬の飼方、金魚の越、鳴く蟲の飼方、動物の生命、全國温泉、家庭常識、家庭常備藥、民間療法等

○新人向としては、社交語彙、諸の稱、建築用語、芝居言葉、日英米語の對照、ローマ字綴方、エキスリブリスの話、音樂の聽き方、圖書の形式、ビリヤードの話、ゴルフの話、キヤビング、水泳記録、時計の扱方等

○園藝趣味としては、草花の作り方、接木と挿木、春秋の七草と其利用、切花の保存等

其他、狩獵の趣味の記事、メートル法、郵便、租税、利子早見、諸届雛形等あらゆる方面のものが收めてある。

全く、ライオン日記一冊あれば日記としての外に、讀み物としても亦、相當の獨立價値があるといつても差支ない。

種類は左の二種がある。

（1）彌々近代的内容の充實せる中形（四六判）定價八十錢送料十二錢

（2）可憐眞に愛すべく親しむべき小形（菊半截）定價五十錢送料八錢

（3）毎年賣切を告ぐる大好評の普及版（四六判）定價五十錢送料十二錢

いづれも、全國の本屋に在るが若し品切の節は、東京淺草區淺草橋際ライオン齒磨廣告部へ振替口座東京四八三五五へ申込まれればよい。素晴しい賣行だそうだから賣切れにならぬ内買つたらいゝだらう。

キング新年號

大衆小説界の兩巨頭大佛次郎氏は「時代小説、薩摩飛脚」を菊池寛氏は現代小説「未來花」を掲げてゐる

子供雜誌の近代性

子供の讀物は、子供の將來に對して極めて大きい影響を與へる、然るに最近の子供雜誌を見るに甚だ杜撰なものが多い、漫然と子供の好奇心を唆る卑俗極まる非教育的なもの、又は大人趣味の高踏的のものばかりで、眞に子供の生活を理解し、彼等を啓發指導するものは極めて稀であるが小學館の八大學習雜誌は「子供園」「幼稚園」「小學一年生」「小學二年生」「小學三年生」「小學四年生」「小學五年生」「小學六年生」は學習を中心とし、最も權威ある全國高師の教授が、年齢と學年に應じピッタリ合はせて、面白くて解り易い説明をして居り、讀物は教育的で面白く各誌の大小幾多の附録は學習的で新年にふさはしく加之、創業十周年記念事業は讀者への一大福音といふべきである。

實に子供のため、學習と趣味を合致させた眞に「面白くて爲めになる」雜誌指導研究會の責任編輯になる小學館の八大學習雜誌である多忙な近代生活者が愛兒へ安心して與へられる最もよき教養の糧はこの雜誌より外は絶對にないと言つても恐らく過言ではないであらう。（發行所は東京神田表神保町小學館）

意氣に燃へる雄辯

雜誌「雄辯」は新年號に入つて毅然甦生的面目を發揮してゐる新渡戸博士の「動亂支那見物記」下住春吉氏の「祖國青年に與へた警醒的論策」「世界の青年と語る座談會」賀川豐彦氏の「海豹の如」は「一粒の麥」に次いで待望さる、雄辯、其他處生修養の道案内となる各記事滿載

附録四種の第一が「新時代の五分間演説集」第二「世界新英雄兒傳」第三「古今愛誦名文集」第四「演説資料美談逸話選」

避難鮮農の子弟に精神的訓育を施す
普通學校で精神陶冶に當る 撫順での美しい企て

【撫順】奥地より追はれ撫順に避難せる邦農の内約百五十名は内鮮に送還したが今尚撫順民會收容者六百七十名の多きに達し内學齡兒百餘名、是等過半は無教育なので何とか救濟方法はないか永住性のあるものなら普通學校の一教室を借り特殊の方法に依る教育も出來るが永住性がない上各年齡を異にする爲それも出來ぬ依つて學科的授業は第二として精神的訓育を施す事を主眼とし臨時普通學校に集め有益なる講話を試み精神的陶冶を計る一方普通學校生徒の手に依り時々學藝會等を開催前記避難兒童にも幾分でも文化の恩惠に浴せしむる事となつた、右卽行に關し石戸普通學校長は十六日午前赴奉總領事館に至り打合す處あつた

馬家塞の匪賊は敗殘兵一味
わが軍は十六日歸還

【鐵嶺】事變勃發以來鐵嶺中隊が空前の激戰を交へたる馬家塞の匪賊は既報の如く過半以上敗殘兵の集團にて頭目金山紅、野龍、六合金旗、胡龍等聯合の一千餘名なる事が判明した、賊團は左腕に東北邊防聯合自衛軍と記せる白の腕章を着き敗殘兵將校が指揮統制の下に巧妙なる防禦構築と抗戰に出で屢々我軍を襲撃して

危地 に陷らしめたもので

ある、而も敵は千餘の大部隊我は僅かに百餘名殊に敵は起伏せる連丘の天險地物に據り一部より我軍を攻撃したる爲め積雪に惱み地理に暗く低地にあつて應戰する我軍の苦戰筆舌に盡し難く遂に死者五名傷者八名といふ多數の犧牲者を出すに至つた、十六日朝田所大隊長自ら五大隊管下の精鋭を率ゐ六時半山頭堡出發十時二十分馬家塞に到着したが敵は救援部隊出動と知つてか前夜日沒頃より孟家塞方面に退却し我主力到着の際は賊團の影なく

一兵 に血塗らずして馬家

塞を占領し戰場整理の結果敵の遺棄四十を發見した、斯くて我軍は正午馬家塞を撤退し午後三時山頭堡に到着、軍を纒めて歸還の途に就いた

鐵嶺市民の出迎へ

【鐵嶺】多數の犧牲者を出した鐵嶺守備神田中隊は十六日午後五時半着臨時列車にて歸還したるが在

頭目が署長に

【遼陽】遼陽城西小北河に於て頭目三勝と合流四百名の部下と精鋭なる武器を有し一時に勢力を得た元三勝の親分株である大辮子は十四日唐馬寨の有力者王某外一名と共に密かに來遼午後五時頃縣公署に楊自治執行委員長訪問第八區(唐馬寨)警察署長たらんと獵官運動をした處楊委員長は劉警察處長と協議の結果來る十六日愈々警察署長に任用することに決定したさ

邦人警手方に數名の匪賊
家財を掠奪して逃走

【奉天】十五日午後七時半頃安奉線下馬塘南坎間の古松子の警手稲留善輔方に數名の匪賊現はれ入口より戸を破壞して侵入せんとする物音に家人は匪賊と知り辛うじて身を逃れたが賊は家に人なきを幸ひ家屋内に入り手當り次第家財道具を掠奪した急報により南坎驛より警官隊が現場に驅けつけたが賊は既に何れかに逃走してゐたさ

海城の緊張 自警團召集

【大石橋】近時海城方面に於ては錦州附近に於ける支那軍隊の戰備充實に伴ひ○○兩軍○○乃至鐵山方面に於て張學良の別働隊匪賊頭目老北風等何れも多數の部下を集中し遼河の結氷と同時に相呼應して滿鐵沿線を襲撃せんとする計畫ありやの風說頻りに行はれ海城居住民等は地理的關係に依り何れも戰々兢々として人心頗る動搖し居るに鑑み○○に於ても萬一を慮り之れが防備のため海城驛附近に○○を設くべく計畫し十四日大石橋○○○○○○○○は海城自警團長を訪問し之れが實行方を慫慂する處ありたるを以て各地自警團は卽日午後四時より地方事務所に急遽役員會を召集し種々協議を爲した

軍隊へ、警察へ 各方面の赤誠

小國民の美擧

【開原】開原家政女學校生徒並に開原小學校兒童一同は事變勃發以來軍隊の送迎其他熱誠に慰め來つたが軍事獻金募集の擧を聞きて何とかして應募せんものと酷寒をもものともせず班を分ちて愛國マークと並に日章小旗を賣り歩き又は晝夜を分たず作製した手藝品のバザーを開催して辛苦に因つて得た金五十圓二十九錢に軍隊に對する熱烈なる感謝と後援の書面を添へ軍事獻金に加入方を十二月十四日開原時局後援會へ申出たので後援會委員は深く感激して受領した一般に小國民の燃ゆる純眞な赤誠を稱讚して居る

一少女の赤誠

【遼陽】遼陽本町十三番地鹿島松妙子(七)さんは日々菓子を行商し內何程宛かを母から褒賞に貰つて蓄へた金三圓十錢也を甚だ些少で恥かしいけど煙草代になりますまいが遼陽步兵第十六聯隊の兵隊さんに上げて下さいと十六日警察署に持參したので同署では送付の手續をとつたさ

開原の獻金

【開原】開原時局後援會が軍事獻金募集を發起するや競ふて應募し十二月十五日締切當日の總額金二千百二十圓三十九錢に達した數年來財界の悲境に困憊を極めたるも事變勃發以來燃ゆる赤誠は軍隊慰問戰殁將士市民權米鮮人救助其他後援的事業に盡粹し今回獻金募集の擧あるや競ふて之れに應じたる開原市民の熱誠に對し發起人は深く感泣し謝意を表し感謝してゐるさ

鞍山の演奏會

【鞍山】鞍山時局婦人會主催、兵士及び出征軍人慰問三絃演奏會は既報の通り十六日午後一時より鞍山屋樓上大廣間に於て催された、出演者は富森大檢校師及び門下生十數氏並に柳町一樂、橘家の美妓連と折柄滯鞍中の京都東福寺明暗協會員島田水月師の特別出演があり八十餘名の兵士達は接待の茶菓、果物等に大喜びで和氣靄々裡に午後四時半散會した

大石橋婦人會

【大石橋】大石橋聯合婦人會は既報の如く開會早々大石橋の各方面は勿論各地要路を歷訪其趣旨に向ひ多大の努力を拂ひつゝあるに對しては各方面より賞揚將來なほ積極的活動を期待するものあり今回は更に總會に於て決定せる通り左記の通り夫れ〲慰問金を贈呈其の至誠を表した

大石橋警察署へ	二十五圓
同憲兵分遣隊へ	十圓
大石橋守備隊へ	五十圓
在鄉軍人分會へ	二十圓
滿鐵へ(奥地派遣現行員へ)	二十圓
關東軍へ	百圓
計	二百二十五圓

熊本縣慰問使

【撫順】時局發生以來ここ滿洲の野に轉戰祖國の爲晝夜奮鬪しつゝある在滿將卒慰問の爲熊本縣代表慰問使中根正常少將、植山九日縣議長、高木九新主幹等四氏は十五日十一時列車にて來撫內野博士、植工代校長、月野撫新主幹等の案內で守備隊、警察、憲兵隊等を訪問、鄭重なる慰問の辭を述べ序に露天掘製油工場等を視察十五時五十分發列車にて離撫した

幼稚園兒達の可憐な寄附

【撫順】撫順昭和幼稚園々兒の大人も及ばぬ美擧─同園兒一同は「お八つ」の菓子代を節約依つて得たる金二十一圓七十一錢を飛行機購入費の一部にして下さいと兩日前守備隊に屆出た、この可憐なる申出に川上守備隊長始め鬼をもひしぐ勇士達も袖を絞つてゐた

撫順慰問團體

【撫順】酷寒冷下三十度の北滿洲の野に在り殊に時局突發以來死命に疲れてゐる將卒慰問は各種の形式で行はれてゐるが本月に入り撫順獨立守備隊を訪へる慰問代表その他次の如し

△十二月四日西日本慰問代表原田貞吉氏外五十二名△七日愛國學生聯盟三輪他兒氏外十四名△天臺宗慰問使大增都篠原亮靜師他三名、南禪寺派管長赤井義勇師王手秦縣氏△十一日女子青年團主事野田松平氏他七名△十三日名古屋慰問代表青木嗣大氏他十九名、國粹會慰問使武藤與三郎氏乃木山道場總裁中松亮郷氏△十二日撫順新舊市街婦人有志は代表藍澤モキ本川ハツエ片峰ナカ三氏訪問九十圓廿錢を寄贈△十三日東鄉坑酒井三郎氏は隊を訪問書籍寄贈△十四日千金小學校生徒川崎富清外十三名は春日町倶樂部で開催したる音樂會の收入全部を守備隊へ寄贈庶務有瀬修二氏九名は同夜隊兵慰問義太夫大會を催す△豐橋陸軍教導學校學生隊長山田中佐外四名

慰問金を寄附

【鞍山】鞍山大日寺大師講員有志七名はこの頃の寒夜に毎夜市中を横行し淨財三十二圓四十二錢を得たので十六日地方事務所に出頭し右金額を左の通り分割寄贈方を申出た

鞍山署五圓、自警團五圓、戰傷軍人十圓、第六大隊十二圓四十二錢

る結果納民中より毎日四十四名を召集し際繋工事に努むる事に決定愈々本日より線路○○に長大なる○○を設くべく之れが工事に着手した

撫順縣下匪賊

【撫順】縣下得力俄吟部落に十五日午後十時長銃所持三十名組の兵匪現はれ掠奪附近一帶居住民は大恐慌を呈してゐる

氷滑選手出發

【安東】日本代表の氷滑選手として晴の舞臺に出場の石原省三、木谷德雄の兩君は十五日午後五時廿五分發にて途中まで見送りのため同車の河原地近重氏と共に出發したが驛頭には米澤領事、高山署長多田所長其他多數の見送りありプラットホームに於て記念撮影後乘車汽笛と共に徐々に列車が動き出すや地方事務所鈴木社會係主事の發聲にて萬歳の三唱ありあちこちより「頑張れ」「日本の爲めに」「安東健兒の爲めに」と口々に連呼兩選手は感激の淚さへ目に浮べ「死んでも頑張ります」と悲壯の言葉を吐き驛頭は全く劇的シーンを演出これらの聲に送られ列車は離れ過ぎた

北滿事業開發に東拓として融資
中野理事奉天で語る

【奉天】在滿軍隊慰問と各關係會社の實情調査のため東拓理事中野太三郎氏は十五日來奉ヤマトホテルに滯在中であるが同氏をホテルに訪へば語る

私の用向きは軍隊慰問と關係會社の實情視察に過ぎぬ十七日大連に赴き一旦引返して北滿方面の視察に向ふ豫定である、東拓は事業資金の擔保貸付けとして八千萬圓位もあるので縮小して來たが今回の事件で多年懸案となつてゐた諸問題も一掃され開けて來る事と思つてゐる、しかし滿蒙の開發は南米のそれのやうに移民政策では感心せられぬ卽ち人と資金により企業的移民政策が極めて肝要と思はれる、水田の開墾もよいが北滿方面における林礦業の事業は大いに開發の必要がある東拓としてもかうした事業方面には相當の融資をなしてその開發を期せねばならぬと考へてゐるが自分としてはまだ纒つた意見を持つてゐない

學生母國訪問講演隊

【奉天】滿洲醫大、旅順工大、教育、大連一中、安東中學の各學生々徒代表廿四名を以て組織する母國訪問講演隊一行は三班に分れ全國に亘り大遊說を試みることになつたが第一班は廿五日奉天發東北地方に一月十日まで前後八回の講演會を催し第二班は北陸方面に前後十回、第三班は九州一帶に八回講演をなし若き血と熱とを以て滿蒙に對する大理想と大抱負を祖國の人士に訴へることになつた

諸税率の改正で鴨江材浮ぶ
蘇る安東邦人貿易商

【安東】奉天省財政廳は民國二十年十一月二十一日附で諸税率の改正を發令し同日より之を實施すべき旨安東税捐局にも通告があつたが出産税(原税百分三)大豆税、豆油及穀類税、柞蠶絲及柞蠶税(原税各百分五)の原税半減は生産原價を低減せしむる點に於て邦人貿易商に少からぬ好影響を及ぼすものと見られてゐるが殊に木税六分六厘の全廢は邦人木材商に對して直接の利益と言ふべく昨年安東日支木材商の負擔は約二十八萬元に達し其のうち邦商の納付は其の約四割十萬元以上に及んでゐたるが其の負擔が無くなりそれだけ鴨綠及新鮮材に壓迫されてゐた鴨綠材の取引は有利になつた譯である

西南の利に見えれば山上の雪も自ら氷解
呑象氏、張景惠氏を占ふ

【長春】軍部の慰問と在滿各地の支那側要人訪問のため來滿中であつたわが國易學界の泰斗高島呑象氏は奉天ハルピン間定期航空路の處女航に當つた雲雀號にて十日奉天を出發途中長春に着陸一日滯在十二日再び雲雀號にて長春發哈爾濱に向つたが十五日午前六時二十九分着列車で歸長富士屋旅館に投宿した、氏を訪へば哈爾濱に於て張景惠氏と會見張氏の懇望でトつた易について大要次の如く語る

張景惠氏とは十二日正午から二時間餘に亘つて會見、哈爾濱領事館の松本氏及張氏顧問の新井氏との通譯で談話を試みたが易學上に出た張氏の東北政治方針としては、山上に雪ある象が出で、雪が降積つてゐれば從來からあつた路も雪のため消えてなくなり、行くに行かれず、登るに登られず、行惱んでゐる、卽ち進むべき案を持つてゐない、覺りいろんなことで覆被されてゐるわけである、斯く迷があり惱みがあるとき自分の意見を押し通すことは結局うまく行かないことになる、これを救ふ道としては西南に利あり、大人に見ゆるに利ありの句があつて、自分の意見を出さず一に西南方(奉天)の採つてゐる方針をよく味ふて、それを基礎に更に大人に見えて方針を樹つれば、初めて山上の雪も徐々に解け、四月になれば全く雪の惱みが取りのけられて新らしい樹木の芽が根底強く延びて行くことになる卽ち右の易による張景惠氏としては奉天の新政權樹立を含味し大人卽ち日支人の偉い人に會見して意見を問ふた後徐々に自分の方針を樹てよさいつた譯のようだが更に錦州方面については本紙に既報した通り、虎尾を履んで咬はず、帝位を履んで疚からず、で來る十八日から兵匪攻擊の軍を起されることにならう、滿洲にとつては十八といふ數字が非常に緣喜をつないでゐる卽ち九月十八日は奉天攻擊、十一月十八日は大興攻擊で十二月十八日は錦州の風雲が急を告げてゐるさ、尚政友會の組閣については、危ふけれどもさがなしの象で議會も無事に行くことゝなつてゐるそうである因に氏は十六日吉林に熙洽長官を訪問十七日歸長、十八日朝奉天着、二十日頃安奉線經由歸京の途につく模樣で大連には行けないものゝ如くである

さても多忙な話
押迫る年の瀬と共に 撫順署に持込まれた離婚三件

【撫順】押迫る年の瀬と激忙を極める保安机上……連日各種の事件が持込まれるが十六日はどうした事か午前だけで離婚話が三件も持込まれ流石の織田保安主任も眼を廻した、まづ午前九時かけ込んだ中年夫婦者、男は市內東四條協榮洋行店員池田友次(三)以下假名と內縁の妻宮田繁(三)同人等は一年半許り前意氣相投じ同棲したが男は元來呑む買ふ方で女の持物全部は片ツぱしから入質費消到底見込ないと云ふので別れ話となつた女は一しよになつた當時の衣類寢具數日間の奮闘の結果到頭警察沙汰となり愈々別れる事となり男は衣類等悉く返せと言ふ男は金に替へ使つて了つた今日返せるかと怒鳴る女に相應する金を調達次第女に返却すると共に辛くも現在殘つてゐる布團は店のボーイに電話し警察に運び女に渡し漸く幕

◇

右の問題が片付くか片付かぬ內撫順邊では一寸珍らしい貴婦人タイプ二十八九の奧さんが十二三と八歲位のさても美しい女の子を連れて這つて來た、署內の視線は期せずして同夫人に集注される、この佳人は目下撫順の親もとに假寓する岸川艶子(二八)と云ひ四年前亭主が雄志を抱いて渡米する事業に失敗爾來三年九ケ月一片の通信もない艶子はまだ散るには早い三十路前である上天性の美貌降る如き縁談もある事とて妻子を遺棄扶養の義務を缺く亭主と別れ再婚し度い何んとか花も實もある處置をつけて下さいと願出たものであつた

◇

お次は某所に勤務する藤原薛藏(四)と云ふ滿鐵社員數年前連子のある秋田サキ(三)と結婚した最近藤原にはサキ女よりもぐつと若く美しい女が出來且つ先妻の子と連子との紛糾處置にも窮し女に別れ話を持込んだ、女は五年間も勝手に使つてこのまゝ捨るとはひどい別れるとしても只は出ぬ縁切り金二千圓出せ男は出さぬと云ふその尻が警察へ來たもの倦も多忙な事であるが不景氣の底にある世相を如實に語る哀話の三幕

補充兵北行

【安東】第○師團補充兵○○○名は十四日の午後八時四十五分發と十五日午前十一時四十分發の二回に亘り安東通過奥地に向つたが兩回共安東官民有志其他各團體小中女學校生徒の送迎者は驛頭を埋め五十分間の停車時間中萬歳々々の聲は天地を震はす程にて例の如く婦人團員紅褌連中は列車中に入りて出征軍人を慰問し軍人も非常に感激して一死君國に報ゆる決心を顏に現はし萬歲の聲に送られて北行した

多門師團長

【營口】多門○○師團長は嘉傑を隨へ十八日午後二時四十五分着にて來營清林館に一泊十九日は午前九時から營口守備隊の閲兵を行ひ離營の答又天野○○旅團長は同日午後零時半着にて來營直に營口駐屯各部隊を巡視し同二時半引返して多門師團長一行を迎へ共に清林館に一泊の答

沿線往來

▲岡村陸軍省補任課長 十五日來奉
▲佐野關東軍經理部長 十六日來奉
▲出口日出麿氏 十六日安奉線にて來奉
▲山口高商學生代表三名 十六日十三時着安奉線急行にて奉天着駐奉軍隊を慰問
▲櫻井忠温氏(陸軍少將) 十六日急行で來遼
▲西田爲次郎氏(遼陽第二區長)病氣全快十六日各所歷訪挨拶
▲細矢幡吉氏(遼陽在鄉軍人分會長)十七日朝赴奉

長春

地委例會開會

本年掉尾の地方委員會例會は十六日午後一時より地方事務所會議室に於て開催されたが出席者は舩崎議長ほか委員八名、猶岡地方事務所長、三重野地方係長ほか社員三名それに來長中であつた粟屋地方課長も參加した、議案さしては各自の持寄で決定したものもなかつたが荷馬車の附屬地通過整理を今後地方事務所さ警察さの協同で整然さやつて貰ひたいさか、徹底を叫ばれつゝある消費組合問題に對する意見、避難鮮人の保護に關する件、建築規程に關する件、長春の宗教團が二派に分裂してゐるのは餘り面白いとでもないからこれの和合策さいつたこさが雜談的に持出されしも何等纏まるさころもなく來月までに各自が研究して更に協議しようさいふことになり二時半散會したが前期地方委員の會議出席歩合は二十二回會議に對し舩崎二二、宇野一八、羽一八、山本一八、得丸一五、王紹廷一三、武居九、孫九榮八、加藤七、張汶輸五、齋藤五（途中轉任）山下四、孫化南四、董子山四等で四五名を除くほかは餘りに好成績さはいへない樣である

奉天

野添書記長

內地は東京、大阪、名古屋、尾の道、門司、福岡等の各地を奔走し滿洲の眞相を訴へ大いに母國民の輿論を喚起しその使命を果し歸奉した野添奉天商議書記長は大連より來奉の篠崎書記長と共に十五日關東軍司令部に三宅參謀長等を訪ひ母國における情勢さ各地の熱烈なる希望等につき詳細に亘り報告した

撫順

年賀郵便取扱

撫順局年賀郵便特別取扱ひ時間は二十日より二十九日迄十日間さ決定一月一日の引受日附印を押して元旦早々親戚知己その他へ配達して貰ひたい希望者は左記心得て差出されたしさ

一、特別取扱を爲す郵便物は左に掲ぐる料金完納の普通々常郵便物及切手別納郵便物に限る但し中華民國以外の外國宛のものは取扱はぬ

（イ）第一種郵便物（書狀）

（ロ）第二種郵便物（葉書）

（ハ）第四種郵便物の內名刺（謹賀新年の如き四字以內の慣用語記入は差支へない、尙右の外關東州外の軍人軍屬より差出す無料軍事郵便物に對しても特別取扱をなす）

一、郵便物差出方、局より差廻された年賀郵便表示の紙を年賀狀の上に乘せ堅く括つて局の窓口に出すべし但し數量少きものは丈夫な封筒に納め年賀郵便さ記載最寄のポストに投入しても差支ない尙押迫るに從ひ多忙を極める故年末年始贈答用小包はこの際至急出され度い然らざれば間に合はぬさの事である

誘拐され酌婦

鮮人醜業婦の娼李玉姫（二〇）は平安北道で文應淳金奉逸等に誘拐され新撫町文の家で酌婦さなつた

映畫會決算書

去る十二日十三日の二日間公會堂に於て開催された時局後援資金募集映畫觀賞會は各方面の熱誠なる御後援の下に大盛裡に終始致したが收入支出決算書左の如し

▲收入の部

項目	金額
收入高	一、〇四三、五五
△內譯	
千金小學校	六、五〇
永安小學校	三三、一五
新屯小學校	七、一五
普通學校	二、一〇
高等女學校	二五、〇〇
婦人會會員會券賣捌高	九六九、六五

▲支出の部

項目	金額
支出高	三九七、二〇
△內譯	
映畫買受一切料金	二六〇、〇〇
ミツワ印刷代	二八、四〇
辻ビラ代	一〇、五〇
新聞廣告料	一二、〇〇
立看板代	五、〇〇
乘込汽車賃其他	六、〇〇
一行宿泊料	七、二〇
蓄音器使用料	七、〇〇
公會堂使用料	四〇、〇〇
下足掃除料	一二、〇〇
運動費	五、八〇
雜費	三、三〇
差引收入殘金	六四六、三五

殘金全部を時局後援會に寄贈

應援警官交替

時局應援の爲九月十九日以來撫順署に派遣されてゐた大連署光增警部補野口間野水野巡査は十五日十一時列車にて官民多數見送り裡に歸連右さ入替りに大連署より坂上警部補清水五味林田巡查等は同日十七時三十五分の列車で來撫

藝妓鞍替激增

撫順各料亭は前例にない悲鳴をあげてゐるが藝妓連の奉天其他へ鞍替最近激增十二月に入つてのみ三十餘名の多きに達した、新高亭改進樓の如きは根こそぎ奉天轉出「青柳」の臉將お光さんは四名の藝妓を引率洮南へ遠征

安東

給水所修祓式

支那街水道の給水所修祓式は十五日午後二時より財神廟街切符給水所に於て行はれたが都甲神官の祝詞奏せられ次ぎに多田地方事務所長、王自治委員長代理黃秘書、米澤領事、高山警察署長、高橋地委議長、沙河鎭驛長、白切符給水請負人、水間工事請負者等の玉串奉奠あり、淸酒を酌みて二時四十分終了した、因に給水營業開始は十六日よりなるも工事直後の事さて水が濁りたるため十八日頃よりさなる豫定である

遼陽

青年團へ謝狀

遼陽實業青年團から市內各方面から募つた金三百九十四圓、警察署を經へ關東軍司令部に獻金せるに此の程叮重なる謝狀をよせられたさ

營口

商議役員會

營口商議役員會は十五日午後四時から開會今井會頭就任第一回の役員會にして同會頭の就任挨拶あり終つて消費組合撤廢に關する件、乘合自動車に關する件、碎氷問題に關する件其他數項を附議散會

年賀郵便取扱

營口郵便局にては例年の通り來る二十日から二十九日迄年賀郵便取扱ひを開始の筈

鞍山

巡回施療終る

鞍山醫院の巡回施療は十一月十日より去る十五日まで其の間日曜、祭日を除き正味三十日間八封溝、鐵道西、長店鋪一帶に亘り全醫員交代にて出張し延人員支那人一二三八名、鮮人四十九名の多數患者に施療し頗る好成績にて終了したので岡野院長は十五日夜鞍山俱樂部に施療班及び警察、消防隊等各關係者を招待勞の宴を張つた尙今回の施療で珍しき患者を發見し大手術の必要があるので同行し目下入院中であるがこゝ一兩日中に同院に於て腹部切開大手術を行ふ筈であるが、右患者は去る十四日長店鋪部落にて施療の際診療したもので同所某の妻徐周氏（一九）さ云ふ美貌の婦人であるが本年四月以來下腹部が次第に膨脹し最近では身動きも自由にならぬ程ふくれ出し、勿論妊娠ではないが何れ手術の結果病名判明することならんも不思議な患者であるさて醫院內で大評判である

大石橋

減稅を請願

大石橋縣稅捐局は數年來打ち續く財界不況のため諸稅金徵收困難に陷りたるに鑑み減稅方上申中の處時局勃發又地方兵匪の橫行甚だしく愈々稅金徵收不能さなり既報の如く各小學校も無期休業の破目に陷りたるが最近新政權樹立したるを以て同縣農務會長超庚南は十四日孫委員長に對し左記の如き請願書を提出した

從來の家畜賣買稅中改正を請願す家畜賣買市價低落したるため同稅率の輕減方稅捐局に嘆願せる處目下民生の凋落により更に低落し前請願率は尙高率の嫌あり且家畜稅は財政局に於て徵收する事さなり從て稅務の前途整理の要ありさ思料せらるゝものあり稅率查定に關し公平且つ合理的決定を期するため財政當局さの會合も必要なるべく以つて弊を避けんさするものなり玆に請願す

旅順

年賀郵便取扱

年末も愈々目睫の間に迫つて來たので郵便局でも例年の如く年賀郵便及び小包の特別取扱ひを開始、旅順局では二十日受付を開始するが本年は時局柄夥だしき數に上る豫想で隨つて可成り早く差出さないさ年內に先方へ屆かない慮もあるから局では此點に關し出來得るだけ徹底したいさ云つてゐる

黃金臺

◇全滿邦人時局後援會より母國へ派遣さる各地代表者中旅順よりの派遣者は竹中延太郎氏さ內定せるが內閣更迭の爲め一時靜觀する事さなつた處大連では當初の通り派遣する事さなつたので同氏は十五日午後八時二十分發列車にて急遽一行さ共に上京出發した

◇塚本長官は十六日午後六時より關東廳出入記者團一同を官邸に招き晚餐會を催した

◇獻金 金百十三圓五十錢米內山民政署長外署員一同▲同二十一圓長風丸朝日丸乘組員一同

市中の噂

今度の事變以來支那人間に與へた印象の內にも奧地の支那人は一層其度が深刻だそれは總ての事柄が直面されるからで比較的薄い旅順在住の支那人間にはそれ程でも無いさ思つてゐた處役所に勤めてゐる支那人間は最近著るしく日本國民の赤誠に全く感激して仕舞つた▲それは衞戍病院の小使や警察署勤務の者なぞは最も深刻で傷兵の手厚き看護、市民老幼男女の慰問、扨ては內地から來る慰問團の來訪枕頭に飾る數々の慰問品には全く心の底から[illegible]の念を起し今更日本國民の立派さ美しさに感激してゐる

湯崗子療養所近く擴張

【鞍山】湯崗子溫泉玉泉館內の陸軍療養所は現在四十名の收容能力であるが目下三十五名の傷病者あり逐次增加の傾向があるので同館全部を提供すれば尙四十名の收容力を有するも一般入場客を考慮し對翠閣內の一部を提供してはさの說があり近く擴張する事に決し準備を進めて居る

消費組合撤廢請願書提出

【奉天】奉天商店協會長中村政市外十名は滿鐵の消費組合撤廢に關する請願書を携へ十六日午後一時ヤマトホテルに內田總裁を訪問し更に宇佐美奉天事務所長を訪ひ請願書を提出し種々事情を訴へ午後四時半頃辭去した

第二の反抗（106）

三宅やす子　阿部金剛畫

女同士（十）

（そんな風では、折角上京したのに、彼に逢ふこさは難しいかもしれない）

佐枝子は良人の不機嫌を押し切つて敢行した上京を、まるで無意味なことにさへ思はれはじめた。が兄の手まへ、さりげなく

「そんなに變つちまつちや、逢つてもつまらないわれ。あたしなんか子供扱ひされちまふわ」

「さうでもないだらうが――」

兄はまじめで

「人の噂だから信じられやしないが、好きな女があるさか無いさか、ほんさは好きな女に逃げられてからの自棄酒だなんていふものもあるし、現在いゝ人があるんださもいふし、何がほんさか、さつぱり判らないけど、あの人も早く結婚でもした方がいゝんだわ。立派に月給取つてるんだから、家庭を持てば落ちつくんだよ」

ごつちかさいふさ理づめにする餘の兄は、すぐにさうきめて

「佐枝ちやんの友達にでも、お嫁さんの候補者はないかなあ」

「そんなこさ――餘計なお世話ぢやないの？好きな人があるんなら」

「ここまで噂がほんさなんだかわかりやしないよ。どうせ、一寸したカフエの女か何かさ、少しかくした位のさこだらう。妻君を持ては、落ちつくよ」

兄は何にもしらないのだ。

「兎も角手紙を出して見やう。それ佐枝ちやんも來てるから、遊びに來ないか、つて」

「…………」

「それで來なかつたら、二人で押しかけて行つても逢はう」

「行つても留守よ」

「アハヽヽ。來るよ。佐枝ちやんさは、幼馴染の喧嘩相手だ」

「…………」

寮一宛に出した手紙の返事の來る日を、佐枝子は待ち侘た。往信の着く日から返信の來る時間を計算して――佐枝子は郵便の來るたびに、もしやさいふ期待で待受けた。

返事はなかく來なかつた。

返事をよこさず、いきなり訪れて來るやうな氣が、佐枝子にしはじめた。

が、やはり彼は來なかつた。

佐枝子は悲しくなつた。

あんな知らせを、兄に出して貰はなければよかつた、さ後悔した默つて、あのまゝ歸つてしまつたら、こんな不滿を、田舍の家まで、持ち越さなくても濟んだのに

「どうしたんだらう」

兄はそんな筈はないが、さいふ顏をした。

「だから――寮一さんは、もう、親類なんかに興味がないのよ」

さう云ひ乍ら、佐枝子は、興味のなくなつた「東京」に、もう、暇を告げたくなつた。

そして、急に、母に云つた。

「あたし、用事があるのに出て來たのよ。一度歸つて又出なほして來るわ」

早くも歸り支度をはじめた。

するさ母は

「おや、もう歸るのかい」

びつくりした顏で云つたが、聲をひそめて

「それぢやあ、佐枝さんに、實は折入つて頼みがあるんだよ」

滿日案內

廣告部電話は三六九五 四四九一 番です

◎三行一回 金九拾錢　◎被雇慶 金六拾錢　◎五行一回 金壹圓五拾錢　◎十行一回 金參圓　◎十五行一回 金四圓五拾錢　◎二十行一回 金六圓　◎姓名在社は一回 金三拾錢增

人事

女中 入用 伏見町一四、四四、二 柴田

給仕 年十六、七高小卒業男身元確實者自筆履歷書持參十時面談 日本橋大每支局

女給 十數名入用新築開店せるスマートなカフエー ヴアーヂン檢番前 電五九〇八

外務 男女手腕家を求午前中本人來談 春日町三〇ビル三階寶商會

家政 婦附添婦募集及派遣迅速 昭和家政婦附添婦會 聖德街一丁目一六八 電九七九九

女兒 生後一週間發育可良愛兒家に貰はれ度し 電六七二四

英語 及進學教授を懇切指導す特に初步者 大連市西公園町一〇五育英學會

英語 速成教授英文及邦文タイピスト短期養成 監部通九六電四三〇八 英學會

邦文 タイピスト養成（午前・午後・夜間）山縣通日本タイプライター會社

邦文 タイピスト短期養成 大連大山通り 小林又七支店

貸家

貸家 兒玉町三番地一戸建貸十三圓 電六五四四

貸家 信濃町一三五番アパート六、四半、二スチーム永 電七〇八七番

貸家 新築初音町南向日當良本床物置附八、六、六、二 貸廿五、七圓 電五六一四番

貸家 鳴鶴臺六一風光絕佳瓦斯風呂水便日當良八疊六疊洋六支關二家具付貸卅三圓電九五六二堤

貸家 南向六、六、六、二、十、六、三、十、六、六、二 各風呂付廿五圓より聖德街

貸家 二十一圓三室風呂付 三十七圓五室菖蒲町 電八六七五 池內

貸家 武藏町七番地六疊、四半三、貸十五圓 電四八二二

貸家 三階アパート日當良スチーム有 貸二十圓 電六六九六

貸家 美濃町四五新喜樂裏通木造平家六、四半、二十坪付家貸二八圓 場所連鎖街 電七二〇一

貸家 水仙町四四ノ一七 六、四半、三、貸二六 電話六三四八

貸家 磐城町十一番地スチーム水便完備貸二十四圓 電六四七七

新築 貸家花園町五六 一戸建貸二十八圓 電六四七七

貸室 室料五圓以上各種食料八圓以上應需 櫻花臺 讃前莊

貸事 務所山縣通八八 階上階下各種 電六一一一

住宅 伏見臺小學校西隣日當良二戸建上七、六下四半、二同所 電二一八〇七 佐々木

住宅 春日臺一二七今春新築半家南向眺望良八六四半三風呂庭附、貸三〇、電六八九四首藤

住宅 場所櫻花臺スチーム付貸二十圓、二五圓、三五圓 讃前莊 電六六五〇

賣買

高級 住宅大黒町二三電燈瓦斯十燈房溫室車庫付 越後町九澤田組電話七〇七一番

南向 スチーム溫室付三室住無料附書館原賃雜貨料理店附屬安居アパート電二一八八五

子供 レコード二十枚 大山通ナニワ樂器店 電二二六一二番

債券 來月締債券多數有り五千圓ひろひもの新聞月三錢 大連市西通三五番地大連案內社

天帆 高級純生漉お使紙は此印に限る

白帆 高級お化粧紙は此印に限る

シン ガーミシン一式の御用命は西通七八 シンガーミシン會社電六四一六

恩給 信用小切手最低利三二平誠堂代書事務所越後町 呼電八五六五

商品 券勸業債券賣買並に金融三越商品券五分引買入 西通三五雲車通西階大連案內社

算盤 の御用は 開拓茂洋行 電話五四三九番

電話と金融

廢紙 家庭向德用の生漉改良の三山鳥紙 發賣元 拓茂洋行紙店

古着 其他御不用品は他店より特別高價買受けます 日出町エベス屋電話二二五九五

貸衣 裳 日出町 三浦屋 電話22645番

新古 金銀白金ダイヤ時計高價買入 吉野町二二 電八二二六番 鈴木金賜堂

不用 品高價買入御報次第參上 美濃町七九番 電話三九一四番 大谷商店

フヨ 品書籍骨董高價買受 イワキ町新古舖 電七四三五

不用 品親切本位買受 常盤町渡邊質天電話六八四一番

古着 古道具高價買入御報參上 日出町 たじまや電六六〇一番

貸衣 裳婚禮儀用 日出町 さかひや電五四三七番

ミシ ン新古發賣交換修理常盤橋等一切は 河島ミシン店 電話六六八四

金融 信用貸社員公官吏電話立替手輕に御相談に應じます 聖德街一丁目二一四 田中

信用 貸俸給者商人一般手形類迅速應相談 西通七七番 ビル二階相互商會電二一八二五

恩給 電話低利無手數料融通 電七二六九番大連春日町向陽社

商品 券年末年始贈答品は商品券に限る多少に不拘新品同樣お屆す正直洋行 電五五五七

電話 金融賣買は何さ云つても確實だ名義變更せずさも貸出す 電話五五五七番

金融 小切手、約手、輸入、金融、兩組合切替御要立岩代町遊樂館正門隣電五七四二親切洋行

金融 信用貸低利迅速御相談に應ず 野田看板店橫入 伊勢町一 博愛社

金融 小口信用貸其他親切相談に應ず 花園町三十番地九ノ三 兒玉

恩給 御安く最も永く立替致升 大連市淡路町三番地ノ五 永爲 電二一六七八

恩給 電話並に信用給料生活の方極秘低利金融沙河口四町九三電話九八〇一 比婆洋行

電話 名義變更せずに貸出 賣買並に金融 西通三五電六六三大連案內社

金融 信用貸◉恩給 西通り一七交番裏入る 來記號 電七六九一番

電ワ 無斷で名義變更する不正直屋有り恩給電話の金融賣買月賦賣は大連案內社に限る

藥と治療

整骨 春日町ミドリ溫泉前下車若狹町入左 山田行正 電三七八八

クサ 及胎毒の特効藥有ます 大連劇場隣根本藥局電六七八二

モミ 療治お望みの方は 電話六六八八番

鶴見 齒科醫院 西公園町六九 電話八二〇三

淋病 請合藥、特製大博士あり不思議に良效くお試あれ 大連沙河口大正通八五三共商會

日野 齒科醫院 信濃町市場正門前木村屋

ぜん そくの灸 大連市二葉町六〇 電四六九二 鈴木丈太郎

淋毒 性睪丸炎ハリ 大連市二葉町六 鈴木丈太郎 電四六九二

家傳 お灸 家傳ハリ灸專門療 浪速町二〇一番 電八九四八

印刷と寫眞

寫眞 大連寫眞館畫夜撮影男支那服の準備有日本橋 電話三五八四

實印 の御用命は 吉野町 一萬堂 電話七八五九

邦文 タイプライター印書應需 大連市大山通り 小林又七支店

雜件

琴古 流尺八指南 大連二葉町一五 奉天藤浪町一六 名和黎水

碁席 特に初心者歡迎 近江町郵便局傍 五號伊勢町 大連碁席

初冬に多い胃腸の病氣

病狀を知つてそれに「適した手當が肝要」

殊に慢性症は寒さの來ぬ今が治療の好機

この頃は冷え込みや食過ぎからよく胃腸の病氣が起ります。その共通する症候は痛みと下痢でありまして、その工合によつて大體これは何病かといふことがわかります。

食後直ぐから、一二時間までの間に心窩部が痛むのは、胃潰瘍に特有の症狀でそれもしく／＼痛い位の程度のものからえぐられる様な痛みのものなど様々であり、ひどくなると吐血して昏倒したりします。又食べた物が何時までも胸に溜へてゐる様な氣持や、胃の膨滿感は

胃擴張 と胃アトニー(胃弱)とに共通する容態で、空腹時に胃部の痛むのは、十二指腸過多症といつて胃液の分泌が多過ぎる病氣であります。

主に食あたり等から起る急性胃カタルでも胃は痛みますが、これは大抵先に嘔吐が起り、そして下痢を伴ふ事が多いものです。その外に適當でないか、又は飲食物の不養生をしてゐますと、俗に胃病持ちといはれる慢性胃カタルになります。

舌に苔 が生え、口中が臭く、胃に大した痛みはありませんが壓すと痛く、胸やけ等の伴ふのがその主なる症狀です。

腸の病氣で最も多いのは腸カタルで、急性のものは大抵胃カタルと一緒に來ます。下腹部にさし込むやうな痛みを覺え、一日數回或は十數回もの下痢を催し、大腸を犯されますと、所謂シブリ腹となります。

慢性腸 カタルは、急性症の手當が悪いためになる事が多いが、食物の不攝生を繰返してゐると、始めから慢性症として起る事もあります。一日一回又は數回下痢をするのが普通ですが、中には下痢と便秘が交る／＼來るものもあります。その便を見ますと、大抵粘液を混じてゐますが、更に血液や膿等を混じて居り殊に毎早朝下痢をするのは

腸結核 の疑ひがあります。便秘は下痢の反對ですが、これもやはり腸の病氣で、多くは腸筋肉の内容物を排泄する運動が衰へたゝめであります。

ところが是等の胃腸病には、容態に應じて様々の藥が用ひられますが、近頃では澤村博士の發見せられた「錠劑わかもと」が胃アトニー、胃擴張、胃酸過多症、胃潰瘍、胃カタル、腸カタル、便秘といふやうな種々の胃腸病にひろく用ひられて、大變效果を認められて居ります。

これは普通の胃腸藥のやうな化學藥劑ではなく、ヘーフエ菌といふ貴重な一種の

微生物 を主劑としたもので、ヘーフエ菌の體内に自然に含まれてゐる數々の酵素や、ヴイタミンなどの作用によつて、胃腸の機能が強まり、種々の異常が正道に引戻されますので、對症藥では及びもつかないやうな、各種の病症に一劑で奏效するといふ特色があるのであります。

胃腸病者が食べてよい物惡い物

消化劑は果して必要か?

胃腸の病氣は申すまでもなく食養生が大切で、食物のために折角の癒りかけた病氣が後戻りしたり癒るべき病氣も癒らなかつたりします。

一般に胃腸がわるいといひますと、消化のいゝ、柔かい物を食べなくてはならないと考へ

御飯もお粥に して幾月も食べてゐる人がありますが、急性胃カタルや、胃潰瘍の重い時には止むを得ませんけれど、お粥は柔かい代りに水分が多く、榮養價が低いものですから、長く續けては榮養を害し、且つ胃腸を却つて無力にします。殊に胃アトニーなど、水分をなるべく制限しなくてはならない病症には不適當です。それから

脂肪濃い食物は 胃アトニーや腸カタルには禁物ですが、胃酸過多症には植物性の中性脂肪に富んだ食物がむしろ適當です。

纖維に富んだ野菜や、果物は一般に胃腸の病氣には余りよくありませんが、便秘の人は却つてこれを多く攝つた方が結構です。

食慾素

近頃治療界で評判なのは、ヘーフエ菌と呼ばれる一種の黴菌で、其體内には十數種の消化酵素が含まれてゐますので、食物をよく消化せしめ、血となし肉と變ぜしめる働きを營みます。殊に食慾を進める作用は、在來の化學的製劑では全く見られない強さでありまして、有名なフランスの胃腸病學者ボアス博士をして「これは食慾素とも云ふべきだ」と驚嘆させた程であります。

「わかもと」を服むと胃腸病の治療と榮養の補給に著效があるといふのは、この藥が、食慾素ともいはれたヘーフエ菌の全成分を基礎として製られたものであるからです。

それから藥としては普通に消化劑が必ず用ひられますが、最もよく用ひられるヂアスターゼは主に

澱粉だけを消化 する作用のあるもので、他の成分には無力です。それで理想をいへば食物のあらゆる成分をそれ／＼消化する働きを持つたものでなくてはなりませんが、澤村博士の「錠劑わかもと」は消化作用の方面から觀ますと、ヂアスターゼは勿論のこと、蛋白質を消化するプロテアーゼ、脂肪を消化するリパーゼといふ風に、主なる消化酵素でも十餘種に及んでゐて右の

理想に甚だ近い ものといへます。その上にわれわれの體内の酵素と一緒になつて、その作用を數倍に強める働きをもつた助酵素といふものをも含んでゐますので、消化劑としても在來のものに勝つた特色があります。

そして幸ひなことには、發見者澤村博士の意志により、專ら我國民の健康増進を目的とする榮養と育兒の會から、二十五日分一圓六十錢、八十三日分五円といふ奉仕的の廉價で頒布されて居ります。希望者は東京市芝公園六號地國際四、榮養と育兒の會(振替東京一七〇〇番)へ藥價だけ送りすれば、送料は會で負擔して一瓶でも急送されます。

「わかもと粉末」(新藥) 九〇瓦入 卅日量一圓六十錢
「錠劑わかもと」同様各藥店販賣

更生の喜を語る

永年の慢性胃腸病に糖尿病神經衰弱を併發したのが

(旭川) 淺田源造

私は 當地で材木商を開いてゐますが、仕事の關係から多數の人夫等を使用せねばなりませんので、體がいくつ有つても足らないにも拘らず、數年前より胃腸を害し、永い間醫者は勿論のこと、浴びる程賣藥にも親しみましたが、下痢、鼓腸或は便秘等の苦しみは依然として去らず、身體の苦痛は精神の苦しみをも呼び起して、昨年一月より遂に神經衰弱となり、家業を人手に委して靜養することになりました。

然る に間もなく、食物の關係からか糖尿病を併發して、愈々身の衰弱を來しましたので、市内一流の病院に入院して四ヶ月程も養生致しましたが、更に恢復の見込なく、[illegible]を悲觀して自ら退院し、再び自宅で療養する事にしましたが、益々衰弱の度を加へ、そのためか本年三月には感冒にかゝり發熱甚だしく、心臓衰弱のためカンフル注射なども行つて漸く生命を取止めました。しかし胃腸の方は更に快方に向はず、益々衰弱して歩行も困難となり、全く悲觀の極に日を暮してをりました處、或日、新聞雑誌で「錠劑わかもと」の事を知り、早速藥店より買ひ求め、試みに服用してみました處、二三日目より

食慾 が大に進み同時に今まで曾てなき快い便通がありました。そして日を經るにつれて、胃腸の工合もよくなりました。爾來現在迄續けて服用してゐますが、もう便通も平常に復しましたし、身體各部も次第に回復して殆ど健康體になりましたので、一層元氣をつけるため近々轉地療養に出かけやうと存じてをります。

永年 の苦痛の生活から一轉かくまで快方に向ひましたのは、ひとへに「わかもと」のお蔭でありまして、家内一同が感謝と悦びに滿ちてゐる次第であります。又自家の子供達が胃腸を害した際には、眞先きにまづ「わかもと」を服用させてゐますが、何れも忽ち効果が現れますので、その効能の著しいのに感服してをります。

私は決して虛僞の事や誇大の報告等をする者ではありません。これは私が「わかもと」に對する感謝の[illegible]から申し上る言葉であります。

約百五十名の匪賊と わが討伐隊が遭遇

遼陽から萬家子へ向け應援隊 輕油動車で急行す

沙河驛西方二十支里の黑林臺に匪賊頭目金勝、副頭目長勝、金鄒以下百三十名集結し内四十名は騎馬で輕機關銃、自動拳銃を携へ同部落を遮斷し更に沙河、十里河を襲はんとするの情報に接して煙臺守備隊では十七日朝中隊長以下八十名出動、午前十時四十分頃沙河驛西方黑林臺の東五百米突の萬家子附近において約百五十名の匪賊と遭遇したとの報あり、遼陽警察署では十里河、沙河附屬地を警戒すると共に午後三時四十五分發輕油動車で菊地警部以下十三名が急行した【遼陽電話】

懷德の兵匪總攻擊

剿滅を期し我軍出動

長春の西百支里内の地點に縣城のある奉天省懷德縣は今日に至るも舊東北軍閥の勢力蟠り奉天新政權の命行はれず、兵匪々賊は近く四方を攻略する形勢判明したので治安維持の見地から一擧にその剿滅を行ふに決定し軍部は本日午後四時を期し懷德縣城總攻擊に着手する事となり本日午前長春守備隊の〇〇隊はトラックに分乘して出發したが公主嶺、四平街の〇〇〇〇隊よりも參加し再び不穩行動を起さぬやう痛擊を加へらるゝ事となつて居る【長春電話】

高臺子附近で 兵匪と交戰

敵は死體を遺棄逃走

獨立守備步兵第一大隊は十六日朝范家屯西方六キロの高臺子附近において約七十名の兵匪と交戰しこれを擊退したが敵の遺棄せる死體二十、馬六頭であつた【奉天電話】

匪兵破壞の 吉敦線復舊成る

【吉林特電十七日發】馬賊約三百名は吉敦線蛟河驛西北方の鐵路、電線を破壞したるに對し吉林警備司令部より討伐隊を派遣したこさは既報の通りであるがその後の狀況は左の如くである
十六日午後四時武久大隊は江密峰驛にて支那軍隊二百八十名を乘車せしめて出發し午後七時五十分無事拉法驛に到着した、驛員は大部分避難して居り殘存者

うるはしい乙女心

大連彌生高女生が慰問金募集の菓子調製

滿蒙に對する抱負を 母國學生層に愬ふ

在滿六校、二十四名の若人が 講演隊を組織して

今回の事變に際會した滿蒙の將來に對し滿洲の學生達が有する理想抱負を祖國人士特に若い學生層にうつたへることをスローガンとして滿洲醫科大學八名、旅順工科大學五名、滿洲教育專門學校六名、南滿洲工業專門學校三名、大連第一中學校一名、安東中學校一名の合計六校二十四名で在滿學生生徒母國訪問講演隊を組織しこれを三班に分ち母國を訪問全國的に叫びかけんと計畫しいよく廿五日奉天驛出發朝鮮經由で壯途に上ることゝなつた、因に一行は各班内地主要都市全部を遊說のうへ一月八日東京着、直に合同講演會を開き二日間滯在の後歸滿の途につく豫定である

滿鐵沿線附近に 匪賊跳梁す

黑林臺附近で 匪賊掠奪

より聞き得たるところによれば十六日午前十一時頃拉法驛附近は約四百名の馬賊のため掠奪せられつゝ馬賊は蛟河方面に移動しそ、大隊は鐵道破壞地點まで前進し修理班を掩護しつゝ蛟河に向け前進中である
なほ十六日午後十一時三十分の報告に依れば派遣大隊は午後八時五十分鐵道破壞地點に到着したが、鐵道破壞は簡單なため約二時間にて復舊したので大隊は十七日午前蛟河に到着の豫定である

蘇家屯南方沙河驛西方一里の黑林臺附近に十六日夜匪賊百三十名現はれ掠奪中との報により鞍山守備隊より第三中隊長の指揮する步兵約一中隊は十七日朝討伐のため出動した

チチハル附近の 匪賊益々猖獗

チチハル省城の周圍における匪賊の猖獗はその後益々猛威を振ひ而も從來の匪賊は少數の小銃を携行してゐたが近來は多數の小銃を攜帶してゐる

自警團豹變

十六日夜奉天西方大凌家子の自警團は突然敵側偏隊に投じ合せて二百名は高臺子を占領し柁欄子の勸業公司農場を襲擊せんとする模樣あり、同地居住民は奉天に引揚げつゝある【奉天電話】

大連二中で 時局講演會

展覽會も開催

大連第二中學校では來る十二月二十一日午前九時より時局講演會を開催し滿蒙並に時局に關する生徒の研究を發表せしめて例年開催の學藝會に代へ、なほ別室において時局に關する出版物、ポスター、寫眞その他これに關する職員生徒

奉天、チチハル間を 數日中に試驗飛行

滿洲航空界の大躍進

南北滿洲を繫ぐ定期飛行を行ふ計劃に關しては既報の如くであるが全般的航空路設定については目下補助金支出方法について關係筋より滿鐵へ交涉中のところこの定期航空路の設定は鐵道警備に對しても重大なる效果を有するもので滿鐵においてもこの程三分の一まで補助金を支出するとに諒解まり殆ど決定せんとしてゐる、卽ち約三十萬圓の補助金を要するがこれによつて先づチチハル、奉天間の定期飛行は愈々實現するが日本航空會社でも既にチ、ハル、ハルピン、長春、奉天に支所を設置し人員を配備して準備を整へて居り大連支所長麥田平雄氏も近く奉天支所長に轉任をみる筈で數日中にチ、ハル奉天間の試驗飛行を行ふ筈である

軍隊や警察官に 心をこめた品々

殺到する獻金やお守札

寒さの募るにつれて出動軍隊、警察官への思ひやりが一層熾烈となり獻金、御守札、千人針など心を籠めた品々が日に增して大連署へ殺到する――
◇…市内山縣通十八番地大倉ビル首藤定氏は五百圓を軍隊へ、百圓を警察官慰問金として獻金の手續をした
◇…大連商業學校生徒一同は五十圓を持寄り軍隊へ獻金した
◇…市内大和町十一番地元木はま子女は御守札八千五百枚を出動兵士へ千五百圓を奥地警察官に寄贈
◇…市内信濃町十八番地北林ヤス女は十五圓を軍隊へ、また市内董町六一番地谷口モトヨ女は街頭に千人針の依賴のため出進その片手間に寄附金を集め二十二圓八十錢集つたので軍隊へ獻金
◇…楓町四十番地三崎市太郎氏は百圓を軍隊へ、また星ケ浦小松臺常深隆二氏も百圓獻金した
◇…東本願寺別院内眞宗婦人會は會員から獻金募集をした結果百五十圓集まつたので寄贈の手續きを執つた
◇…市内白金町三番地御厨男、同俊子の兄弟は小使を溜めた四圓十七錢を寄贈した

拳銃を突きつけて 金出さぬと殺すぞ

十六日夜近江町の質屋へ邦人强盜 火事と騷がれて逃ぐ

十六日午後九時三十分ごろ市内近江町八〇番地質屋店こと小林武士氏方へ客を裝ふて入つた防寒帽子に黑オーバを着た三十歲前後の日本人が應對に出て來た主人に突如小型拳銃を突きつけ「金を出さぬと射ち殺すぞ」と脅迫中、氣轉を利かした妻女は裏口に飛出し「火事だ、火事だ」と大聲で救ひを求めたので賊は一物も得ず中央公園方面に逃げ失せた、賊は同家に押入る約一時半前にクロームの腕卷を十圓で取つて吳れと入質に來たが、その際主人は三圓五十錢でなければ取らぬといつたところ「それでは又」と一旦同家を辭し附近で樣子を窺つて再び客を裝ふて押入つたもので、最初訪れたのは入質が目的でなく内部の樣子を窺ふのが目的であつたらしい、急報に接し大連署では時を移さず非常線を張り犯人嚴探中であるが、さきに寺内通り支那旅館を襲ふた賊と同一人らしくいよく帥走の物騷さが巷に滿ちて來た

西園寺老公病む

心身過勞と風邪で

【興津十六日發】坐漁莊の西園寺公は十三日東京より歸邸の後發熱し名古屋より勝沼主治醫の來診を求めたが、連日の政客の訪問と今回の上京で心身過勞の處へ最近の天氣で風邪に罹つたもので十六日も午後五時同博士の來診を求めたが經過面白からず絕對安靜裡に加療中で側近者は憂慮してゐる

演會の演題及び演者は左の通りである
▲滿蒙の資源に就いて五年A神田稔▲ソビエト聯邦と亞細亞論上に於ける滿蒙五年B高木成助▲最近に於ける滿蒙中心の日支關係五年C田岡浩明郎▲國際聯盟は何處へ行く五年D留川茂▲歷史上より見たる滿蒙四年A河原武男▲經濟上より見たる滿蒙四年B高島守▲滿洲事變と國際政局の動き四年C、村道雄▲婦人問題について四年D船橋破覺雄▲國防上より觀たる滿蒙三年A日方光信▲排日の秘密三年B江邦之介▲支那三年C萩原俊男▲排日に就いて三年D岡坊隆

旅順衞戍病院の 救護班近く增員

最近手不足のため

旅順衞戍病院では目下百七名の戰傷患者を收容し、矢澤院長以下軍醫、看護兵、看護婦一同大多忙を極め、手不足のため婦人會有志等の手傳ひまで受けてゐるが、日本赤十字社では兩三日中朝鮮委員部に於て第三班を編成直に御病院に派遣する筈

不景氣で渡船 休業

不景氣が交通機關を止めた話、大連入船埠頭と金州管內董家溝間の渡船大董丸は十日以來船客數を水上署保安係に提示したので調査したところ同船は不景氣の上船主原籍大分縣生れ加藤重松さんは渡船運轉資金を集めんとて出かけた儘歸連せず渡船を休業してゐたもので船長神谷國藏さんの如きは給料どころか油代にも窮乏してゐる始末で水上署では右事實判明と共に加藤さんの行方搜查中

失業海員の飛檄

大汽の船に邦人を乘せよと 大連各方面に配布

我が海運界の不況は日每に深刻味を加へ年關を控へて繫船百萬噸を突破するといはれ、失業船員數はグンく增加してゐるが、これ等失業海員の間では神戶に本部を置いて失業海員對策協議會なるものを創設し恐ろしい餓死に迫られた者同志が團結せんとし、既に「全日本の勞働者諸君に訴ふ」と稱する檄文を各方面に配布、大連各會社、市役所或は埠頭等にも陳達されたが、右失業海員對策協議の闘爭スローガンとするところは「大連汽船所有の船舶に日本人船員を乘せよ」といふのであつて同聯盟は先きに神戶において開かれた海員組合の總會においても問題になつたもので更にこれが對策協議會で問題になつたものださ

支那船員の 乘換問題

起るは當然

海務協會主事袴田可坪氏は當地海軍協會分會を代表し海軍協會總會に出席のため上京中であつたが十七日入港の香港丸にて歸任した船中語る
總會は先月廿五日東京水交社で行はれたが議事は平凡なもので只海軍次官が滿洲事變と海軍の態度と云ふ事について說明された位だ、景氣はまづ政變によつてグッと違ひ表面的のみのものであるかも知れないがデーパートの如き政變後兩三日と云ふものは約三億の購買者を見たさいふことだ、でも海運界のみは相變らず不景氣だ、失業救濟會邊りの大汽支那船員の乘換へは當然の事で少くも內地行船舶のみは變へた方が好いと思ふ、勿論採算の點や色々考へさせられることもあるが失業船員にとつて見れば仕方ないだらう、その代り支那船舶乘組日本船員がその反對に困るよ、本當を云へば外の失業者と違つて海員の失業者には授產所等の設備があるからそれほどでもないのだ

御宴會は仕出しの御用命と 錦水 信濃町 電七一八一

京城高商軍 メンバー

全大連軍と試合

來る廿五日全大連軍と對戰する京城軍のメンバー左の如し
▲道の部　二段佐野彥助、初段宗義太、初段今田俊次郎、初段窪田信藏、一級渡島良男、一級稻富中、一級庄司秀二郎、一級秀島大江、一級中山登一、一級石山正一
▲劍道の部　二段田中義治、二段朝永三夫、二段樋口武治、二段佐野敏夫、初段福場清彥、初段田原侃、初段野田武彥、初段河野林、初段本城幸正、初段松本和夫、初段西淨隆茂

大連市內の 十ケ所に同情箱

市民の篤志に愬へる

社會事業協會歲末同情週間

滿洲社會事業協會並に關東廳方面委員では大連婦人團體聯合會の後援を得て昨十七日から二十三日までの一週間を歲末同情週間とし、年の瀨の貧苦に惱み失業に喘ぎ、餓に泣き、寒さに慄へる窮困者に對しせめて正月なりとも和やかに樂しく迎へさせやうと義捐金品を募集しこれを給與する事とし市內滿鐵本社前、浪速百貨店、中西醫院前、埠頭待合所上り口、濱町電前、日本橋圖書館前、逢坂町入口、沙河口市場前、ヤマトホテル內、三越內の十ケ所に同情箱を設置し一面各家庭に義捐金袋を配布して喜捨を仰ぐ事とした

お年玉

おばちやん坊ちやんへのお年玉は幼年俱樂部新年號に限ります。大評判のオマケが七つもついて、どこへ行つても大評判です。

二人組の馬賊 橇で逃亡

四百餘元を强奪

十六日午前九時五十分頃范家屯南大通二十一號抽釀機械製造事士統堂(?)方店員王某及び陳家屯同店支店々員王披俊の兩名が陳家屯支店へ現送すべき現大洋四百四十元を攜へて范家屯驛前滿洲銀行支店前に差かゝつた際二人組の馬賊が橇ひ路上にて拳銃を突きつけ

本紙夕刊賣上 を慰問金へ

五人組の娘さん

遼東ホテルの喫茶部の女給さんが自發的に公休を利用して本紙の夕刊を賣り軍隊への慰問金に充つべく努力しつゝあつたことは既報の如くであるがその結果右賣上げ代金は二十六圓十四錢に達しこれを全部本社に委託して駐滿軍隊へ送達の手續きを取ることになつた、この優しい女等の雄々しい努力によつて得た慰問金は嘸軍當局者を喜ばすことであらう、因にこの尊い奉仕をした女給さん達の名前は左の通りである
寺田嘉子、中西由子、酒井照子、原田八重子、中山外良子

眞宗婦人會 の慰問金

東本願寺別院內眞宗婦人會では本月八日から會員廿數名が街頭に進出して滿洲事變慰問金を募集中のところ一般に非常な同情を得て總收入金六百三圓五十錢に上り豫期以上の成績を示したのでその收入をそれぞれ左の如く寄贈することゝなつた
金三百〇三圓五十錢也　軍隊へ
金一百五十圓也　警察官へ
金一百五十圓也　婦人救濟へ

吉田氏の寄附

嗣子壽久雄君を亡くした極東通報社長吉田親親氏は今回の忌明に際し香奠返しを廢し出陣の軍隊並に警官の慰問金に寄附する事にしたさ

安樂椅子

地方法院の判官さいへば職掌柄市民との交際が甚く滅多に宴會の席などへ顏を出したこともなく、家庭の團欒を滿喫するといふ奧樣孝行振り、從つて奧樣は御主人を信ずること深く、御主人が自分以外の女性と接するのは法廷で被告たる女性を訊問する以外には無だとの確信を持つてゐられるらしい。そこで一度濡衣をきせられたが最後、如何に抗辯しても疑ひが晴れず結局同僚判官合議の結果奧さんをなだめることになるんださうである。
……◇……
さて、森本判官のやうに說き逃れの出たチリメン御夫婦(森本氏御自身の口吻を眞似て)は例外として、未だ若く美しいH判官夫妻の如き仲むつまじき家庭に兎もすると起り易い愛慾の小波である、その實例として法院職の噂くところを聞くに或る家族會の席上餘興に招いた某カフエー女給の一隊、興するにまかせ覺えたばかりの判官Hさんの名を濫用し「Hさん」と抱きついたものだ。
……◇……
良妻賢母の奧樣も、この光景を目擊してはいゝ氣持ちはしない、況んや信する夫なるにおいてや……そこでH判官早速妻の抱いた嫌疑を晴らさうと同僚判官と合議の結果、某カフエーの女給を自宅に呼んで諒解させてはといふ議もあつたが、それより證人喚問といふことに決定、家族會の司會者某氏の證言でH判官の奧樣も釋然となり、前にも增してむつまじい仲となつたとは獨身者の多い法院だけに羨しさの深い。【カットは湯崗子驛の記念スタンプ】

FRY'S LION COCOA

英國製 フライのココア

無料進呈

COCOA for STRENGTH FRY'S PURE COCOA 1 LB NET

定價 半ポンド 一圓三十五錢 四分ノ一ポンド 七十五錢

景品や福引を抜きで 品質と安値本位の 紫檀細工 年末破格奉仕

此時期を御見逃しては御損です……

紫檀細工責任販賣 日支公司 大連市伊勢町(吉野町角) 電話六七四八番

芳ばしい味な 三十里堡リンゴ 御歲暮用に……內地土產に……
優美な籠入及荷造完全な四貫匁入箱詰もあります
大連直賣所 株式會社 三十里堡果樹園 村上商店 大連市吉野町 電四三九七番

大連市大廣場(天金前) 內科專門 櫻井內科醫院 電話七〇〇〇番

浪速町通りに 茶めし おでんや が出來ました 是非御試食下さい 扇芳ビル橫 みやた

貸家 新築落成 電車停留所附近 煉瓦造平家建 風呂場、炊事場、物置其他完備 間數八疊、六疊、玄關二 家賃 金二十五圓 鴻業公司 電話三六二九番

公示催告

東京市淺草區旅籠町一丁目十六番地 申立人 株式會社松崎 右取締役 堀川榮一
目錄
證書ノ種類及番號 近海郵船株式會社貨物受取證⑦第五號壹通 發行年月日及發行人 昭和六年八月貳拾壹日 近海郵船株式會社 積荷船名及年月日 昭和六年八月貳拾壹日 六次相模丸 荷積地及發送人 東京、株式會社松崎 陸揚地及荷受人 大連、滿鐵社員消費組合本部 運送品及荷造個數 革製品箱詰八個 價格 金壹千五百六拾五圓也
右證書ニ付キ前記申立人ヨリ公示催告ノ申立チ爲シタルニヨリ其所持人ハ昭和六年六月十八日午前九時迄ニ當法院ニ權利チ屆出テ且ツ其證書チ提出スヘシ若シ右期日迄ニ屆出及ビ提出チ爲サ、ルニ於テハ其無效チ宣言スルコトアル可シ
昭和六年十二月十五日 關東廳地方法院

淸酒 澤龜
お家向き……珍品相揃へ……景品附!
歲暮品 大賣出し
本年は特に甘黨……辛黨……愛煙黨の格好品『多種多樣』……安價に提供申上候
大山通の 宅の店
世界各國酒類 食料品
日本各地名產 珍物
電話代表 五一九九

遞信官吏

名物 吾平椿油 かごや油舖

セキトメ ボンボン うまくて よくきく 咳止のお藥 各地藥店にあり

曙の鐘 (142)

倉田潮
河野想多畫

忍び逢ひ（三）

お冬とむかひ合つて其の部屋に坐つてゐる二人の男の一人は、昔お夏が藝者時代にひいきにしてやつたことのある嬶熨斗と云ふ役者だつた。お夏より五つも若いので今でも可成り美しい。女の着るやうな藝がかつたつゞれ織のおつひに、圓帶をきゆつと締んで、お冬の手に持つた盃に酌をしてゐた。

もう一人の男はお冬がおよりの縁によんでやつたものらしい若い洋服を着た役者だつた。

お夏は目前にチラと見えて消えた部屋の樣子に冷笑を送りながら

「なあーんだい」

と呟いて、そつと部屋を出たが心の底では餘りよい氣持はしてゐなかつた。嬶熨斗はお冬と昔からの知り合ひなのか、それとも近頃出來あつたのか。剛太郎の生前お冬は妙に忠義ぶつて餘り外出もしなかつたから、或は昨日今日のつき合ひなのかもしれないと、お夏はいろ／＼に考へながらもとの部屋に戻つて來た。

部屋には淸二郎が來てゐた。お露は非常に醉つて、ことも達と賑やかに話しをしてゐた。お夏はお露に禮を云はれながら、默りこんで座についた。すると、由太郎が小さい聲で

「大變遲かつたですね」

と、ねたましげに云つた。

「浮氣をして來たのよ」お露さん階下にお冬やおよりが役者をつれて來てゐるのよ」

「まあ」

「一人は嬶熨斗と云ふ大概だが、一人は鳥渡見られる役者よ」

由太郎がお夏の手を強く引つぱつた。かすかに體を傾めにしながら、お夏はその手を振ひのけて

「何をするのよ、御酌でもなさいよ」

と由太郎に徳利を渡して立て續けに盃をほした。お露は譯の解らないお夏の素振りに、笑ひながらも不審の眼を見張つてゐた。

夜は可成りたけてゐるやうだつた。戸外にはろの音が稀になつて波の音ばかり淋しく聞えてゐた。

お夏は立て續けにあふつた盃をおいて、考へこんだやうな面持で云つた。

「お露さん、私、すまないけど今夜はこれで歸らして貰ふわ」

「何うしてなの。姉さんが歸れば私も歸るわよ」

「そんなことを云はないで、譯があるのだから歸して下さいな」

「あの役者なの」

「さうぢやないんだけど……」

と口で言ひながら、由太郎に氣を兼れて、眼で反對だと云ふことを瞬いて見せた「察して下さいよ」

「さらばこの關……」とお露は氣をよくして聞きかじりの唄ひの調子で云つた「御通りあれ」

「虎口をのがれし心地して……」

とお夏は仕舞ひの眞似で肥つた體を妖艶に踊らせながら、階段をかけおりて行つた。

「私も、歸つていゝの」

と其の後で悲しげに聞いてゐる由太郎の聲が聞えた。

階段をかけおりたお夏は先程の女中を呼んで、直其の家を出た。そして、闇の中に白足袋を浮かせて歩きながら

「明日は來るか反るかの勝負をやつて見るのだから、今夜は思ひ切り面白く遊んでやれ」

と、冷たい川風を深く呼吸しながら獨り言を云つた。

川ばたの道を「勢」から半丁ばかり下つた處に「松の屋」と云ふ小さい家がある。お夏はすかくと其の帳場へ這入つて行くと、昔顏なじみの女將が驚いて、わざと尻目にかけて

「昔のことを思ひ出したから來たのよ。私のもとのひさが今勢になるから、こつちの名を云はずに呼んで下さいな。大概の嬶熨斗をさ」

と云つて笑つた。彼女はお冬の座敷から嬶熨斗を引きぬいて鼻をあかしたいと云ふ肚もあつたが、それよりお冬が嬶熨斗に何んな風に屋敷のことを話したか、それが聞きたいのだつた。

柳壇

『皮肉』 高橋月南選

周永子 內田まなぶ
皮肉にも一人息子は青い顔
子寶といはれ清貧かげで泣き
大連 森 良永
最初から皮肉つて見てちと溫め
一寸した金に會毎皮肉られ
小僧さへ得意に歸る皮肉る氣
遼陽 阿伊 怒
年頃の娘皮肉をうまく受け
旅順 上倉 都一
二次會へ皮肉混りの電話が來
大連 濁坂 正峰
皮肉にも火鉢にくべるラブレター
大連 福田 阿呆
皮肉にもわが戀人の二人連れ
質屋にて隣の人と顔合せ
大連 佐伯 一軒
金借りに來た友人とバーで會ひ
皮肉にもかくれ煙草に咳を立て
知つてると云はぬばかりの皮肉なり
大連 藤富 淀月
惡友に皮肉られてる妻の前
夜業だと言ふ口許は酒の息
旅順 上倉泥柳
餅花が眼障りになる滿員車
停留所十圓紙幣の面にくさ
皮肉くつた後へ意外なボチを出し
病床の月日へ皮肉が強い武器
怒鳴れない妻へ皮肉な慰撫がなり
大連 上海邊榮泯
斷落をする頃寒い冬になり
カフエから皮肉を悟り世故に長け
退職と榮轉の人一つ船
大連 山元 不動
嫁の耳姑のせきも胸に受け
榮養がすぎてか醫者の子が病氣
やりくりの話眞中聞くピアノ
驅け付けた停車場汽車は未だつかず
泰天 新谷 白雲
いゝ加減皮肉に馴れて憎まれる
貧乏もなれつこさあと皮肉られ
大連 永野 薫
艶書讀む窓に皮肉な咳拂ひ
妥協談背に聞く皮肉な銃の音
大連 林 子禾
愛人の皮肉今夜も寢付かれず
小姑の皮肉女房は瘦せていき
午前二時歸れば妻は起きてゐる
大連 今中 市路
お揃ひへお猿お猿にじやれて見せ
超然と姑膝から皮肉の眼
責任のバッター皮肉にも三振し
皮肉にも出張に出た夜妻にあひ
痛んでる虫齒へ皮肉に好な菓子

けふの放送 大連 JQAK

十二月十八日

▲午前七時ラヂオ體操
▲午後五時四十分ニユース
▲露語講座「テキスト第二十四課」大連語學校講師グロースマン、
▲講演「オリンピック大會出場のスキー及スケート選手を送る」（以下內地中繼六時三十分）大日本體育協會長法學博士岸清一「スキー選手を送る」スキー聯盟會長男爵稻田昌植「スケート選手を送る」スケート聯盟會長子爵安野政邁
▲ピアノと管絃樂（一）歌劇アウリスノイフイゲニア、グルック作（二）ピアノ競爭曲ト短調作品第二十五メンデルスゾーン作（三）圓舞曲花のあゆみ、ドリーブ作、ピアノレオシロタ、日本放送交響樂團、指揮萩原榮一
▲歌澤「年の瀨」「わしが國」唄歌澤寅美代次、三味線同寅美代助
▲富本節「道行念玉蔓」淨瑠璃富本豐前、同同豐喜代、同同豐美都、三味線同都路、上調子同都常
（以下大連放送局より）
▲職業紹介事項
▲天氣豫報
▲ニユース
▲中國劇「趙五娘」連聲俱樂部々員

新年俳句川柳募集

◇俳句 課題「新年雜詠」五句以內、東京市牛込區若松町八一島田青峰氏宛（滿日俳句と朱書の事）
◇川柳 課題「鰯」五句以內大連市能登町十高橋月南氏宛
◇締切 十二月十五日
◇賞金 俳句川柳とも天五圓、地三圓、人二圓づゝ

滿洲日報社

發行人 鈴木　編輯人 橋本　印刷人 木村武
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社
定價 一ケ月 金一圓二十錢　郵稅 全十五錢　一部 金五錢
廣告料 普通一行 全一圓三十錢　特別一行 全二圓六十錢　場所指定 二割以上加算

滿洲並に天津方面へ交代部隊を派遣

東京十七日發至急報＝陸軍省發表

目下の關東軍の兵力は滿洲の治安を維持するに不充分である、なほ朝鮮派遣部隊は朝鮮に歸還せしむべきものなるをもつて內地よりこれと略ぼ同等部隊（第十師團）並に若干の特殊部隊（近衛、第一、第十二各師團）を派遣し、また天津方面には最少限度の部隊（第五師團）を派遣交代せしむ

自衛權發動餘儀なき錦州軍の挑戰的行動

【東京十六日發】錦州政府の策動並に錦州軍の行動は結局我自衛權發動を餘儀なくせしめるに至つたので之れが對策としての滿洲及び平津地方への增兵案を十七日の臨時閣議に附議決定し、直に金谷參謀總長より上奏御裁可を仰ぎ即日內地第〇、第〇〇兩師團長及び本庄關東軍司令官、香椎司令官に命令を發する段取である但し同日の狀況によつては平津地方への增兵は一先づ保留し第〇師團よりする滿洲への增兵（混成一個〇〇）のみ實施される模樣である、而して錦州に對する處置は勿論無警告的攻擊をなさず支那側の反省を求め且つ一定の日限を定めて關內への撤退を要求する最後的警告を發するものと觀らる

第〇〇師團の緊張

歸休兵を召集して待機

【久留米十七日發】滿洲と北支那に對する內地師團より增兵の件は荒木陸相は形勢上餘儀なきものなりとし決行を決意し閣議の承認を得次第參謀總長より上奏御裁可を仰ぎ即日發令の事となつたが、出動の報幾度か傳へられ髀肉の嘆を喞つてゐた第〇〇師團は愈々出動の內命に接したものゝ如く此度こそは出動間違ひなしとして昨夜深更まで司令部には晃々たる電燈が輝き幕僚等は非常の緊張裡に動員計畫を急ぎつゝあり出動すべきは步兵二個〇〇にて目下二年兵歸休後とて各聯隊とも僅少部隊が留まり居るに過ぎざるより急遽歸休兵召集の上出動部隊を編制待機中である

河川の凍結に伴ひ敵の活動益々旺盛

遼河及び大凌河凍結の模樣を見るに、遼河は巨流河鐵橋附近は未だ氷結しないが、その上下流は既に人馬の通行を許す場所あり、大凌河は大體において氷結してゐるが諸所に穴があるので、これを迂廻すれば通過し得らる、特に義州北側は完全に氷結し通過自在である最近敵の別働隊の活動旺盛となつたのはこれら河川の通過を許すに至つたによるものである【奉天電話】

學生鐵血團

【天津特電十七日發】當地市黨部一は蔣、張に對日宣戰の至急布告を要求し、また漢口、南京、上海等から學生鐵血團續々入津しつゝあるが、黨と各官憲はこれに武器を與へ錦州に派遣してゐるが、これらは馬占山を援助すると豪語してゐる

獨立騎兵旅を編成

【天津十六日發】張學良は錦州軍撤退につき直接日本側に泣きを入れると共に對內策から錦州撤退は外國側の干渉に據るとの口實を造らんとし英、米を動かして日本の諒解を求めてゐるといふが、事實は張學良は現に盛んに便衣隊を錦州方面に輸送する外、馬占山の騎兵隊が目覺ましい活動をしたとの報告を信じて獨立騎兵旅の編成を思ひ立ち玉田、密雲方面一帶で馬匹を徵發するなど學良は日本と對戰準備を整へ居り誠意更にない

各國武官は當分錦州で形勢觀望

本國政府の命により

【北平十六日發】蔣、張の下野實現に依つて支那の內的政變の結果錦州政府は自然消滅するに至るべしと一部外人間で信ぜられてゐるやうだが、張學良が副司令を辭職しても張の實權は殘ることとなり、此種の望みは實現されべくもない、但し表面强がりを云つてゐる支那側が最近錦州方面にある有力部隊を秘かに關內に撤退せしめつゝある事及びアメリカ其他各國武官が本國政府の命により當分錦州に留つて日支兩軍の正面衝突を避けるやう間接の努力を爲しつゝある事は事實で大體において錦州方面の形勢を重大視しつゝあるものと觀らる

山海關、秦皇島に學良軍多數集結

自動車で軍需品輸送

【天津特電十七日發】錦州に在る奉天軍の一部は鐵道に依つて關內に撤退と見せかけ北平、熱河から自動車道路に依り依然軍、兵器を錦州へ向け輸送し最近では山海關秦皇島方面の海岸に多數の兵を集結し對日戰備を整へつゝあり、張學良自身は大勢既に非なるを悟り副司令を辭し軍隊の撤退を實行しつゝ居るも參謀長榮臻を始め各旅長その他學生團の强硬な態度に支配されてゐる形勢に在る、學良の命令が無くとも近く進んで積極的軍事行動に出でんとしてゐる、なほ漢口からやつて來た救國團は天津司令部より武器、彈藥の供給を受け日本軍と一戰を交へんとし關外に出動した

錦州各部隊兵員增大

錦州附近の敵は團隊數を增加せぬが各部隊ともその數を增しつゝある、騎兵第三旅は固有の三團の外新たに獨立團三團を增兵し且つ各部隊ともその人員を增加してゐるまた第十二旅の如きは事變前は合計六千であつたが最近は一萬百名に達してゐる【奉天電話】

學良の徵稅に

天津商民疑惑

【天津十七日發】張學良は年末もこゝ旬日に迫り東北軍給料不渡り及び錦州方面の部隊に對しても防寒服すら意の如くならず、この年末切拔け策に惱みつゝある折柄當地市政府に對し二十一年度の營業稅徵收開始方を命じ來つた、最近張學良の態度に疑念を抱いてゐる支那商民は右の徵收稅は張學良の逃仕度であらうと觀てゐる

南京と北平の對立急激に尖銳化

蔣、張提携密接となり

【北平十六日發】蔣介石、張學良の下野により軍事提攜密接となり南京新政府と北平との對立は急激に尖銳化するものと見らるゝに至つた

閻、馮に出馬慫慂

【北平十七日發】太原來電によれば張繼氏は昨日徐永昌、宋哲元兩氏と會見し本日河邊村に閻錫山氏を訪ふ事になつた、都合に依つて馮玉祥氏とも會見の模樣だが、南京側では閻、馮兩氏の出馬を慫慂しつゝあり、この會見は重要視されてゐる

青島市長更迭

【北平十六日發】青島市長胡若愚は辭職し張學良は東北海軍司令官沈鴻烈を後任市長に任命した

全國學生約五萬があす南京で大デモ

聯盟脫退、宣戰を要求

【南京十六日發】全國各地より當地に集合の學生は當地の學生を合し明十七日一大デモを行ひ國民政府に聯盟脫退、對日宣戰、顧維鈞懲罰を迫る筈で昨夜來續々到着し上海學生を合すると總計約五萬の多數に達するだらう

太原で學生團暴動

徐山西省主席逃げ出す

【上海十六日發】太原來電によれば同地學生團は南京行きを阻止されて遂に昨日午後五時暴動を起し山西省政府を襲擊占領して之を目茶苦茶に破壞した、別働隊は政府機關新聞社を襲ひ機械を破壞した、暴動は五時間以上に亘り續いたが、政府主席徐永昌氏は身を以て逃れ市中には戒嚴令が布かれるに至つた

學良の副司令辭任公表

【南京十六日發】本日午後國民政府は張學良の陸海空軍副司令辭任を公表した、國民政府は右辭表を受諾すると共に學良を邊境防備司令並に剿匪司令に任命し東北軍の總指揮として北方領土保全和平秩序維持に任ずべき事を訓電した

蔣、張最後迄一蓮托生

【北平十七日發】蔣介石氏の下野は必然北支那の勢力分野に多大の影響を及ぼすものと豫期されてゐたが、實際においては蔣氏の下野は國民政府主席の椅子を去つたに過ぎず依然軍權を握つてゐるので北支那の形勢には殆ど影響はない、張學良も陸海空軍副司令の職は辭任しても依然實勢力を把持して最後まで踏留まるものと觀られて居り且つ蔣介石氏がその軍を河南、陝西に移動した曉は蔣、張の關係はますます密接となりいよいよ一蓮托生で進むであらうと觀察されてゐる

東邊保安司令部に于芷山司令を訪ふ

治安維持に努め錦州軍との無關係を說く

山城鎭にて　五百旗頭特派員發

十五日午後一時廿分山城鎭に着いた記者は、直に東邊保安司令部に同部の司令于芷山氏を訪問した、標悍そのものゝやうな氏は記者の名刺を見るや、記者が用件を話す前に自ら話の口を切り溢れる活氣を頑健な身體から發散させながら同司令部外交處々長閻家梅氏の通譯で極めて明快な口調で話すのであつた

最近自分の行動について兎角不利な報道が傳へられてゐることは良く知つてゐるが、それ等は全く自分に反感を持つた一部の連中が自分を敵意に陷れるためにやつてゐることで、今それを一々辯解してをれば切りもないし、またかうしたことは結局日が經つに從つて本當のことが解つてくるのだから、いつか自分の正しい態度が一般に解る時が來ると信じてゐる、**清源附近に五萬の馬賊が出たなんてことも一部の新聞に出たが實際調査の結果ではそんなことは全然ない、**勿論事實とすれば早速討伐はするが兎に角自分としては及ばずながら全力を地方住民の保安に力を注ぐ覺悟を持つてゐる、九月の事變突發と同時に大抵の連中は北平その他に逃げたに反し自分だけは山城鎭に早速引返して來た、それといふのも全く自分が東邊保安司令としての附近各縣の安寧を先づ圖らねばならぬといふ責任を感じたればこそだ、その後**王以哲の敗殘兵が五千餘名もこの地に押寄せたが**その時山城鎭には一ケ大隊の自分の兵隊がゐただけでそれを返すのにも隨分と苦勞した、その時北平からも自分宛にすぐ手兵全部を引連れて**山城鎭を引きあげ兎に角錦州に駐屯して北平からの命を待てといふ通知も來たが自分はきつぱりとそれを斷わつた、**自分が事を起さうなんて意思の無いことは兵隊の數を從前より增やしてゐないことでも解るし、最近は日本側からも自分の眞劍な態度は充分に了解されてゐるから自分も安心してゐる、昨日も海龍で自分の兵隊數名を投獄したがこれ等も良民を苦しめてゐる事實が判明したためで自分としては**嚴重に軍の統制を保つて行く覺悟だ**

瀋海鐵路沿線も大體自分の兵隊で警備にあたることになつてゐるが、これまた勿論全力をまげて旅客、貨物の保全にあたるから安心を願ひたい

かくて氏は最後に記者に對しどうか今後は度々當地に來られて實際を見ていたゞきたい、自分は何時も決して嘘をいはないし御質問のことは何でもお答へする、そしてまた貴方が御氣附になつた自分や自分の部下の惡い點は遠慮なくドシドシといつて戴きたい、自分はそれを心から御願ひする

と繰返し力强く語りながら快よく記者のレンズの前に立ち別れの握手に固い力をこめた（寫眞は司令部と于氏）

滿洲事變の交換文書

米政府が公表

【ワシントン十六日發】上院議員ハイラム氏が十四日提出した滿洲問題に關する米政府の交換文書公表案は本日可決すべき旨外交委員會より上院に報告された

物價の騰貴に鑑み官吏俸給增額

新內閣が目下研究中

【東京十七日發】犬養內閣は金輸出再禁止を斷行し物價騰貴の趨勢を馴致したが官吏の減俸をその儘にして置く事はその生活を益々脅威するのみならずその儘で總選擧に臨む事は現內閣に非常な不利を來すとの見解から政府は是非共官吏の減俸を復舊せしむべく目下研究中である

親任待遇委員の國策審議會

無任所大臣に反對せば組織

【東京十七日發】犬養首相は閣內を引締め眞に國策を檢討せしむるために無任所大臣を設置する意嚮だが、平沼樞府副議長等は無任所大臣設置に反對の意向のためその場合は政府は國策審議會を開催し委員を親任官待遇とし無任所大臣と同樣の役割を爲さしめる事となり得べく、委員には貴族院より前田利定子、牧野忠篤子、小笠原長幹伯、南弘氏の諸氏が選ばれるべく與黨よりも閣僚の選に漏れた二三の大人物を入れると觀られてゐる

民政黨の解散戰備

【東京十七日發】前閣僚一同（安達氏を除く）は若槻前首相招待に依り十六日午後五時から築地新喜樂に慰勞懇親會を開いたが、之に先立ち若槻總裁外黨出身前閣僚は同所に會合協議の結果來議會は解散あるものと覺悟して戰備を固めて臨まねばならぬ之がため速かに院內外の陣容を整へた上萬遺算なきを期する事とし若槻總裁の考慮を求むるに決した

補充部隊出發

【東京十七日發】滿洲獨立守備隊の補充として出動を命ぜられた第一師團管下各聯隊から選拔された〇〇名は十七日午前八時十五分東京驛發列車で秩父宮殿下をはじめ驛頭を埋める群衆の萬歲の聲に送られて一同元氣良く出發した

兩秘書官決定

【東京十七日發】山本農林大臣秘書官は澁澤寬太郎代議士に決定、大藏大臣秘書官は大藏書記官大野龍太氏に決定した

地方長官更迭

あす閣議に上程

【東京十七日發】鈴木、鳩山兩相森書記官長等は今朝來首相官邸で地方長官更迭につき協議中であるが多分十八日の閣議に附議發令することゝなるであらう

門司市長選擧

【門司特電十六日發】門司市長推薦市會は十六日午後一時より開會二時四十分開票の結果、元千葉縣知事後藤謙藏氏二十四票で當選、鈴木文治氏二票で次點となつた

芳澤大使は西伯利經由歸朝

【パリ十六日發】芳澤駐佛大使は數日中に家族と共にシベリア經由歸朝する事となつた

日銀總裁後任

深井氏が有力

【東京十七日發】土方日銀總裁は遠からず辭職するものと見られその後任として木村淸四郎、勝田主計、深井副總裁昇任等があるがその中深井氏の昇任は高橋藏相と關係深く適任と見られてゐる

滿鐵正副總裁東上延期

內田、江口滿鐵正副總裁は當初十九日出發東上の筈であつたが時局の都合で延期し出發期は今のところ全然不明である

秋山氏歡迎會

滿洲技術協會にては今般滿業視察の途來連の元鐵道省工作局長秋山正八氏（日本車輛會社常務）を招待し十八日正午大連ヤマトホテルにおいて歡迎會を開催すと、會費金二圓

人事

▲袴田可坪氏（海務協會主事）十七日入港の香港丸にて來連
▲中谷彥太氏（關東廳囑託）同上
▲尾見半左右氏（同）同上
▲牛島吉郎氏（滿鐵北平公所囑託）同上
▲佐野茂氏（夕刊大阪民友新聞社長）同上來連
▲佐藤榮志氏（在滿警官慰問會理事長）同上
▲安岡靜四郎氏（高等法院檢察官長）地方法院事務監督のため十七日來連
▲濱井金次郎氏（大阪屋店主）去る十月四日膽石症再發の爲め大連醫院に入院爾來加療中であつたが快方に向ひ十六日退院した

蛇角

議會の解散、非解散、早くも問題となる、憲政常道より見れば解散が正當、但し非常時の非常道もある。

◇

劈頭に解散なければ、金貨兌換に關する緊急勅令が、解散非解散の鍵。

◇

全國學生五萬南京に集まる、主張は聯盟脫退、對日宣戰、廣東派政府どう捌くか。

◇

山西でも學生蜂起、省政府占領破壞、暴動五時間、どの軍閥にも學生は苦手。

◇

張學良、陸海空軍副司令免官、改めて邊境防備司令並に剿匪司令に任命、不相變空名虛官。

◇

邊境とは東北各省、匪とは義勇軍、袁金鎧を指す、學良此職務を背負つて何處に行く。

東亞の謎（151）

國枝史郎　作
插畫　伊藤順三

戰ひ（二）

自動車庫と一口に云つて了へば、何んでもないやうに思はれるが、事實は然うではないのであつた。

自動車庫を中心として、廐舍があり、家畜小屋があり、駱駝小屋があり、收納藏があつた。（收納藏といふのは掠奪して來た品を、一時貯藏して置く倉庫なので）――それらの傍らには伯爵達が、これ迄住んでゐた人質廓があつて、沙漠生活の必須機關たる、行通具とこの音車領域に於ける、重大な財產の所在地が（掠奪して來た品物は、文字通り城方の財產であり人質も將來財產となる可き、貴重品であるといふことが出來る――で、さういふもの〻あるその地點は、重大地點と云はなければなるまい。

果然自動車庫のあるその地點は非常に重大な地點なのであつた。

自然そこを占領するには――城方に於てもこの地點へ、優勢の兵を備へてゐるやうから――伯やダット方が占領するには、同じく有力の兵を以て、攻擊しなければならなかつた。

そこで郡司大佐や白上大尉が、五十人あまりの兵を率ゐて、その方面へ潛行したのであつた。

然ういふことを也速該の方では、どうやら探つて知つたやうであつた。

つまり精兵がその方面へ向けられ、本據が手薄になつたことを、どうやら也速該は知つたやうであつた。

で、本據を一擧に襲へ！と云ふことになつたやうであり、尤も手薄の南側の方へ、也速該方の精兵が集中して來た。

その方面へはダットが向かつてゐた。

二十人足らずの兵を以て、ダットは頑强に防戰した。

也速該の兵達も頑强であつた。鐵條網を先づ破り、散兵壕に飛び込んで、押し合ふやうにして進んで來た。

爆藥戰が行はれた。

土嚢が飛び砂煙が吹き上がり、焰と焰とで火事のやうになつた。悲鳴、銃聲、喚聲で、散兵壕の中は瘋癲病院のやうになつた。その中で人間の頭が飛び、腕が千切れ足がもげて飛んだ。

日野少尉の指揮してゐる壘道でも、凄い攻防戰が行はれてゐた。彼我の距離は接近してゐた。顏と顏とが向ひ合ふ迄に、双方で手榴彈を投げ合つた。銃劍で互に突き合つた。

一人が斃れると其死骸を踏み越え、一尺でも先へ進もうとした。敵も味方も然うであつた。

この方面も也速該方の方が、此方の兵の倍以上もあつた。

さうして彼等は蠻人だけに、命知らずで頑强であつた。

戰ひながら退つたりした。

この間に一手の也速該方の兵が將校宿舍の方へ潛行して來た。

此邊には衛帶所と通信所とがあつて、此村は臨時の戰時病院として、日本人組の老若や、洋子や、小夜子が小枝次郎などゝ一緒に、負傷者の手當てに當つてゐた。

城槨の中でも中央部に位し、容易に襲はれる所ではなかつた。

案內を知つてゐる也速該軍ばかりは、しかし案內を知つてゐるだけに、襲ふことも潛行して來ることも出來た。

で、潛行して來たのであつた。

約二千の便衣隊員 打虎山から東進中
一部は巨流河附近で我軍と遭遇撃退さる

最近黄布の腕章を附せる便衣隊約二千は打虎山方面より東進中でその一部五、六十名は十六日巨流河東南方約一里の地點附近に現はれわが遼河守備隊約一個中隊と遭遇し撃退された、また皇姑屯附近に去る十三日夕鐵嶺地方面より來れる擧動不審の支那人五名あるを發見、支那巡警がこれを誰何せんとするや最後の一名は突如拳銃を發射し逃走した、これがため巡警二名は負傷した【奉天電話】

門臺堡に匪賊集結

十六日夜八時牛門臺堡部落に集結中の兵匪團は依然同地にあるが午後九時椀樹子より約二千町の謝安堡部落に馬四十頭を強要した、同部落には先月末まで奉天自警局長たりし馮景賢居住し居り、門臺堡集結の兵匪を公安隊に編入の勸告をなして居るさか、これを率ゐて蹶起の機會を狙つて居るさか種々噂されて居る、然し曩に我軍部より嚴重戒告を受け排日的行爲をなさざることを誓約せる關係上邦人に危害を加ふることはあるまいと觀測されて居る【奉天電話】

奉天近郊で移動中

奉天の近郊門大堡部落には八十名の匪賊あり騎馬隊増大しつゝありなほ同地西南方一邦里の高家窩棚には百二十餘名の兵匪あり漸次移動の形勢あり目下我方警戒中【奉天電話】

討伐隊、懷德に入城
兵匪は逃亡した模樣

十七日午前十時懷德方面の兵匪の動靜偵察のため長春を出發した飛行機は零時三十分歸長した、吹雪のため偵察に非常な困難を來したがその報告によると前日同樣の狀態はないやうである、而して懷德にあつた兵匪はわが討伐軍の出動を感知し夜陰に乘じて逃走したもの、如くである、それは機上より城門より西に通ずる道路上の雪が夥だしい車と足跡を見る事が出來るからである、なほ正午討伐軍の主力は懷德縣城に入城した【長春電話】

高臺子附近で匪賊を擊滅
長春守備隊が出動

十五日長春より出動した芳賀大尉の指揮する長春守備隊は十六日午前十一時頃范家屯の西南方小黑林子の南方高臺子附近において七十餘名の匪賊と遭遇して銃火を交へ匪賊二十名、馬十二頭を殪した、右は范家屯、小黑林子間の通信方法なく案ぜられてゐたが飛行機との連絡によつて判明したものである【長春電話】

公太堡へ警官

公太堡附近の兵匪集團が形勢が現地保護の必要を感じ十七日朝奉天署より永松部長以下十名同地に急行した【奉天電話】

破格の思召で警官御慰問
皇后陛下から御沙汰

【東京十七日發】皇后陛下にはさきに皇太后陛下と共に在滿出動部隊將卒に對し防寒のため眞綿を下賜せられたが更に今回事變以來邦人の生命財産保護に從事し居る外務省及び關東廳警察官へも破格の思召で御慰問あらせらるゝ御沙汰あり、兩三日中に皇宮職を經て關係各長に御沙汰傳達ある筈

時局文庫と陣中文庫 愈よ設置

滿鐵の時局文庫並に陣中文庫設置方についてはこの程重役會議の決定に基き十五日内田總裁の決裁を得たので愈々着手することゝなり地方部に於て大體のプランを作成し十九日午前九時から奉天圖書館に於て大連、奉天兩圖書館長及び全滿各圖書館主事を網羅した圖書館業務研究會職合會を開催、滿鐵本社からは中根社會教育係主任が出席、趣旨を説明して兩文庫の内容充實並に運用に關して具體的取きめをなす筈である、なほ陣中文庫設置の報傳はるや早くも朝鮮龍山鐵道圖書館より圖書三千冊の寄贈申出があつた

故板倉少佐の遺骨東京到着

【東京十七日發】滿洲各地で戰死した犧牲者板倉少佐以下の遺骨は十七日午前五時四十分東京驛着それぞれ郷里に運ばれた

第一線の警官を慰問したい
東京で設立された警官慰問會の理事長來る

駐滿軍隊同樣國防の第一線に立つて活躍する在滿警察官の慰問といふことが最近内地各方面でしきりに叫ばれてゐる、それのトップを切り淺見法學博士多賀陸軍少將等の發企のもとに去る廿九日各大學教授等約四十餘名が參集して在滿警察官慰問會が設立されたが十七日入港香港丸で同會理事長佐野榮志氏が警察官慰問使として來連した船中語る

第一線に立つ警察官の慰問が最近叫ばれだしたが幸ひ各方面の意見が纏り慰問會が出來た同時に約一週間に亘り新宿と日比谷公園に加慰問樽をおいて行人の純情な寄附を各大學生の後援を得て仰ぎ千六百圓を得たのでそれを關東廳出張所に託した樣なわけでその寄附者の延人員三萬九千餘名、最近の街頭宣傳としてはこんなに市民の心を打つたものは無いと云はれてゐる要するに在滿警察官の苦しみが最近になつて漸く普遍的に解つて來たらしい、自分は直ちに旅順に行き小學生その他から寄附された明治神宮神符三千と南前陸相が協力と認めたハンカチ千三百枚を塚本長官に手交するつもりでゐる、奥地は大きな警察署は皆廻る豫定だ

勇敢な巡査表彰
井戸内の小學生を救ひ出す

市内眞金町八八番地沙河口小學校一年生野上健(八)は去る十二日午後一時頃學校より歸途降雪のため沙河口霞町十四番地空地内にある深さ三丈餘の井戸に誤つて墜落し人事不省に陷つてゐるのを同地派出所勤務の根本、久米兩巡査が發見し非常繩を腰に結びつけて井戸内に入り近隣の者と協力し救助したが沙河口署で兩巡査に對し救助さして目下關東廳に表彰方を申達中

邦人拳銃強盜 目星がつく
犯行後非常線を突破して大膽極まる行動判明

師走の巷に出沒する邦人ピストル強盜は大連署躍起の捜査を尻目にかけて悠々と警戒網を突破し容易に逮捕するに至らないが、賊はさきに寺内通支那旅館に押入り百餘圓を強奪した同一人物であることが突き止められ、一縷の光明を投げかけてゐる

賊の行動は極めて大膽不敵で、さきに支那旅館を襲ふてから非常線區域に進んで足を踏み入れ春日町附近の警戒員と共に非常線を守るが如く裝ひ、警戒員が同僚と間違つて安心してゐる隙に大タクを呼び止めて飛び乘り「沙河口驛へ」と命じて途中大連神社前で下車、さらに引返して小崗子遊廓某樓に登樓してゐるなど一筋繩でゆかぬ前犯者の所爲と見られ、最初大連署では前科五犯某を有力容疑者として捜査方針を樹て旅順へ藤本警部補を奉天へ吉岡強力班を派遣するなど必死の活動を試みたが、十六日夜近江町八十番榮質店に押入つてから全然見込み違ひであることが判明、捜査方針を變更し第二段の活動を開始し、悲慘事の未然防止に血みどろとなつてゐる

警官の慰問に苦力が獻金
金票三圓七十三錢を

南沙河口二三一龍ケ岡淨水工場内臨時苦力劉洪財(二)外廿三名は日支事變以來北滿各地で治安維持のため働くわが警察官のため金三圓七十三錢を沙河口署へ寄贈したが彼等下級支那人の獻金はこれが最初でこの美擧に對し沙河口署でも大いに喜んでゐる

避難民中に猩紅熱流行

昌圖縣一帶は匪賊の跳梁甚だしきため部落民の昌圖城内に避難し來れるもの現在五萬五千人の多きに達してゐるが、これ等避難民は不衞生の結果病人續出し就中猩紅熱に罹り小兒の死亡する者一日平均十數名に達する狀況であつて、滿鐵附屬地も警戒を要するものがある【昌圖電】

吉敦線の兵匪 勢力を增大
蛟河市街に入り込む

吉敦線拉法、蛟河兩驛を襲撃せる馬賊はその後勢力を增大し蛟河守備の支那兵も參加せるもの〻如く總勢六百餘に達し既に蛟河市街に入込んでゐる、木橋及び電信、電話線の破壞個所は拉法驛の東方三キロの地點であつて目下討伐隊掩護の下に修理を急いでゐる、長春敦化間の直通列車は第二列車のみ長春、額赫穆間を往復してゐる、蛟河居住の邦人三名は事件前所用で吉林に來てゐたので遭難を免れた【長春電話】

勇ましい軍馬の慰靈慰安に來た
軍馬慰問使一行語る

朔北の曠野を驅け廻りわが忠勇なる勇士と共に或はたほれ或は傷いた軍馬の慰靈慰安のため立つた關東學生乘馬協會では日本學生馬術協會と聯合のもとに去る六日東京市において千五百頭の馬をつらね大デモンストレーションを起すと共に夜は慰問の夕を開きこれ等の收金を軍馬慰問に充つる事となり十七日入港香港丸にて軍馬慰問使として小泉正夫、檜眞市、橫濱清彦、鈴木猛男の四君が來滿した、一行に代り通譯中刺を通じると小泉君は

自分達が乘馬協會のものであると云ふところから軍馬の慰靈慰安を思ひ立つたのです、六日の大示威行列に對しては南陸相も心から後援して下さいました千五百の乘馬行列は東京市中でも未曾有の事でした、夜の慰問の夕では約千圓許の收金があつたのでこれでにんじんでも買つて軍馬に送つて下さいと陸軍省に贈りました、聞くところによると軍馬の戰死數は四十頭、負傷は六十頭餘りだそうです、我々は軍馬を慰問すると共に本宮は軍隊慰問に目的がある事は勿論です、今夜すぐ奉天に行つて十八日戰死馬の慰靈祭を行ふつもりでゐます、奉天着後豫定を決めますが廿八日の船で歸京の豫定です(寫眞は一行)

支那人強盜 容疑者
沙河口で檢擧

沙河口署では去る十一月十七日午後二時ごろ市内和泉町十八番地福和棧こと林均璞方を襲つて小洋八十圓、金票十八圓を強奪した拳銃強盜容疑者として十六日朝龍十塘に潛伏中の新福有(二七)を福島刑事が引致して目下取調べ中であるが尙餘罪相當ある見込み

ロ君天津へ
「滿洲事變の事なら僕に聞いて下さい、僕か一週間でそこ〳〵ですつかり解つてしまつたよ」

ノッポのウイル・ロジャース氏は相變らず愉快な警句を飛ばし乍ら十七日出帆濟通丸で天津に向つた、記者が握手を求めると「この船の天井も低いし貴方の手も小っちゃいれ」さくる

滿洲はハルピン迄行つて來ましたよ、これからですかこれからは支那の若い學生の旗を立て、偉らそうに力み返つてゐるデモンストレーションを見に行くんですよ、なあに出來れば僕は先頭に立つて運動のしかたを敎へてやるつもりです、天津は一日北平に二日それから南下して上海に出て香港を廻つて歸來します、日本も滿洲ももう濟みました、歸來したら滿洲事變のキネマでも撮りますかアハハハ

元主家の名を騙り詐取する

十六日午後十一時ごろ市内近江町百八十八番地繩田常治方へ伊勢町「不餅子」の店員だと稱する三十四、五歳の男が訪れ二圓七十錢貸して呉れといふので同家では不餅子に借金があるのでいふがまゝに二圓七十錢を渡すと程經て件の男が引返し更に七十錢貸せと金を受取つて立ち去つた、同家では不審に思ひ不餅子に問合せた結果、詐欺漢の所爲と判明、大連署では不餅子の元雇人佐藤某を指名犯人として捜査中

西部市民主催で國運進展祈願祭
廿日に約六千名行進

曩に本社主催のもとに時局に際し護國祈願祭を執行したのに刺戟されて西部大連でも來る二十日西部大連市民主催のもとに國運進展祈願祭を執行することゝなつたが、當日は各學校五年生以上その他大連工場從業員、青年訓練所、各區町内會より總參加人員約六千名にて午前九時半沙河口神社に集合祈願祭後引續き旗行列にて工場地區、沙河口市内を行進して最後に聖德太子堂に參拜散會する筈であると

布哇大學野球部の來朝決る

【東京十七日發】法政大學野球部招聘のハワイ大學野球部は明年六月中旬卒業生との混合チームで來朝東都各大學と戰ふ事に決定した

獻金柔劍道試合
京城高商軍を招聘し
來る廿五日全大連軍と對戰

滿洲體育團體聯盟の一員たる大連講道館有段者會及び滿洲劍友會では來る二十五日午前十時より大連道場に於て朝鮮京城高等商業學校柔劍道兩部を招聘し全大連軍と對抗試合を行ひ入場料を聯盟の名で軍隊慰問金に當てることゝなつた、なほ當日全市中等學校柔劍道對抗試合を行ふことに決定したが、兩試合とも非常な白熱的試合が豫想されてゐる、柔道は午前十時劍道は午後一時より開始し會員券は兩試合通じて二十錢と決定會員募集方法は追つて發表の筈

電線を盜む

十六日朝十時五十分ごろ奉天郊外北陵街道より城内四平街に通ずる電線數個所を切斷され居るを守備隊巡羅兵が發見、取調の結果、柳河溝居住鮮人朴應雲(二)といふものゝ贓品を所持し居るを發見、モルヒネ中毒者より買入れたと白狀したので目下嚴探中【奉天電話】

久留島武彦氏

童話の大家として御馴染深い久留島武彦氏は十六日下り機にて來連十七日朝の急行にてチチハルに向つたが各地視察をかねての慰問旅行で年内一ぱい在滿し陸路歸京の豫定であると

閑雲野鶴を伴侶に
清澄な袁翁の仙骨振り
新しく力強い後繼者に送られ奉天省政府を去る

兵馬倥偬の間に保境安民の一の過程として作られてゐた地方維持委員會は、十五日臧式毅氏を首班とする強固な執行機關が出現するに及んで、その必然的な過渡期的機構を解消した、事變以來約三ケ月間、代行執政機關の長として省政府首班總理處のアームチエアに落着かない腰をおろして、飄々乎たる遼陽の一聚客の風格を牛月型の龍髯に垂らしながら、こち吹かば東行き、のほゝんに構へてゐた袁金鎧氏は、十六日午後三時を最後として新らしく萌えいづる權力に對して、虚脱した仙格さで印璽の授受を終つた。

◇

鎌桁の尖端のやうにするどく双の眉端に垂れ下る口髭、ニスを刷いたやうにツルりと光る圓い頭顱、秀でた左額骨にへばりついた黑子、寛濶な支那服の袖口から突き出た手先は進に筆もつ人の柔かさを思はせて、しらぐと女性的な美しさをもつ「新らしい後繼者も出來ました、さぞ重荷の下りた氣安さでせう」と今日を最後の總理處で慌だしく古ぼけた鞄に書類を詰め込む老袁金鎧氏に呼びかけると、ニツコリと親み深い八重の瞼を近眼鏡の奥からほころばせる。

◇

私は素より遼陽在の一聚客、筆硯に親んで餘生を送るのが無上の願望だつた、圖らず兵燹の裡に四民の推轂によつて、唯舊くから地方民に知己を有するの故を以て維持委員會長の重職に擧げられ、在任三ケ月その職に在つた、大過なかつたのは四民各位の後援指導の庇護に外ならず、菲才不德の私如きが克くこの重責を負ふべきではなかつた、臧式毅氏の政府首席はこの意味から譲つて寔に適任これに過ぎぬ、私は些かの私心もなく臧氏の就任を慶んでゐる、解放されて素の野鶴に還つた私は北平、天津の知人、學友からの招請で、中支へも赴きたいし、又曾遊の地、大連の山紫水明をも賞したい、然し兵亂治まり、軍閥殲滅して今や東四省に新政の曙光將に萠さむとする今日、私は多數の舊知をこの地に棄て、身一人で優游自適する氣持にはなれない、及ばずながら新政府要路の新人の指導誘掖を得て、自治、統吏の爲に一臂の力を添へ老後の奉公を爲したい存念だ、多年兇軍閥の苛斂誅求に慘惱した三千萬の民衆は覺手殆ど消滅して衣食住の安易さのみ、私は只管にこの三つのものが民衆に憚みなく與へられることを希つてゐる。

◇

新滿蒙の統治方策は塞客のよく與り知らぬところ、拔けた老袁翁に「予等を以て云はしむれば東北の軍閥下に四分五裂した往時の東四省は、恰も二千年の昔、吳、魏、蜀が鼎立し、謀客、謀將橫行した戰國時代の樣相を再現したものと思つた、今や平安、萬里に順風吹く、卿は舊軍閥下にあつては何人を第一人者とするか」と質れると「桀王と紂皇と孰か辨別しやうか？どれも御免だ」戰れて三千年の歷史の中爲政者として何人を推すかと畳みかけると「諸葛亮が最大、至高の爲政者だと思ふ、私は素から文字の樂が好きだ悠々として書を畫き、詩人の需めに應じて詩を賦して贈りたい」と語り、臧首席、趙市長に送られて三月の寓居に充てられた省政府舍を出たが、老袁翁のものさびた後姿には、壯烈鬼神を泣かしめる臣亮の風貌よりも、むしろ草廬に閑雲野鶴を伴侶として逍遙吟を作す孔明の仙骨味が偲ばれた【寫眞は臧主席、趙市長に送られて省政府を出る袁金鎧翁】

天氣豫報 十八日
北西の風 晴時々曇

各地溫度

	十七日午前十一時	十六日最低
大連	零下三、六	零下七、五
旅順	同三、〇	同六、九
營口	同九、七	同一四、四
奉天	同一三、六	同一九、〇
長春	同一五、一	同二二、四

けふの小洋相場(正午) 金百圓は一八五圓六五錢

暗流阿修羅館 (274)

生田蝶介

挿畫　藤井耕達

海へ（三）

「さうか」

と、周太郎は笑つて見返した。

新左衞門は、

「何が笑つてゐる」

と訊きかへした。

「ところが、その新左衞門とは一緒にいまゝで田圃で鴨撃ちをしてゐた。そして、いま、ついそこで別れたばかりだ。いろいろと話した」

「さうか、俺のことをいろいろときいてゐたか、詳しく話したか」

「なるべく兄貴のことには觸れまいとしたが、先方はずんずんと突つ込んで來た。何でも大方調べがついてゐるらしいよ」

「ふうん」

「だから、もういゝ加減に俺に討たれてくれるか、遠くへ姿をくらますかしないといけない。もう一刻もしないうちにどうかすると捕手がくるかもしれないよ」

「捕手位は恐れないが、どうだ、佐々木、貴公も海に來ないか」

「海？」

「さうだ、海だ。海は廣々として自由でいゝよ。陸地には限りがある。まして日本の領土は掌ほどだ。江戸と來ちや、たゞうるさいばかりで手も足も出やしない」

新左衞門のこの言葉に周太郎は目を丸くした。

「俺も覺がさしたのだな、いや、急に人間の世界が戀しく人がなつかしくなつたのかも知れぬて。なまなか祖先の怨みを晴らさうなどと江戸へ入込んで來たが、さうしてゐるうちに天下が欲しくなつたのかも知れぬて、いや、いま思ふと、小さい慾望だつた、さて窮屈な思ひをして天下を取つて、それでどうといふことも無いのだつた、やつぱり自由自在に廣い廣い海を飛んで歩いてゐる方が、氣がせいせいする。もう田沼はあんなになつたし、家治は死んだし、天下を取らうと思へば朝飯前だが、もう止さう、少し馬鹿々々しくなつて來たから」

「ぢや、やつぱりさうだつたか、田沼の殿にもいくらかその事がわかりかけてゐたんだな」

「さうだらう、あれほどの人だからな、とやかく非難はされても人物は人物だよ、貴公をあれほど信じさせて、一生かゝつても俺を討つなどゝいふこともあの老人の魅力だ。じつさい老人はこの世の中で俺を一番恐れてゐた。それはもう一つには、尾張家といふ背景があつたからだ」

「尾張家といふのも出鱈目だらう、それとも今日來た男の方が出鱈目かな」

「まん更尾張家にゆかりが無いでもないが、俺の方が出鱈目だ」

と云つて、新左衞門、はじめて大聲でからからと笑つた。

「尾張家が今日までよく默つてゐたな」

「尾張家は、田沼を老中に入れることを非常に反對だつた。が、これが用ひられなかつたので田沼が城中にゐる間は將軍家と絶交だつた。其所を見込んで入り込んだのが俺だ。仲直りの形で、また尾張家の學者山村新左衞門が俺より二つ年上だが、まことに俺と瓜二つ、よく似てゐたのが何より、山村新左衞門になり切つたので、今日まで仕事は大へんに仕よかつたよ」

「まことよく似てゐた」

「似てゐたであらう。似てゐたと云へば、先刻お前をたづねて來た男があつた」

「ふうん、こんどは本物の佐々木周太郎が來たのだらう」

と云つて周太郎は苦笑した。

「冗談ぢやない。田沼の使らしい何とか要といふ若侍だ」

武門血笑記

下村悅夫作　工藤義正挿畫

十九日夕刊から連載

作者の言葉

古いものが行詰つた後には必ずそれに取つて代るべき新らしいものが猛烈な勢ひを以て現出展開する。その大轉換期に臨んだ人間の態度や生き方！これは大きな興味であり問題であらねばならぬ。

そこで私は今からそれに就いて、明治維新の風雲を孕んだ幕末といふ大革命大變化期の舞臺を借りて、武士階級に屬する三人の若者を登場させ、彼らがその大轉換期に臨んで如何なる態度をとり、如何なる生き方をしたかを書いて見ようと思ふ。卽ち、この「武門血笑記」一篇である。

而も、この大きな興味と大きな問題！これは、幕末といふ遠い過去の話だけではなく、今以て生々しい現實性を有つてゐる問題であり興味である――とも考へられる。御愛讀を祈る次第である【寫眞は下村悅夫氏】

キネマと演藝

學生デー會費半額慰問寄附

大連滿鐵社員倶樂部主催の第三十一回中等學生映畫デーを戰死者遺族慰問の特別デーとして開催、參加人員三千二十一名で會費の半額三百二圓十錢を得て大連市を通じて寄贈した

來年こそ國產トーキー時代

國產トーキー時代來るの聲を耳にしてからもう大分になるが愈々來年こそは本當に各社共トーキー製作に全力を注ぐことになる模樣である、これはフオツクスの「再生の港」の出現も與つて大いに力あることで、これ迄洋畫トーキーの不評だつたのも結局喋る言葉が解らなかつたからで「再生の港」の樣に完璧の技術に依つて日本語を吹込まれて見ればトーキーの良さがはつきりと解るから若しこの種洋畫トーキーが續出する樣なればこれは正に邦畫の大敵であらねばならない、賢明な各社がこの情勢を察知しない譯はなく既に蒲田では新春第一週封切の「若き日の感激」に次いで第三回作品「上陸第一歩」を井上、水谷主演で撮らうといふ本格的な態度を見せてゐるし、延びのびになつてゐた日活も今度こそは硏村の「寫眞化學研究所」と提携した樣だし新設の國際發聲株式會社も陽春頃までにはデフオレー式及びフランスの無電會社製になる優秀な發聲機を擁して大々的な邦畫トーキー製作の計畫も實現するであらうし、その他新派の俳優を使用して舊マキノスタヂオで製作してゐる映音商店や富士發聲もあるし、新歸朝の勝見庸太郎も時期が來れば自らトーキー製作に乘り出すと言つてゐるから來年こそは待たれた國產トーキー時代が來やうといふのである

常盤座はSP

常盤座は今回チエーンと契約し新春を期して大々的に活躍することに決定した

西檢新年初唄

西檢番の新年初唄は御題「曉鷄聲」で雨緒軒主人作詞西川鶴三作曲振附で左の如くである

本調子「惠みます昭和の御代の七歲は明け行ほのぼのと常世の闇の昔より長鳴鳥の　二上り「音にめでて合　開く岩戸の初明り合　光しらじら曉のきぬぎぬ縋かぬれぐら鳥思へばつらき鳥の聲惜うは聞かず壬のさるにても世はめでたしや國家幸さぞひびきける

噂話

各映畫館正月興行の陣容が次から次へと決つて殘るのは常盤座と寶館の二つとなつたが▲寶館は既に內定しながらいろいろな駈引ト發表されぬものらしく▲また既報以外の正月プロのうち優秀映畫として期待されるものは▲デトリツヒの「間諜X廿七」が十五日內地があくので廿日頃には映樂館に上映の豫定で▲またメトロの猛獸映畫「トレイダホーン」は月末になる見込みだとのこと▲日活作品では「白い姉」があり、興行成績の最も期待されるのは中央館第三週の松竹發聲映畫「マダムと女房」だらうと見られてゐる

本社特選　新棋戰（其三）

平香交　平手番　五段▲齋藤銀次郎

先　四段△樋口美雄

【圖は六六歩迄の局面】

▲齋藤氏「持駒」歩

	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一	香	桂		金		王	銀	桂	香
二		飛					金	角	
三	歩			歩		歩		歩	歩
四			歩	銀	歩		歩		
五									
六			歩	歩	歩		歩	飛	
七	歩	歩			銀	歩			歩
八		角	金		金				
九	香	桂	銀	玉				桂	香

△樋口氏「持駒」歩

▲七五歩　△六五歩●
▲同銀　△二五飛
▲八八角成　△同銀
▲七四銀　△七五歩
▲三三桂●　△二八飛
▲七五銀

【土居八段講評】△樋口君は一旦六六歩と突いた主意を飽迄繼續の意味を以て六五歩と突き出し敵銀の形を惡くしたのは此の場合に於ける最善策である▲其時齋藤君に於ても敵が銀を壓迫して來た際、少しも屈せず手順に三三桂と利用して飽迄攻勢的の意味に出たのは活氣ある手段。

【萩原六段解說】後手の七五歩は當然の攻めであつて、捨て置くと敵より六五歩と突かれ同銀となつては銀の打死となつて惡い。先手の六五歩は六六歩突きの繼承で敵の七五歩を同歩と取つては同銀と進まれて八筋を敵に攻められて先手惡くなる。後手の八八角成は一旦七四銀と引き敵七五歩なら八八角成、同銀、七七桂と譜の如くなる。然し敵七五歩の時三三桂、二六飛、七五銀で八筋を攻める方が殘る。八八角と交換して同銀と敵に取らして敵の八筋が強くなるから一旦七四銀と先に引いて見る手もある。尤も後手が七四銀なら先手も一旦二二角と成り同銀、七五歩と指すと三三桂、二八飛、七五銀、八八角成は直ちに七四銀と引くと敵に二二角と交換されて銀の形が定まるのを避けたもので、後手が直ちに八八角と交換して次に三三桂と上り七五銀と進んだのは後に三一銀を四二銀の形に出來るからである。この邊の利害得失は仲々判然しにくい所である。